

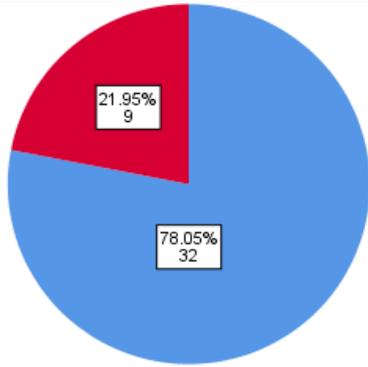
平成 30 年度 徳山工業高等専門学校 教育点検アンケート調査

本科卒業生アンケート集計結果

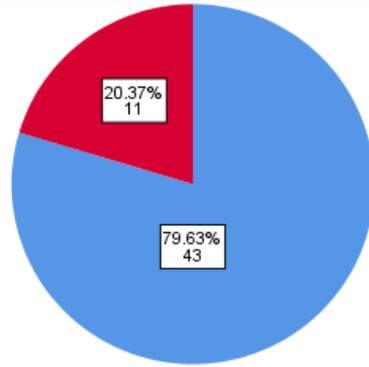
対象：本科卒業生（昭和 54 年 3 月卒業～平成 30 年 3 月卒業）4,668 名，
 発送数：3,373 通 回答者：242 名（回答率 7.2%）

【1. 個人情報に関する項目】

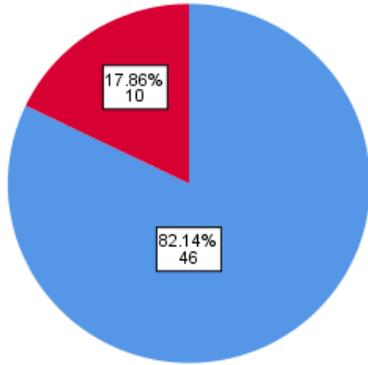
質問番号	質問内容																									
1-1-1	<p>あなたの性別を教えてください。 1. 男 2. 女</p> <p>The figure consists of three pie charts. The first chart, labeled '全体' (Total), shows 85.54% (207) for males (blue) and 14.46% (35) for females (red). The second chart, labeled '機械電気工学科' (Mechanical Electrical Engineering), shows 98.81% (83) for males and 1.19% (1) for females. The third chart, labeled '情報電子工学科' (Information Electronics Engineering), shows 77.50% (62) for males and 22.50% (18) for females. A legend indicates blue for '男' (Male) and red for '女' (Female).</p> <table border="1"> <caption>性別分布集計結果</caption> <thead> <tr> <th>対象</th> <th>性別</th> <th>割合 (%)</th> <th>人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">全体</td> <td>男</td> <td>85.54%</td> <td>207</td> </tr> <tr> <td>女</td> <td>14.46%</td> <td>35</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">機械電気工学科</td> <td>男</td> <td>98.81%</td> <td>83</td> </tr> <tr> <td>女</td> <td>1.19%</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">情報電子工学科</td> <td>男</td> <td>77.50%</td> <td>62</td> </tr> <tr> <td>女</td> <td>22.50%</td> <td>18</td> </tr> </tbody> </table>	対象	性別	割合 (%)	人数	全体	男	85.54%	207	女	14.46%	35	機械電気工学科	男	98.81%	83	女	1.19%	1	情報電子工学科	男	77.50%	62	女	22.50%	18
対象	性別	割合 (%)	人数																							
全体	男	85.54%	207																							
	女	14.46%	35																							
機械電気工学科	男	98.81%	83																							
	女	1.19%	1																							
情報電子工学科	男	77.50%	62																							
	女	22.50%	18																							
	<p>The third pie chart, labeled '土木建築工学科' (Civil and Architectural Engineering), shows 79.49% (62) for males (blue) and 20.51% (16) for females (red).</p> <table border="1"> <caption>性別分布集計結果</caption> <thead> <tr> <th>対象</th> <th>性別</th> <th>割合 (%)</th> <th>人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">土木建築工学科</td> <td>男</td> <td>79.49%</td> <td>62</td> </tr> <tr> <td>女</td> <td>20.51%</td> <td>16</td> </tr> </tbody> </table>	対象	性別	割合 (%)	人数	土木建築工学科	男	79.49%	62	女	20.51%	16														
対象	性別	割合 (%)	人数																							
土木建築工学科	男	79.49%	62																							
	女	20.51%	16																							



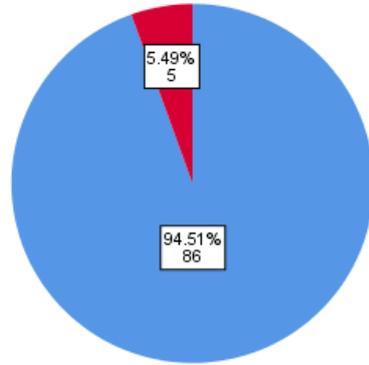
20~29 歳



30~39 歳



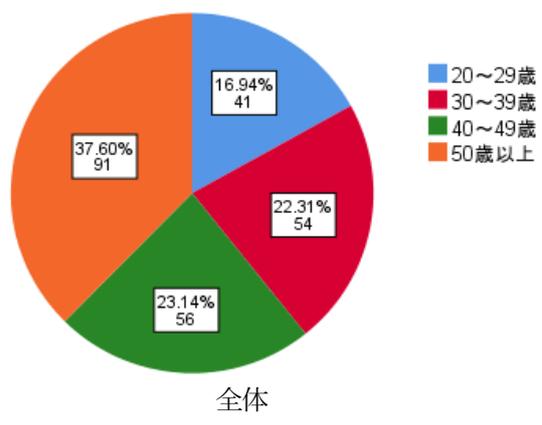
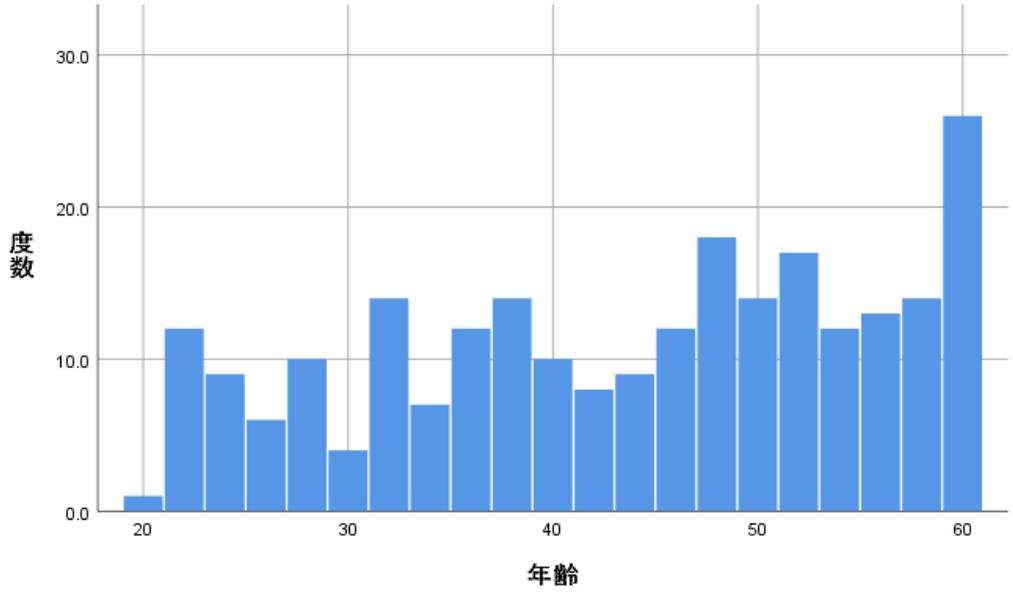
40~49 歳



50 歳以上

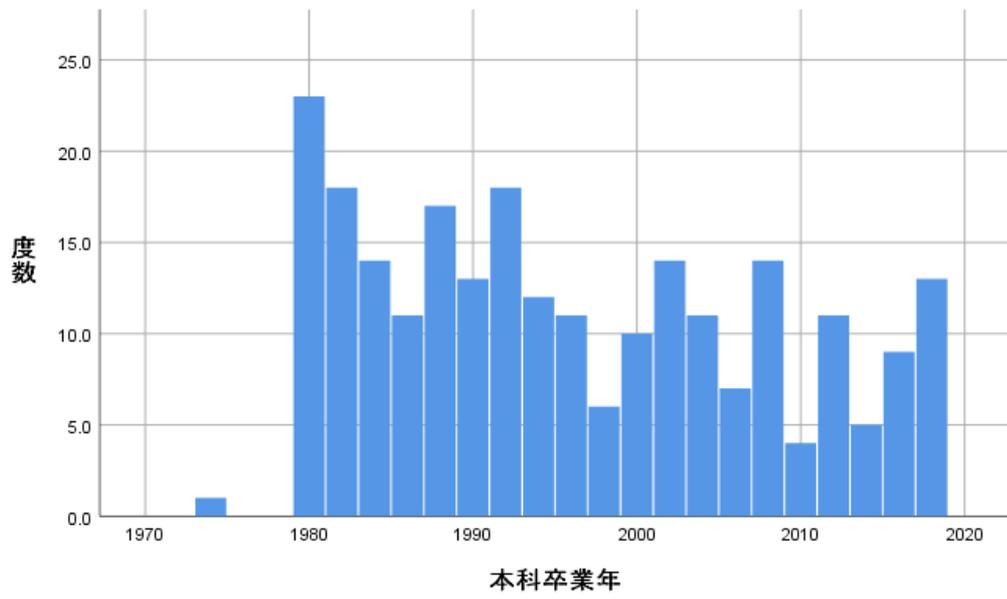
1-1-2

あなたの年齢を教えてください。



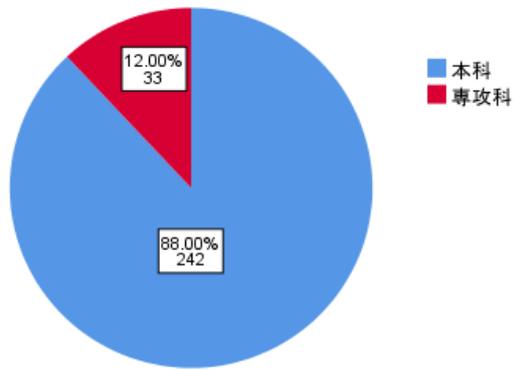
1-2-1

本科卒業・専攻科修了年をお選び下さい。

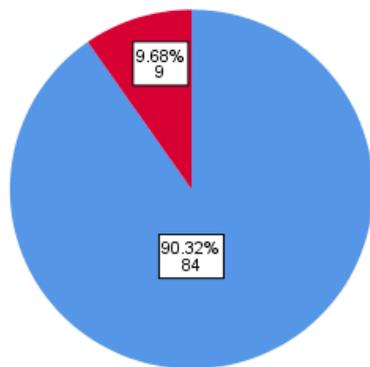


1-2-2

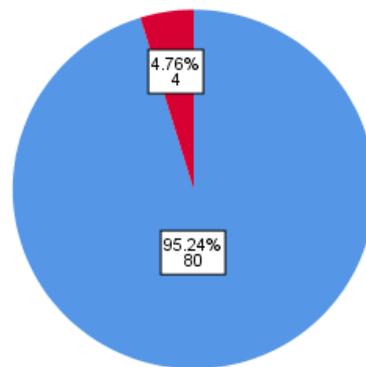
本科卒業・専攻科修了をお選び下さい。 1. 本科 2. 専攻科



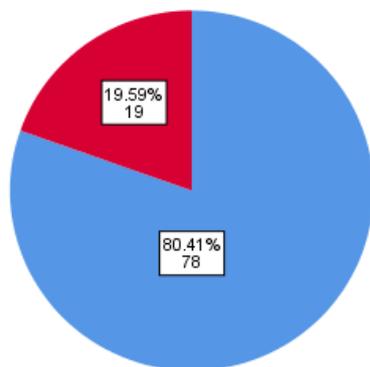
全体



機械電気工学科



情報電子工学科

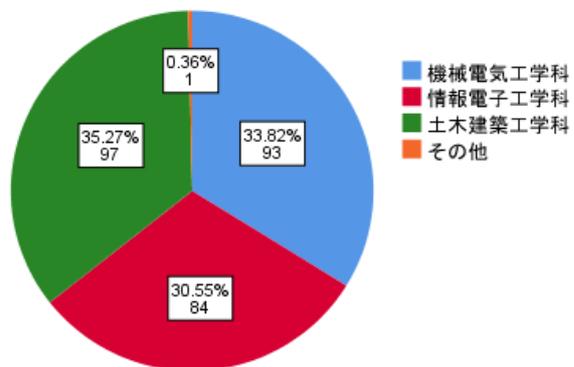


土木建築工学科

1-3

本科をお選び下さい。

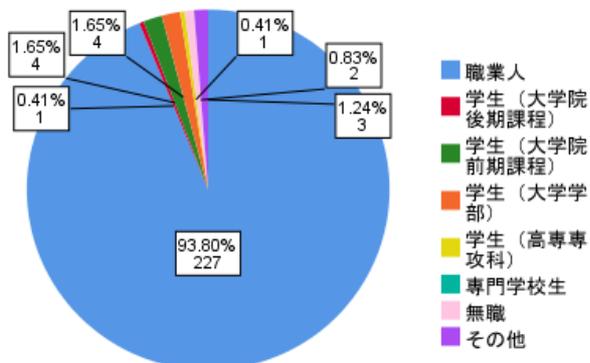
1. 機械電気工学科 2. 情報電子工学科 3. 土木建築工学科 4. その他



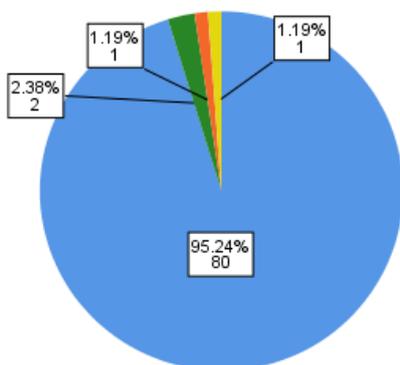
1-5

現在の立場をお選び下さい。

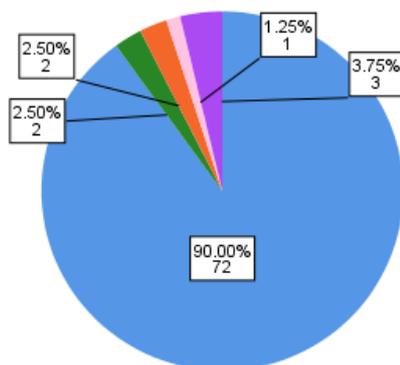
1. 職業人 2. 学生（大学院後期課程） 3. 学生（大学院前期課程）
 4. 学生（大学学部） 5. 学生（高専専攻科） 6. 専門学校生
 7. 無職 8. その他（ ）



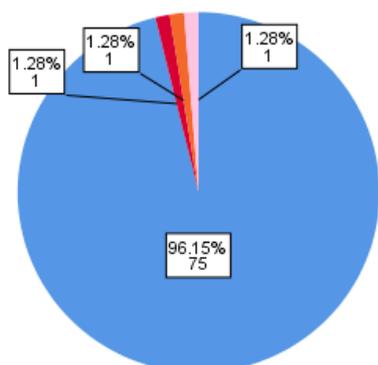
全体



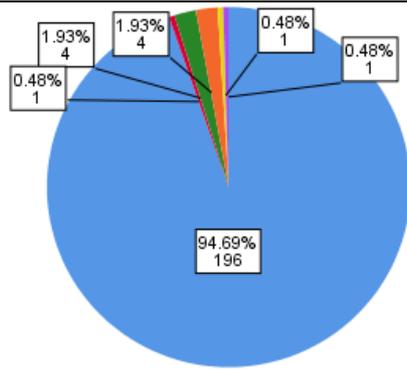
機械電気工学科



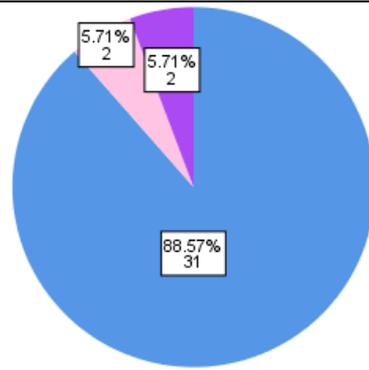
情報電子工学科



土木建築工学科



男



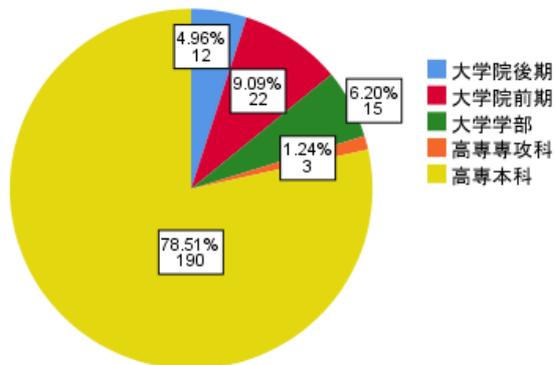
女

その他：パート（50代IE女性）、フリーランス（50代IE女性）、会社経営（30代IE男性）

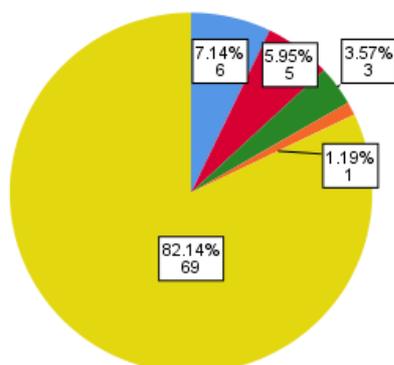
1-6

最終学歴をお選び下さい。

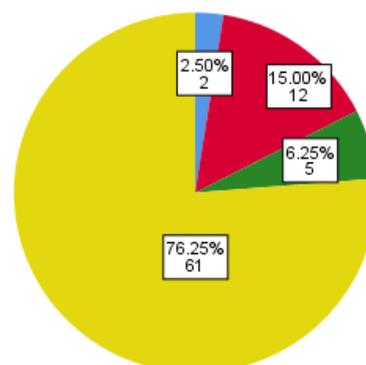
1. 大学院後期 2. 大学院前期 3. 大学学部 4. 高専専攻科 5. 高専本科



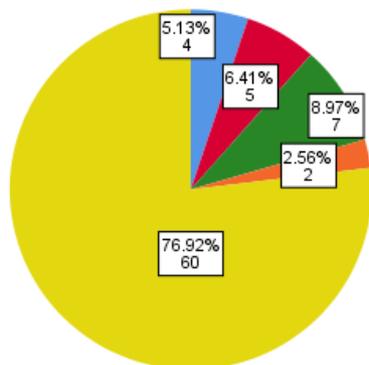
全体



機械電気工学科



情報電子工学科

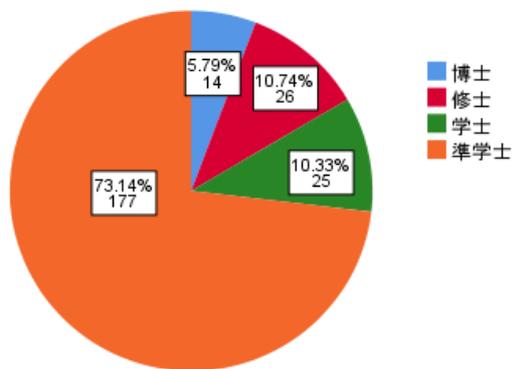


土木建築工学科

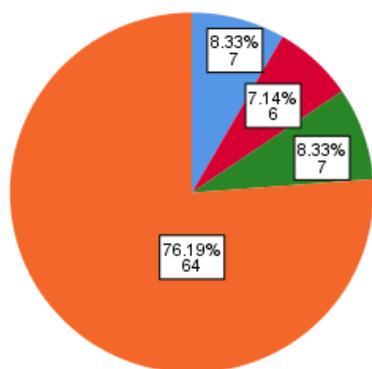
1-7

取得学位をお選び下さい。

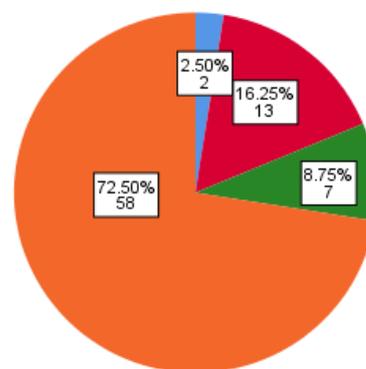
1. 博士 2. 修士 3. 学士 4. 準学士



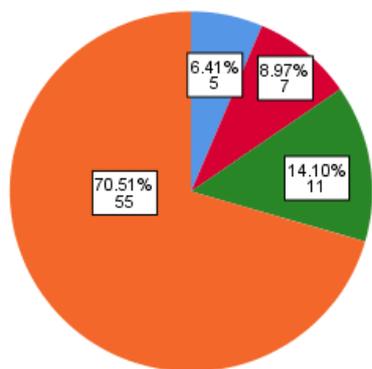
全体



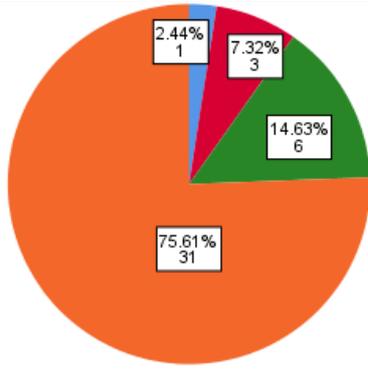
機械電気工学科



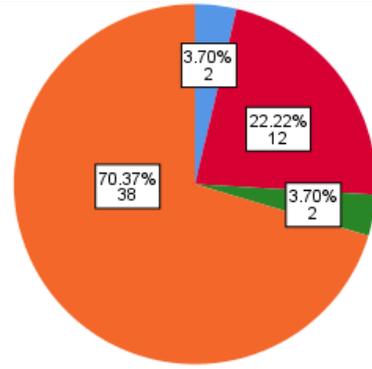
情報電子工学科



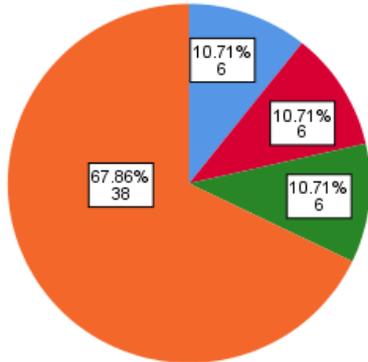
土木建築工学科



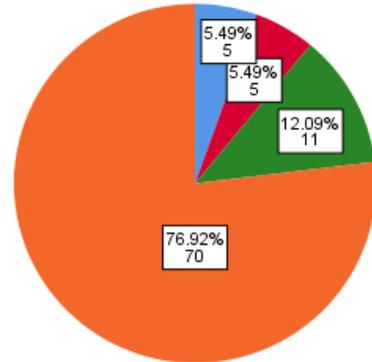
20~29 歳



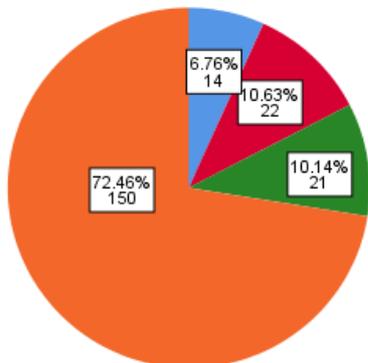
30~39 歳



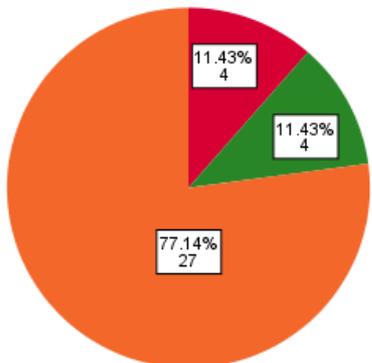
40~49 歳



50 歳以上



男

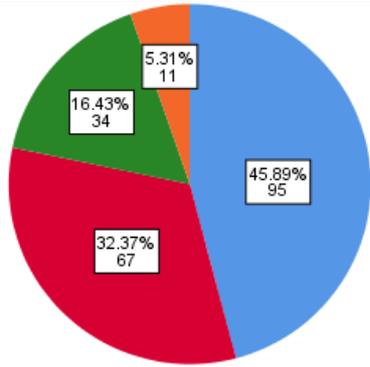


女

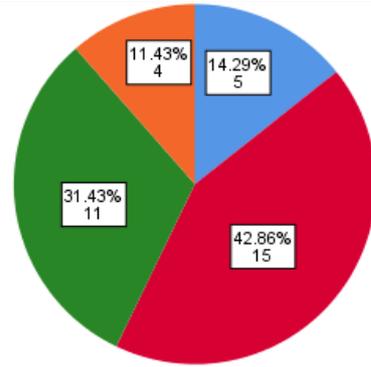
【2. 現在の状況に関する項目】

*これから先は、現在の状況についてお聞きします。現在、就労しておられる方は質問2-1.へ、
 専門学校、大学、大学院在学中の方は質問2-20-1.へ、専攻科の方は質問2-22.へ進んで下さい。
 無職の方は、質問3-1.へ進んで下さい。

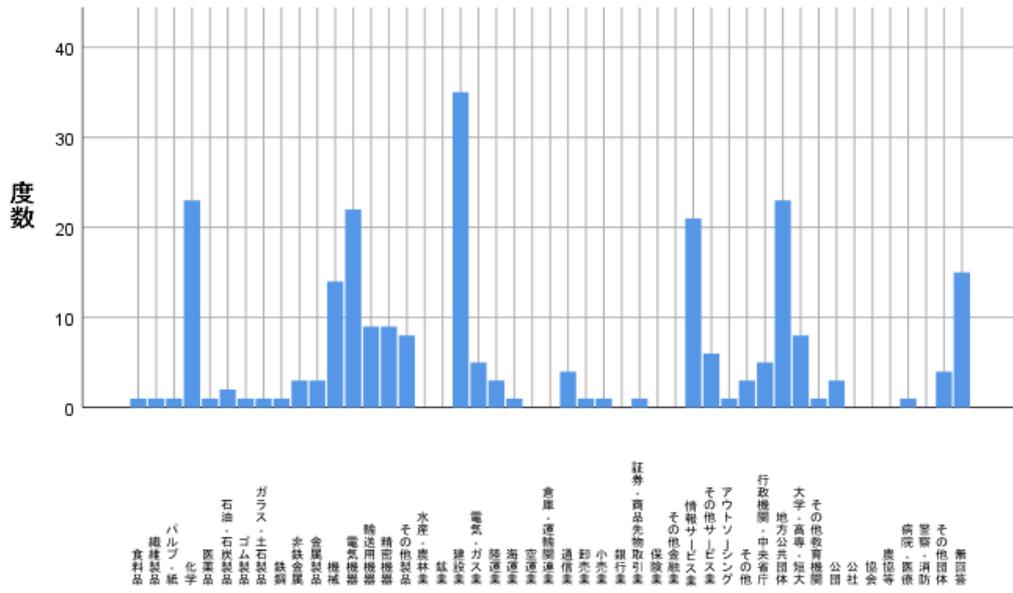
質問番号	質問内容																									
2-1	<p>就労先企業の業種について別紙（業種分類）よりお選び下さい。</p> <p>The figure consists of three pie charts, each representing a different group of respondents. A legend indicates four categories: 製造業 (Manufacturing, blue), その他 (Others, red), 官公庁等 (Government/Institutions, green), and 無回答 (No answer, orange). Each slice is labeled with its percentage and the number of respondents.</p> <table border="1"> <caption>業種別就労先企業数</caption> <thead> <tr> <th>業種</th> <th>全体</th> <th>機械電気工学科</th> <th>情報電子工学科</th> <th>土木建築工学科</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>製造業</td> <td>41.32% (100)</td> <td>71.43% (60)</td> <td>38.75% (31)</td> <td>11.54% (9)</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>33.88% (82)</td> <td>13.10% (11)</td> <td>38.75% (31)</td> <td>51.28% (40)</td> </tr> <tr> <td>官公庁等</td> <td>18.60% (45)</td> <td>10.71% (9)</td> <td>12.50% (10)</td> <td>33.33% (26)</td> </tr> <tr> <td>無回答</td> <td>6.20% (15)</td> <td>4.76% (4)</td> <td>10.00% (8)</td> <td>3.85% (3)</td> </tr> </tbody> </table> <p>全体</p> <p>機械電気工学科</p> <p>情報電子工学科</p> <p>土木建築工学科</p>	業種	全体	機械電気工学科	情報電子工学科	土木建築工学科	製造業	41.32% (100)	71.43% (60)	38.75% (31)	11.54% (9)	その他	33.88% (82)	13.10% (11)	38.75% (31)	51.28% (40)	官公庁等	18.60% (45)	10.71% (9)	12.50% (10)	33.33% (26)	無回答	6.20% (15)	4.76% (4)	10.00% (8)	3.85% (3)
業種	全体	機械電気工学科	情報電子工学科	土木建築工学科																						
製造業	41.32% (100)	71.43% (60)	38.75% (31)	11.54% (9)																						
その他	33.88% (82)	13.10% (11)	38.75% (31)	51.28% (40)																						
官公庁等	18.60% (45)	10.71% (9)	12.50% (10)	33.33% (26)																						
無回答	6.20% (15)	4.76% (4)	10.00% (8)	3.85% (3)																						



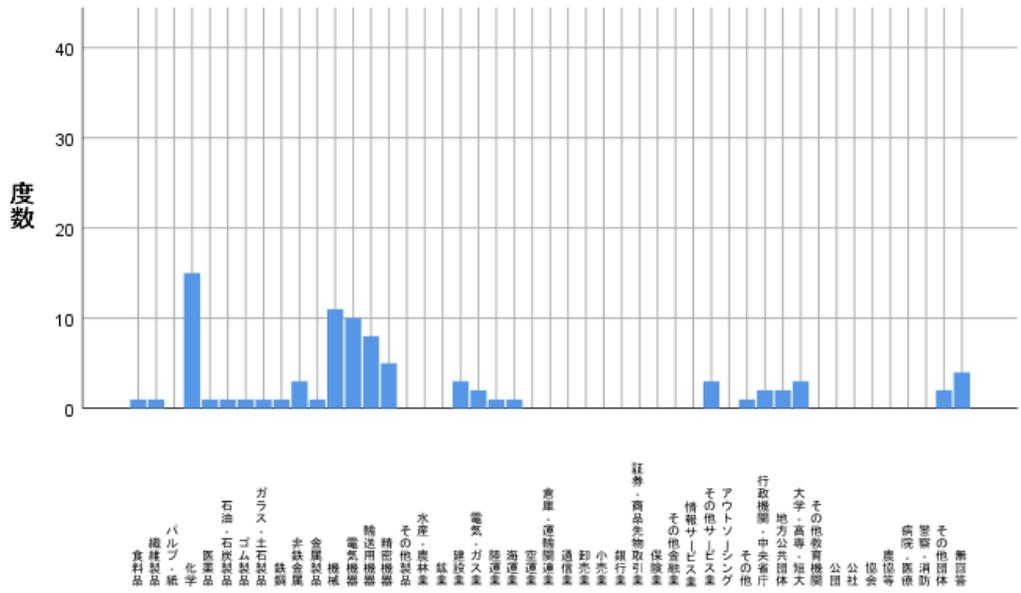
男



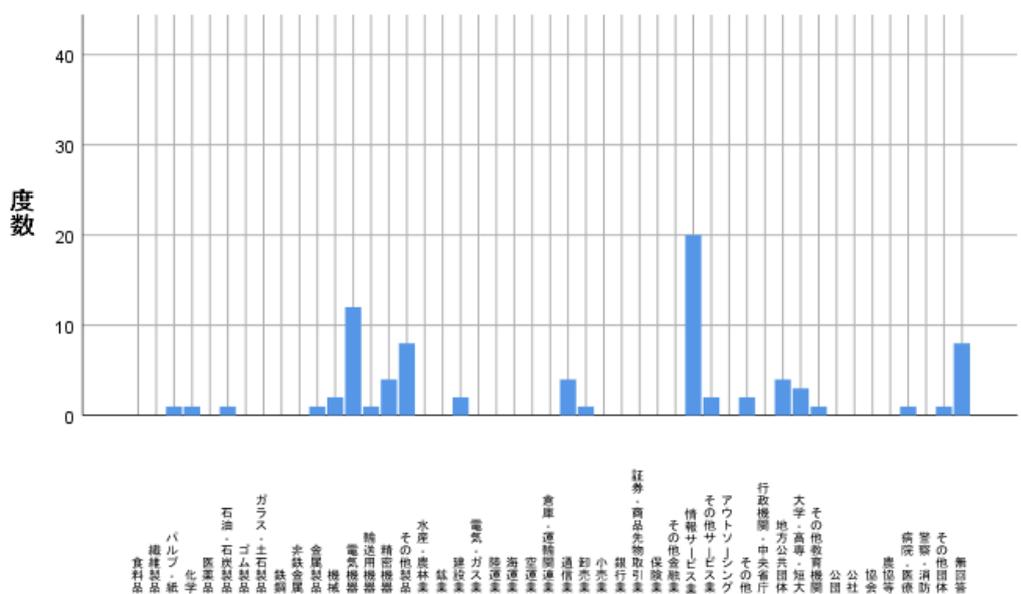
女



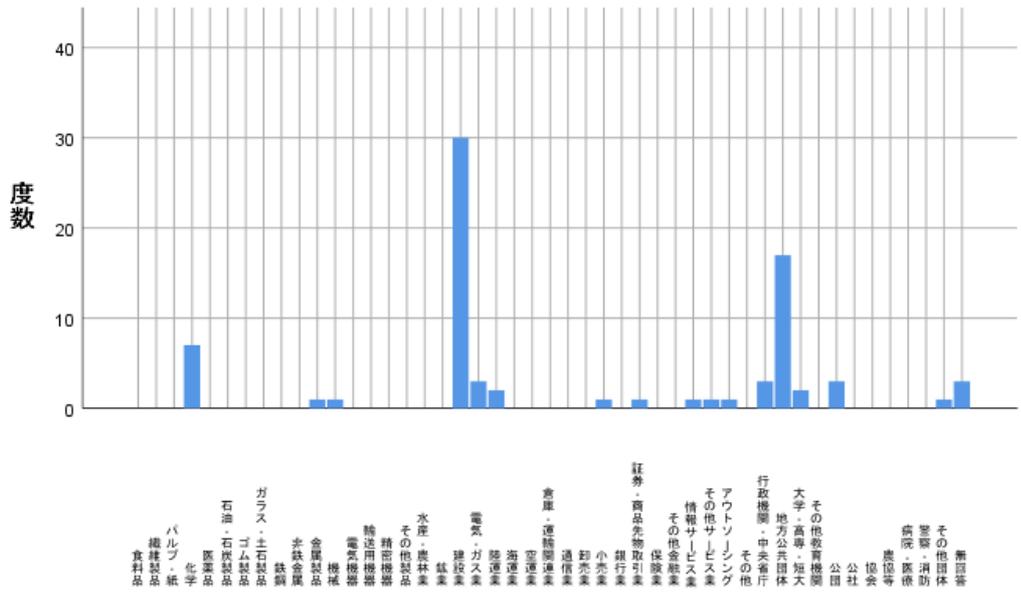
全体



機械電気工学科



情報電子工学科

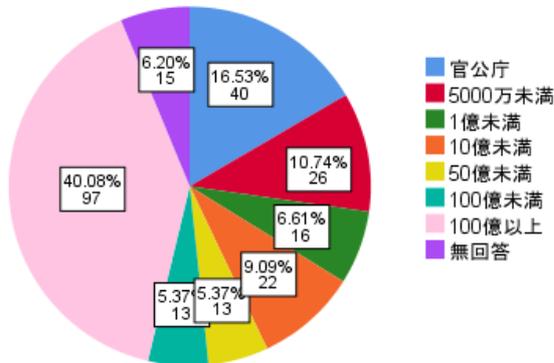


土木建築工学科

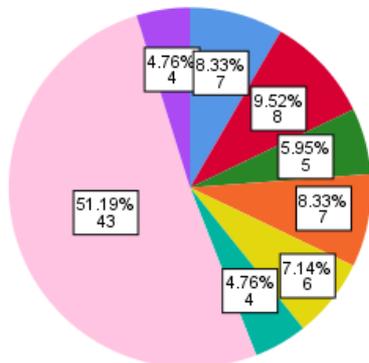
2-2

就労先企業の資本金はいくらですか。

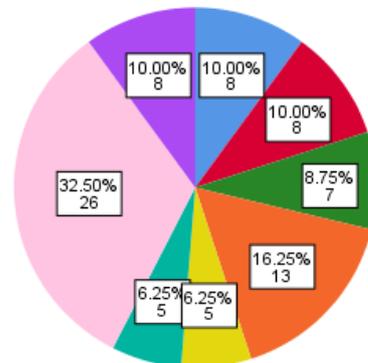
1. 官公庁 2. 5000万未満 3. 1億未満 4. 10億未満 5. 50億未満
6. 100億未満 7. 100億以上



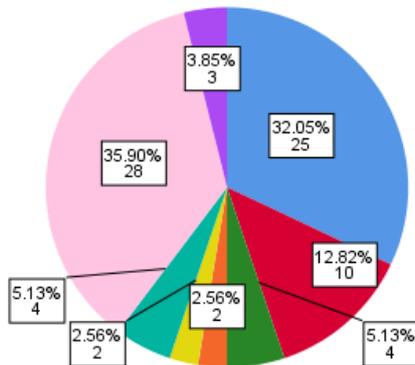
全体



機械電気工学科



情報電子工学科

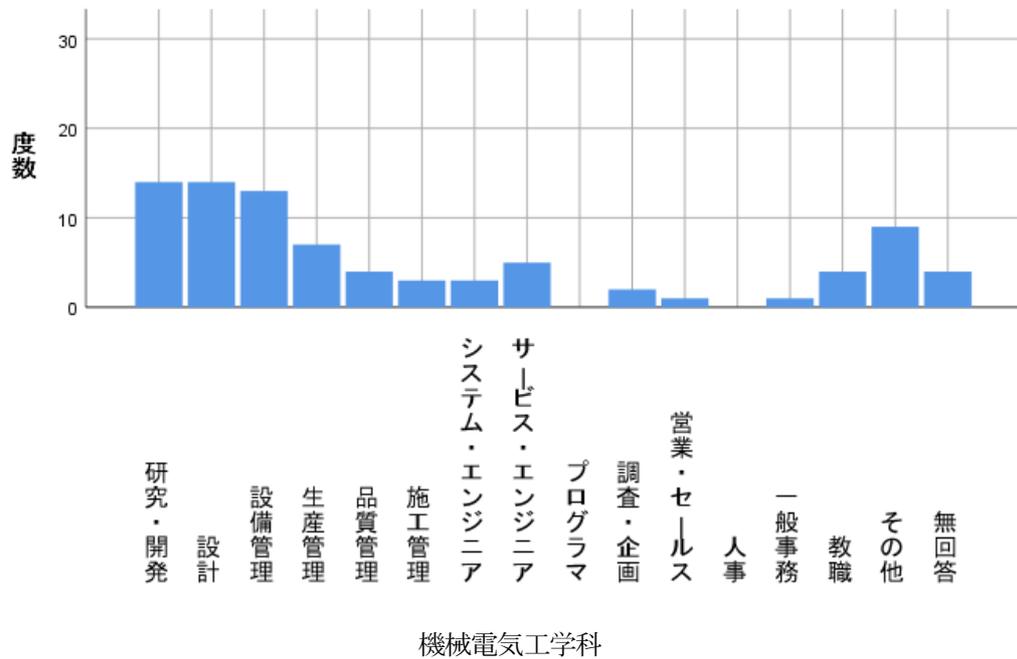
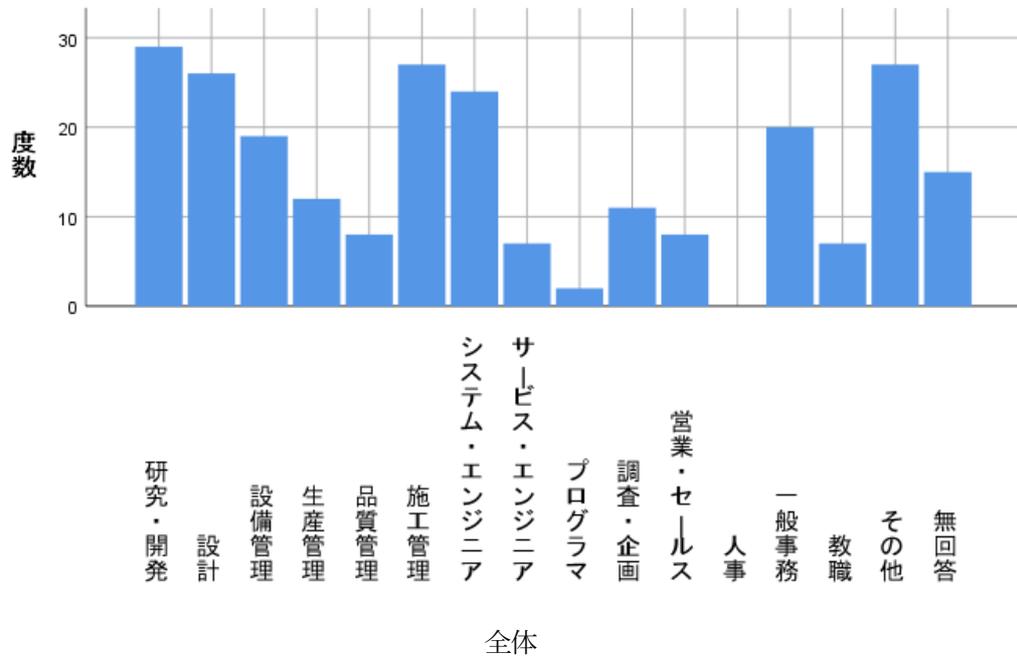


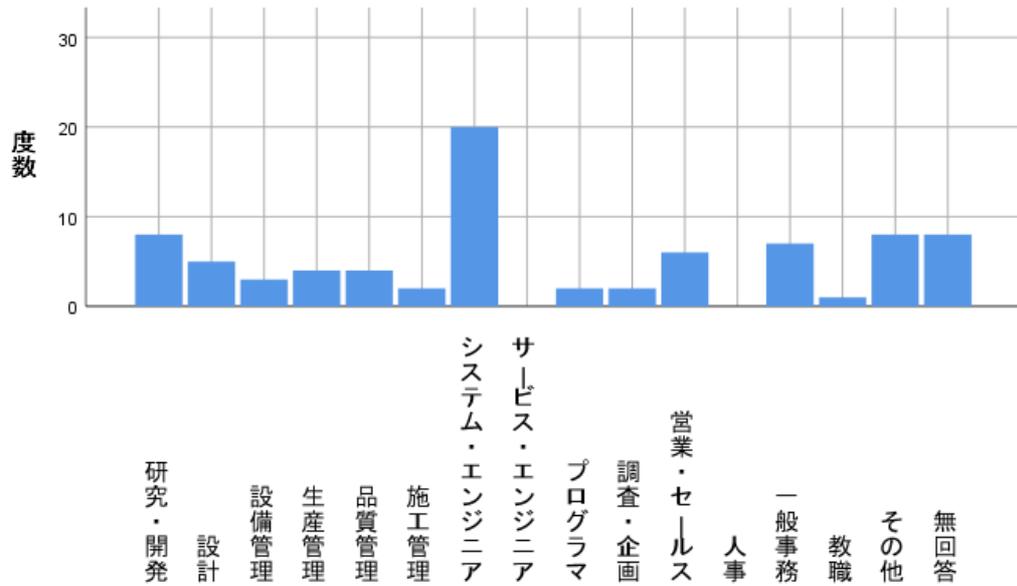
土木建築工学科

2-3

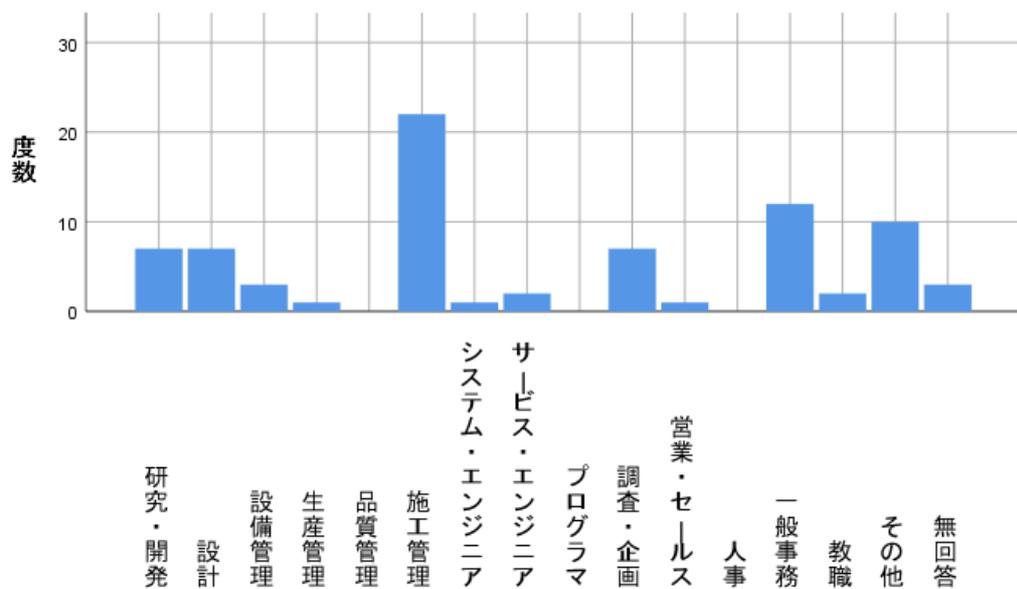
就労先での職種は何ですか。

1. 研究・開発 2. 設計 3. 設備管理 4. 生産管理 5. 品質管理
 6. 施工管理 7. システムエンジニア 8. サービスエンジニア 9. プログラマ
 10. 調査・企画 11. 営業・セールス 12. 人事 13. 一般事務
 14. 教職 15. その他 ()





情報電子工学科



土木建築工学科

その他：

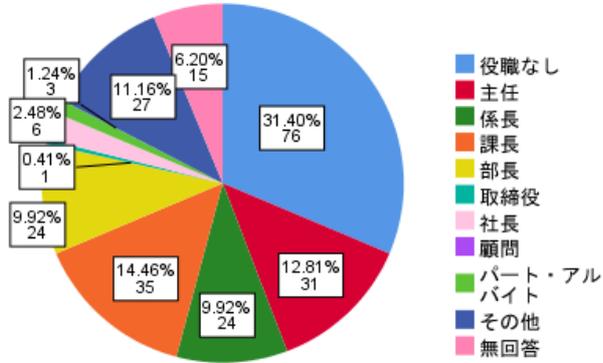
- ・ 会社経営 (60代CA男性, 50代IE男性, 50代CA男性(2))
- ・ 酒造蔵人 (50代ME男性)
- ・ 総務・経理 (50代IE男性)
- ・ 社外出向 (50代IE男性)
- ・ 執行役員 (50代IE男性, 50代CA男性(2))
- ・ 製造原価取り纏め・管理業務 (50代ME男性)
- ・ 倉庫 (50代IE男性)

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none">・ 大型車乗務員 (50代CA男性)・ 生産技術・安全・環境 (50代ME男性)・ 船舶代理店 (50代IE女性)・ 見積 (50代CA男性)・ 資材購買 (50代ME男性, 40代ME男性)・ 土木職 (40代CA男性)・ 自営業 (40代ME女性)・ 労働組合 (30代ME男性)・ 公共事業の設計積算及び監督等 (30代CA男性)・ 営業技術 (30代IE女性)・ プロジェクトマネージャー (20代CA男性)・ 生産技術 (20代ME男性) |
|---|

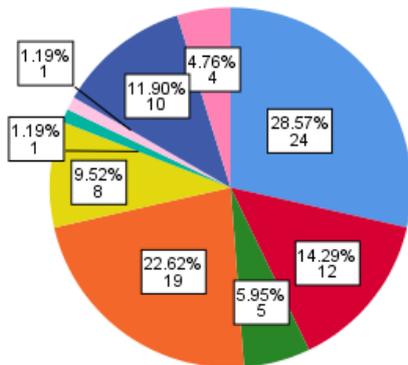
2-4

現在の役職は何ですか。相当職でお答え下さい。

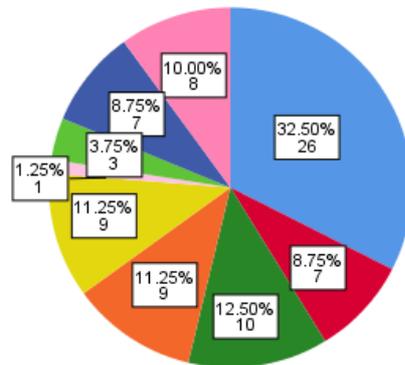
1. 役職なし 2. 主任 3. 係長 4. 課長 5. 部長 6. 取締役 7. 社長
8. 顧問 9. パート・アルバイト 10. その他



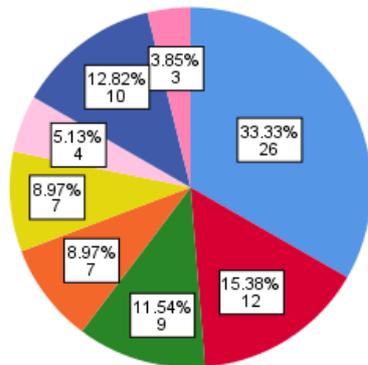
全体



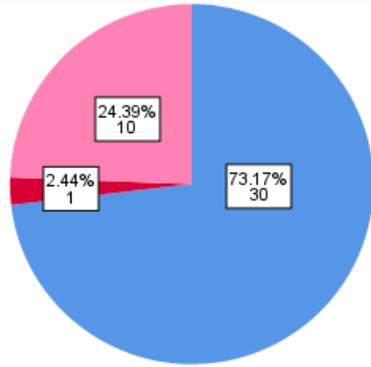
機械電気工学科



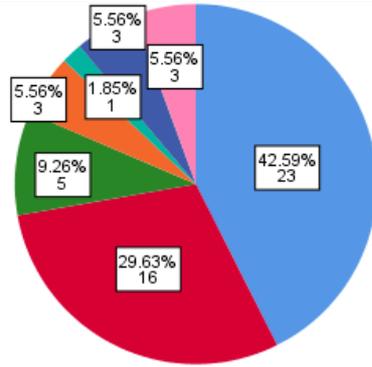
情報電子工学科



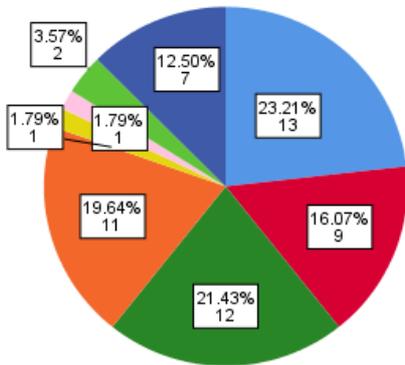
土木建築工学科



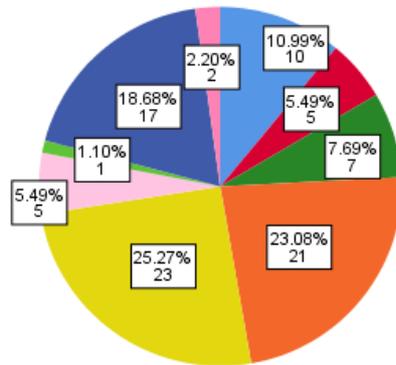
20～29 歳



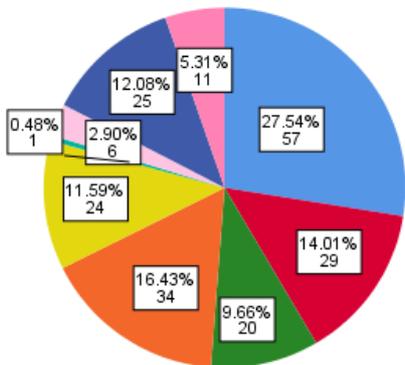
30～39 歳



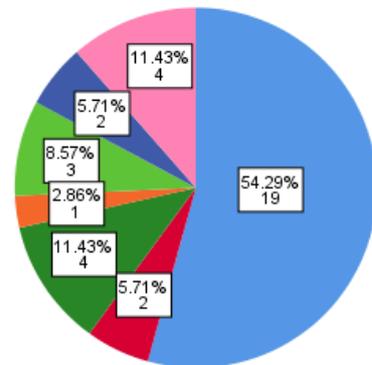
40～49 歳



50 歳以上



男



女

その他：

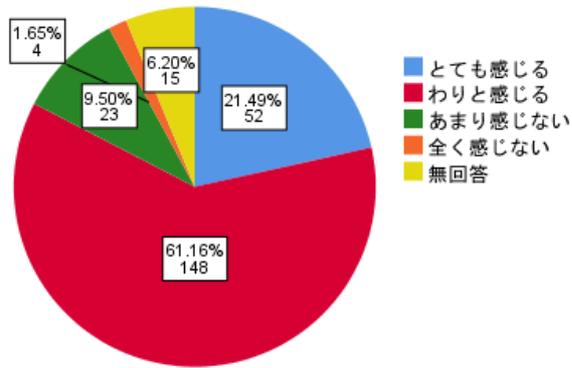
- ・ 教授 (60代CA男性)
- ・ 事業所所長 (60代ME男性)
- ・ 次長 (60代CA男性)
- ・ シニアプリンシパルスペシャリスト (60代IE男性)
- ・ 所長 (50代ME男性, 50代CA男性(2))
- ・ 契約社員 (50代ME男性)
- ・ 次長 (50代IE男性(2))
- ・ 技術次長 (50代CA男性)
- ・ 首席技師 (50代ME男性)

- | | |
|--|--|
| | <ul style="list-style-type: none">・ 執行役員 (50代IE男性, 50代CA男性)・ 主査 (50代ME男性, 40代IE女性, 40代CA男性)・ 事務局長 (50代IE男性)・ 副部長 (50代CA男性)・ 研究グループ長 (40代ME男性)・ 主任研究員 (40代CA男性)・ 課長代理 (40代ME男性)・ 事業主 (40代ME女性)・ 副所長 (30代CA男性)・ 交代勤務のグループ長 (30代IE男性)・ 講師 (30代ME男性) |
|--|--|

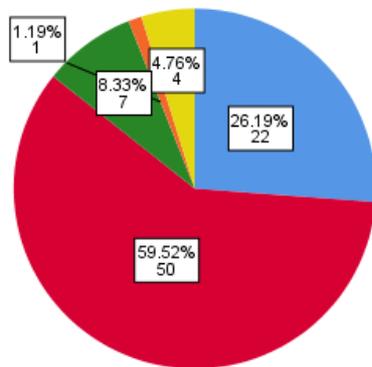
2-5

今の仕事にやりがいを感じていますか。

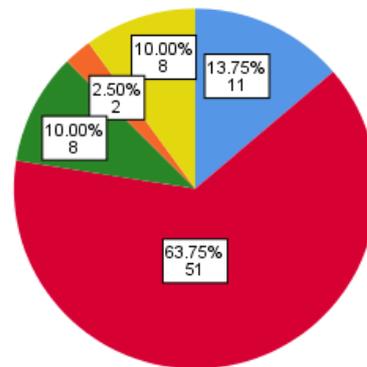
1. とても感じる 2. わりと感じる 3. あまり感じない 4. 全く感じない



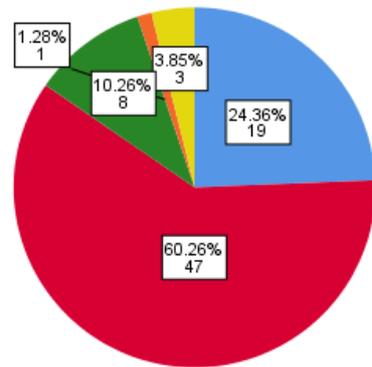
全体



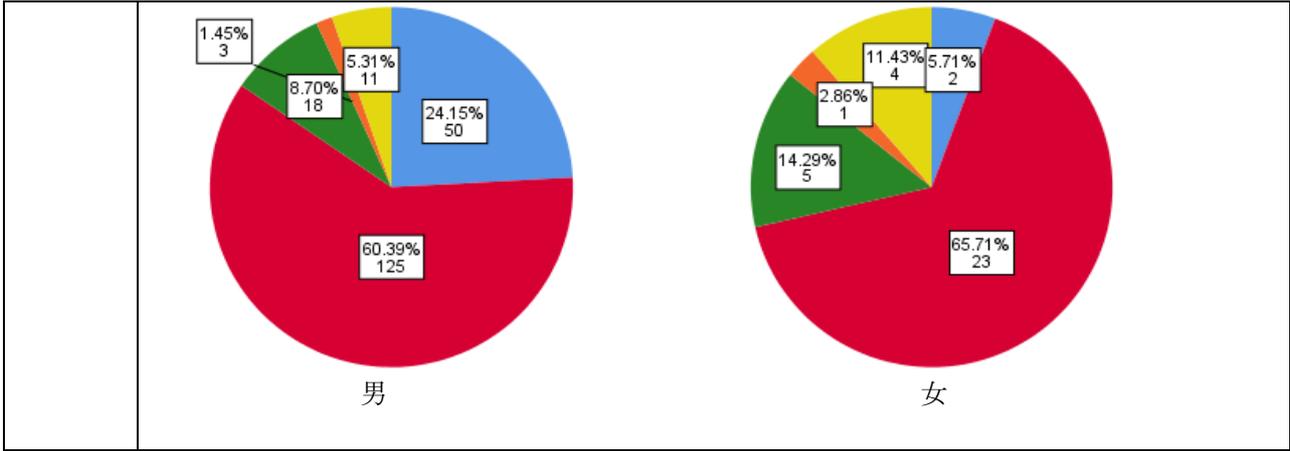
機械電気工学科



情報電子工学科



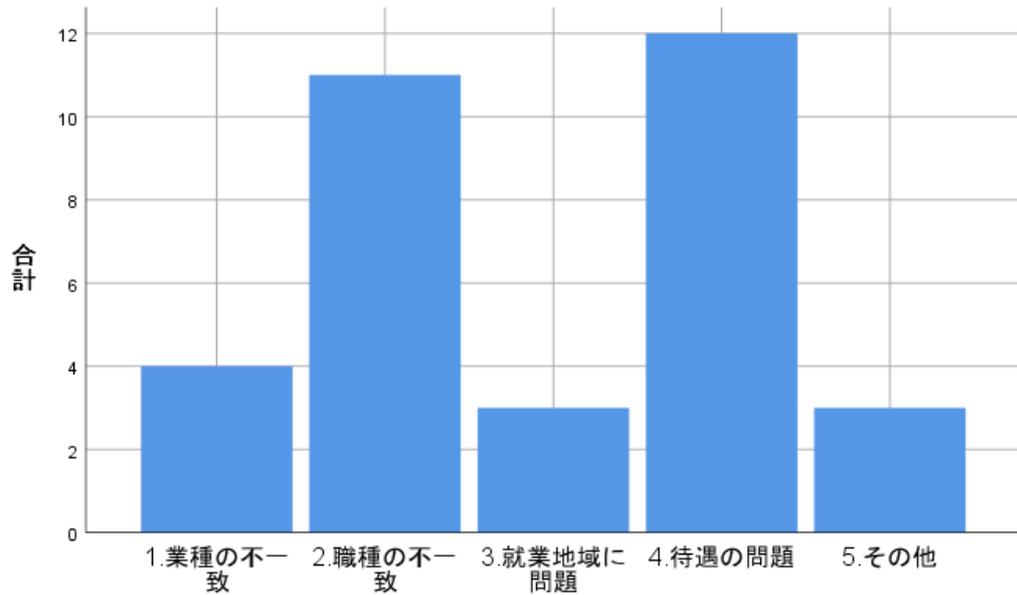
土木建築工学科



2-6

仕事にやりがいを感じないと答えられた方は、何に問題がありますか（複数回答可）。

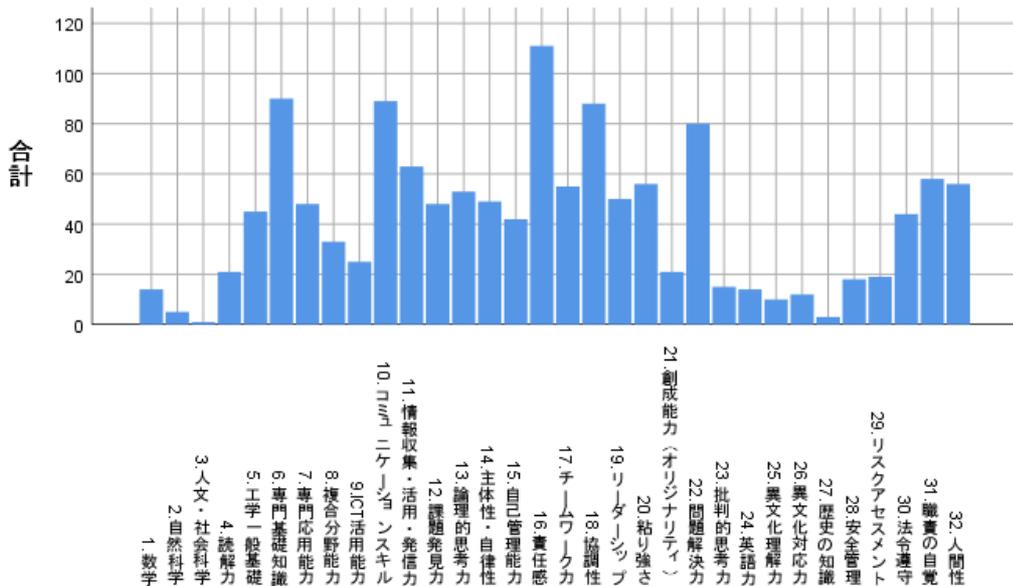
1. 業種の不一致 2. 職種の不一致 3. 就業地域に問題 4. 待遇の問題
5. その他



2-7

あなたが職場で良い評価を受けている点を次の中から選んで下さい（複数回答可）。

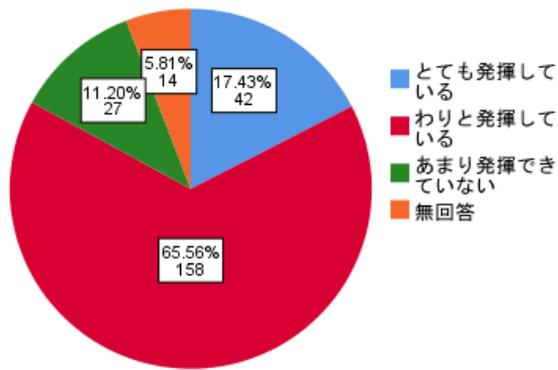
1. 数学 2. 自然科学 3. 人文・社会科学 4. 読解力 5. 工学一般基礎 6. 専門基礎知識 7. 専門応用能力 8. 複合分野能力 9. ICT活用能力 10. コミュニケーションスキル 11. 情報収集・活用・発信力 12. 課題発見力 13. 論理的思考力 14. 主体性・自律性 15. 自己管理能力 16. 責任感 17. チームワーク力 18. 協調性 19. リーダーシップ 20. 粘り強さ 21. 創成能力（オリジナリティ） 22. 問題解決力 23. 批判的思考力 24. 英語力 25. 異文化理解力 26. 異文化対応力 27. 歴史の知識 28. 安全管理 29. リスクアセスメント 30. 法令遵守 31. 職責の自覚 32. 人間性



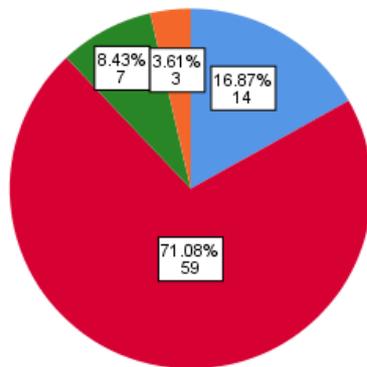
2-8

職場で自分の能力を発揮できていると思いますか。

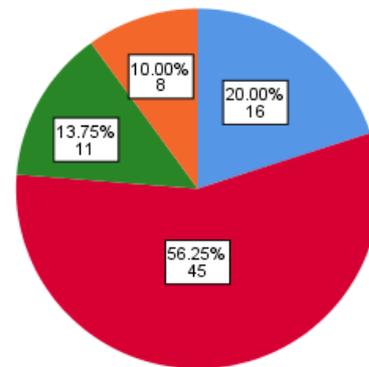
1. とても発揮している 2. わりと発揮している 3. あまり発揮できていない



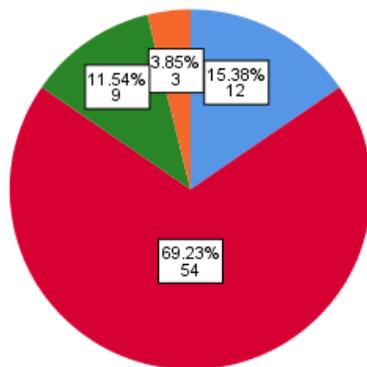
全体



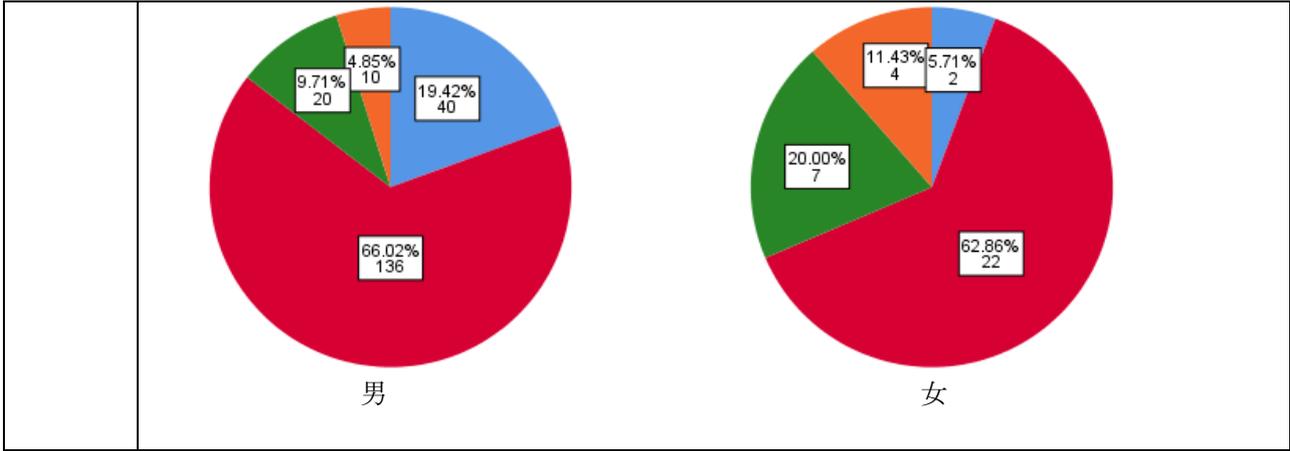
機械電気工学科



情報電子工学科



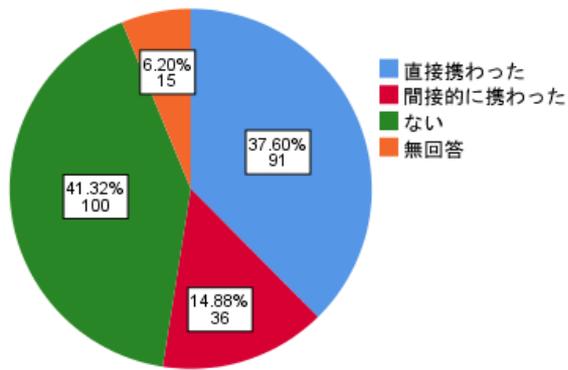
土木建築工学科



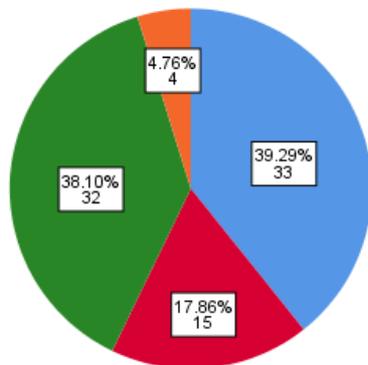
2-9

研究・開発的な仕事をした経験がありますか。

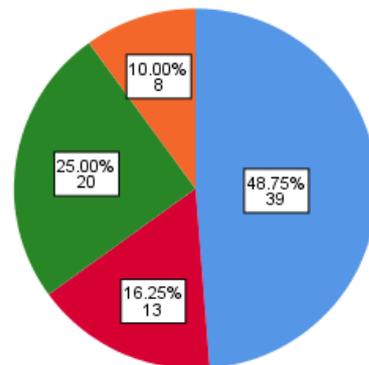
1. 直接携わった 2. 間接的に携わった 3. ない



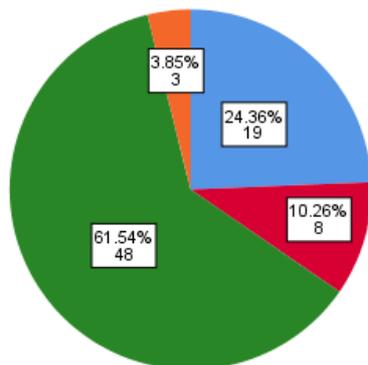
全体



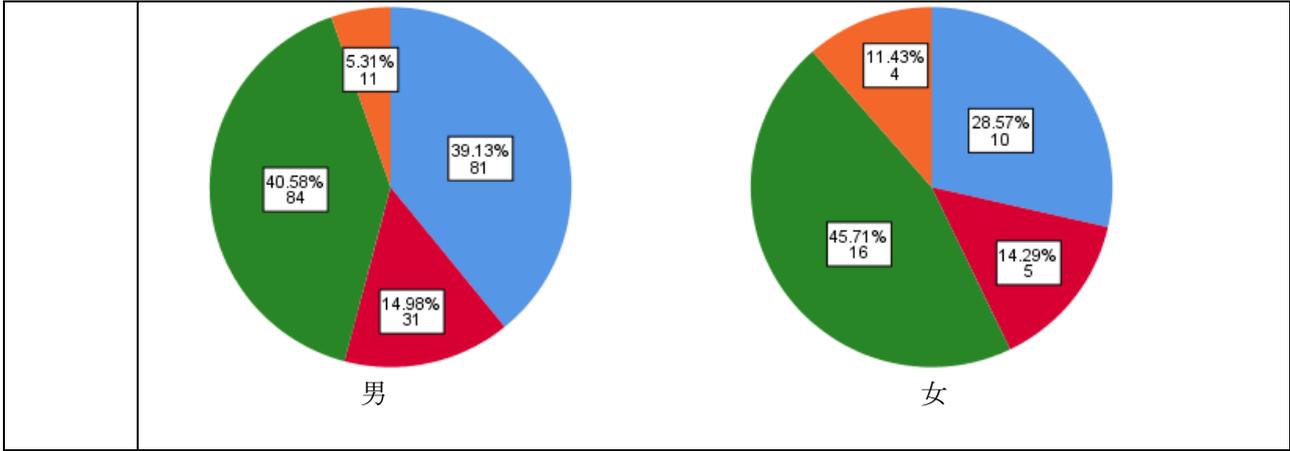
機械電気工学科



情報電子工学科



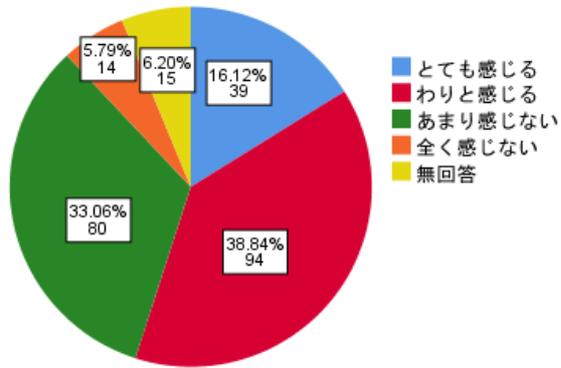
土木建築工学科



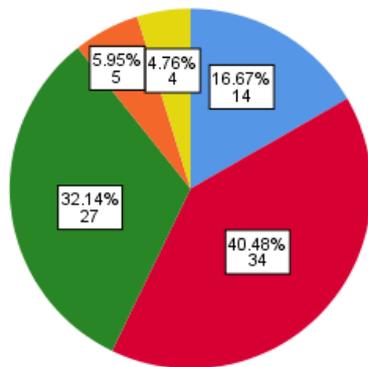
2-10

会社の中で情報技術に関する能力の優位さを感じますか。

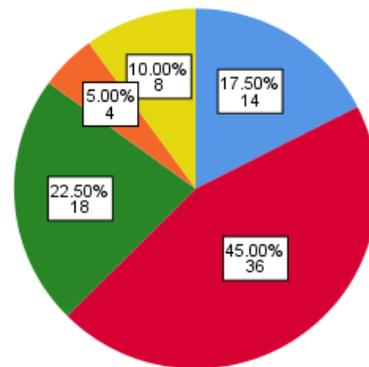
1. とても感じる 2. わりと感じる 3. あまり感じない 4. 全く感じない



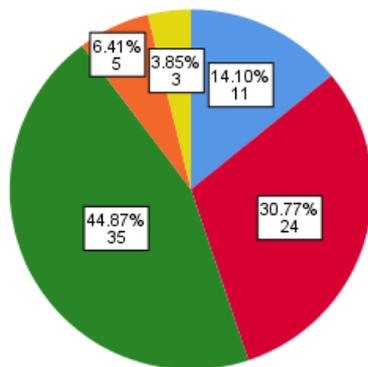
全体



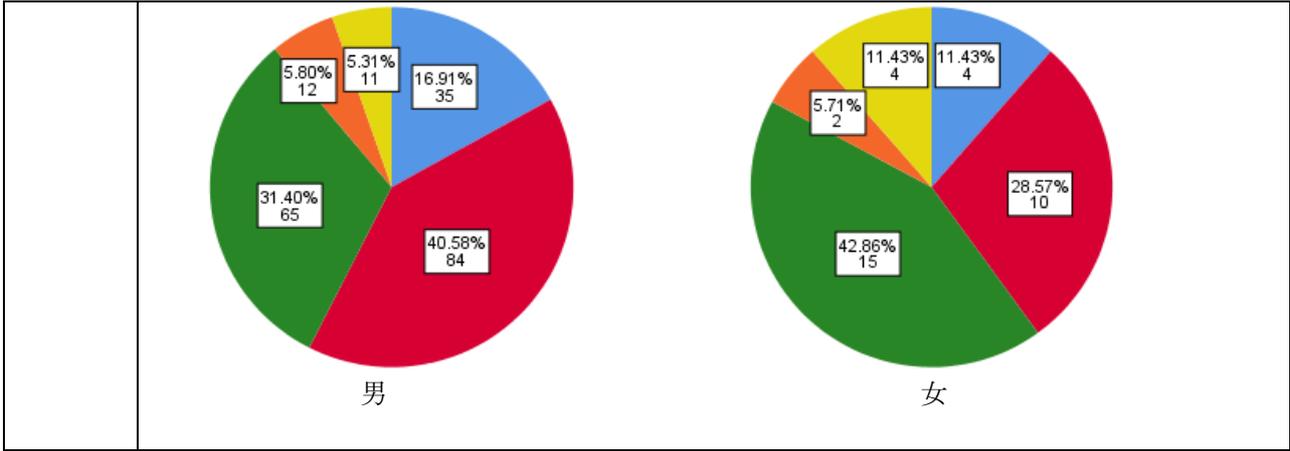
機械電気工学科



情報電子工学科



土木建築工学科

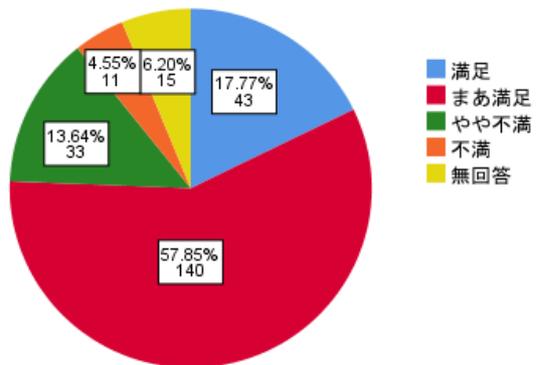


2-1-1

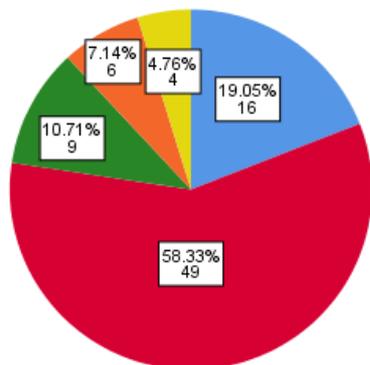
職場で自分の能力に相応した待遇（給与等）を受けていると思いますか。

1. 満足 2. まあ満足 3. やや不満 4. 不満

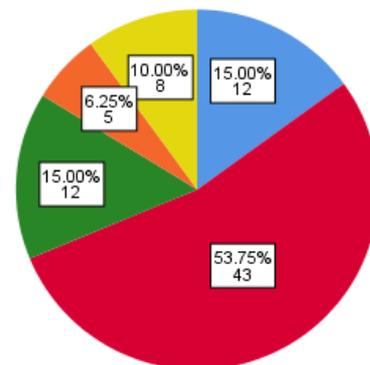
現在の待遇などに関してコメントがあればご記入下さい。



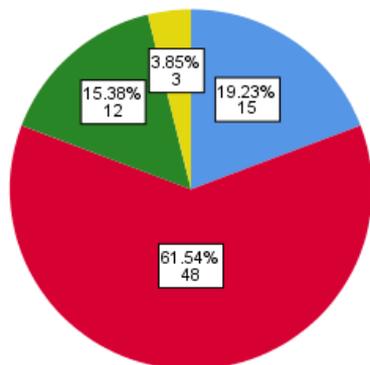
全体



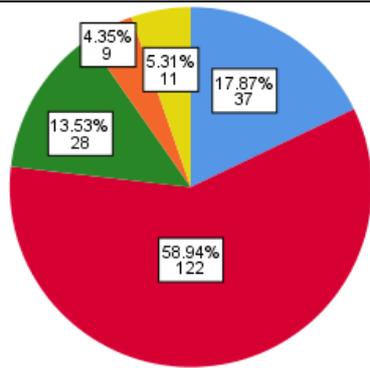
機械電気工学科



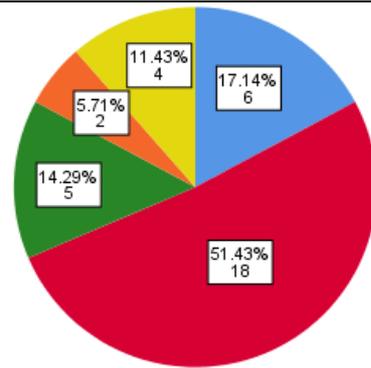
情報電子工学科



土木建築工学科



男



女

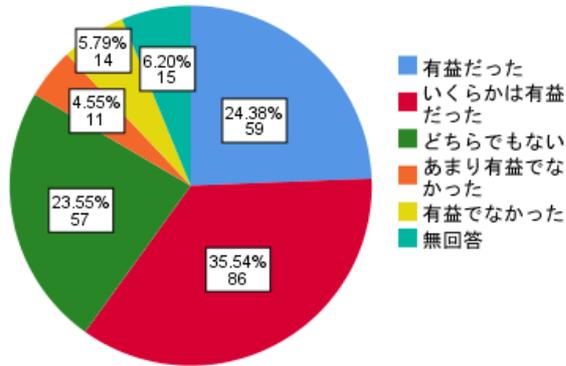
コメント：

- 晩婚の今日、50歳以上、収入の減少する賃金制度では安定した生活を営むことが困難です。(50代IE男性)
- 公務員との待遇の差に憤りを感じる (50代CA男性)
- 単純な比較は難しいが、担当や立場的に割に合わない部分もある。(30代CA男性)
- スキルについて褒めて頂ける機会が多いが、短時間勤務のため会社における等級が上がらない (30代IE女性)
- 当社においては、高専本科卒業者はカテゴリー的に大卒レベルではなく、高卒レベルの給与水準となっている。しかしながら、業務水準は大卒レベルを求められるため、給与にはやや不満を感じている。(30代CA男性)
- 総合職ではなく、高卒と同じ待遇である (20代CA男性)

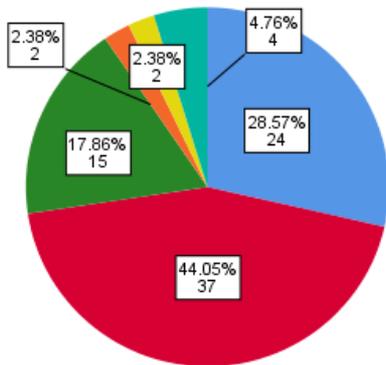
2-12

本校は複合学科（機械・電気、情報・電子、土木・建築）すなわち、二分野にまたがる複合教育をしていますが、このことが、就職する際に有益でしたか。

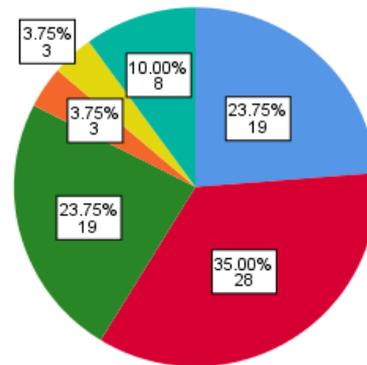
1. 有益だった 2. いくらかは有益だった 3. どちらでもない
4. あまり有益でなかった 5. 有益でなかった



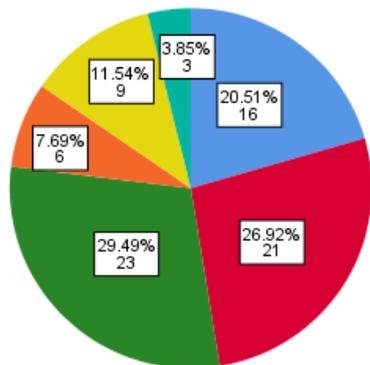
全体



機械電気工学科

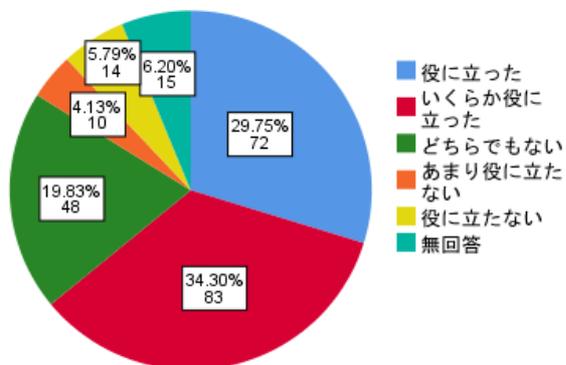


情報電子工学科

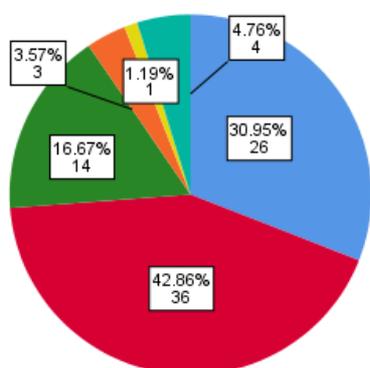


土木建築工学科

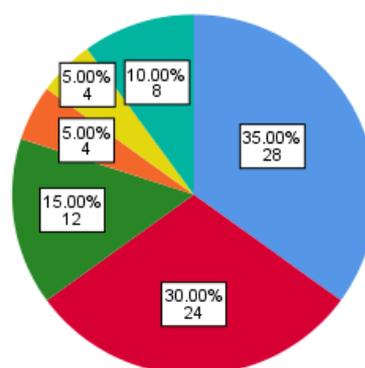
2-13 複合教育を受けたことが、就職して役に立ちましたか。(職場で重宝がられていますか。)
 1. 役に立った 2. いくらか役に立った 3. どちらでもない
 4. あまり役に立たない 5. 役に立たない



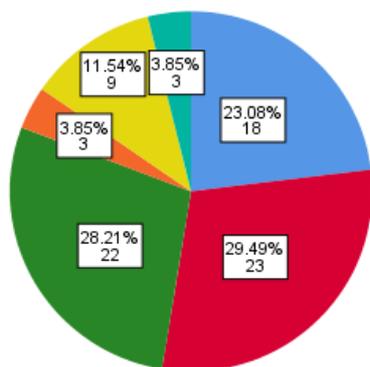
全体



機械電気工学科



情報電子工学科



土木建築工学科

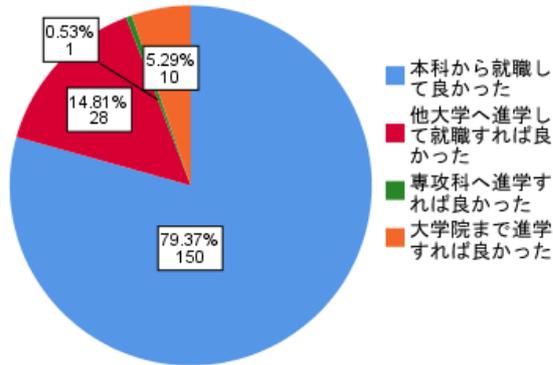
*大学および大学院卒で就職された方は質問2-15へ進んで下さい。

2-14
-1

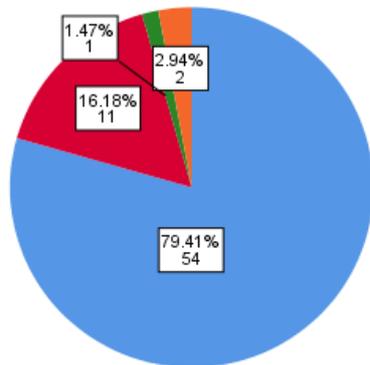
※本科から就職した方にお尋ねします。

本科から就職という進路についてどのように思っていますか。

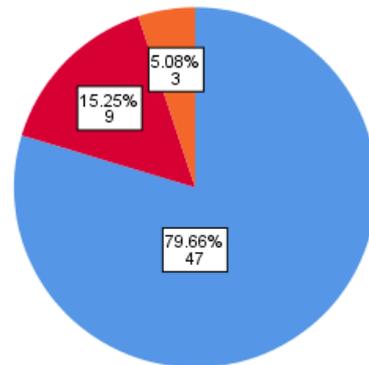
1. 本科から就職して良かった 2. 他大学へ進学して就職すれば良かった 3. 専攻科へ進学すれば良かった 4. 大学院まで進学すれば良かった



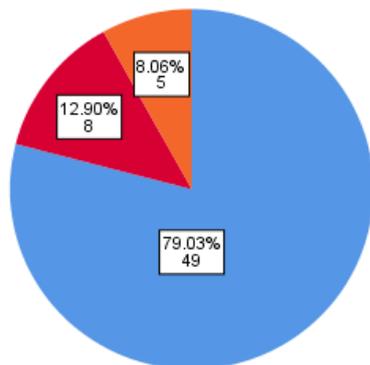
全体



機械電気工学科



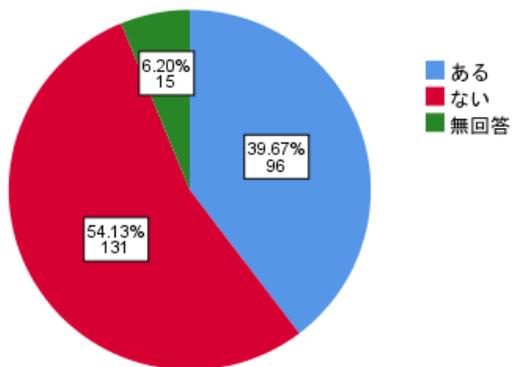
情報電子工学科



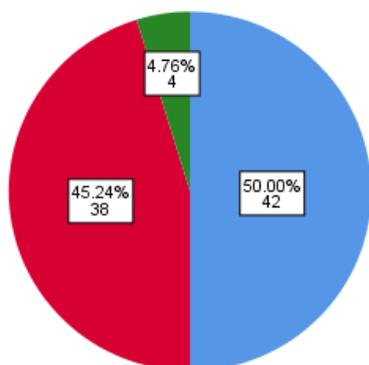
土木建築工学科

2-15

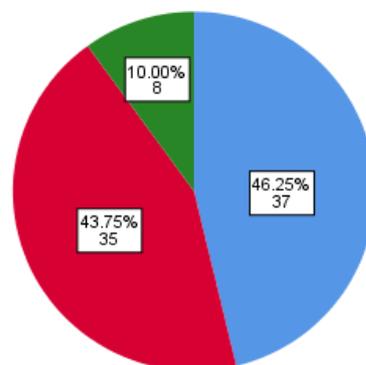
仕事で海外に行ったことがありますか。 1. ある 2. ない



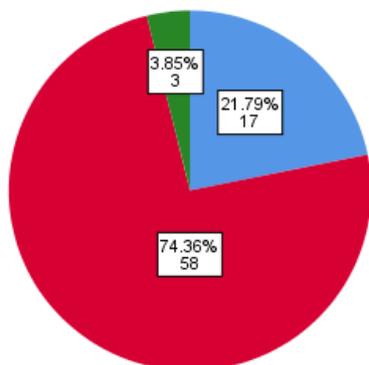
全体



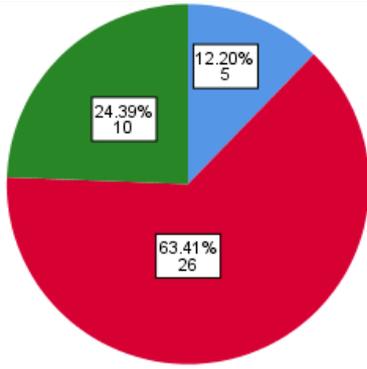
機械電気工学科



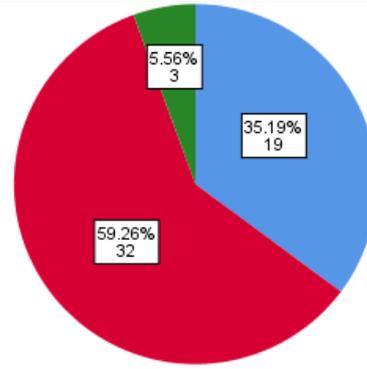
情報電子工学科



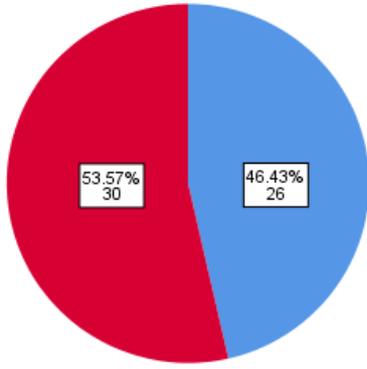
土木建築工学科



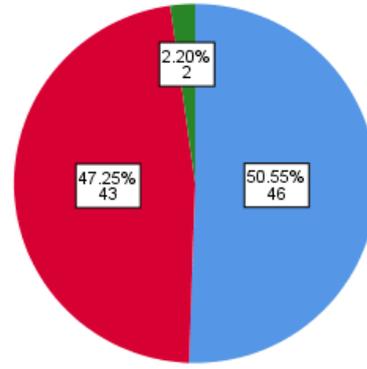
20~29 歳



30~39 歳



40~49 歳

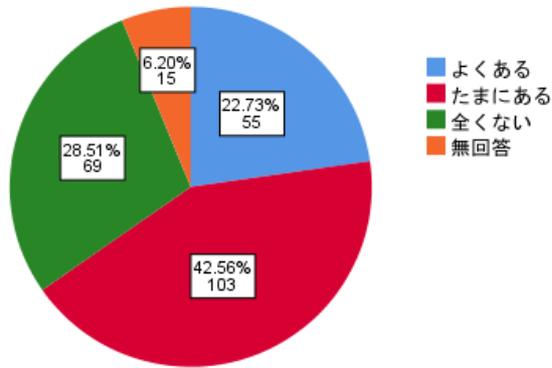


50 歳以上

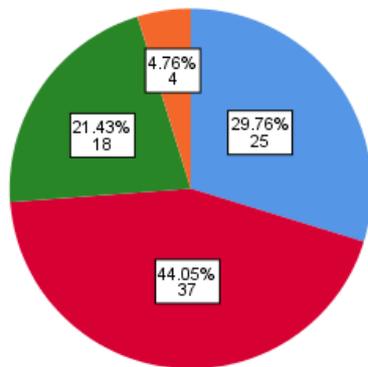
2-16

職場で英語力が必要なことがありますか。

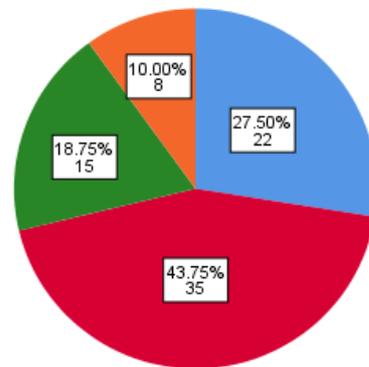
1. よくある 2. たまにある 3. 全くない



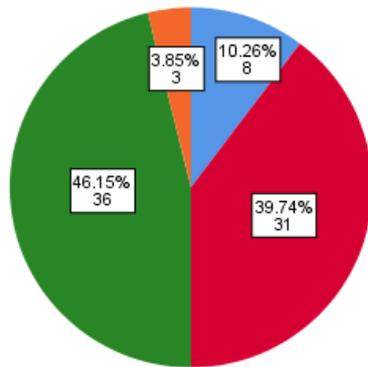
全体



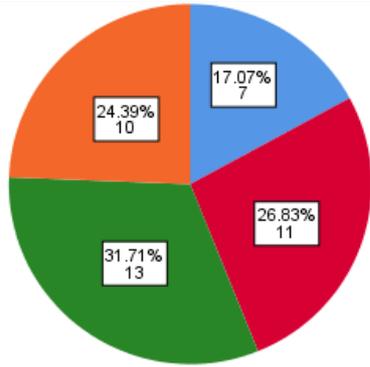
機械電気工学科



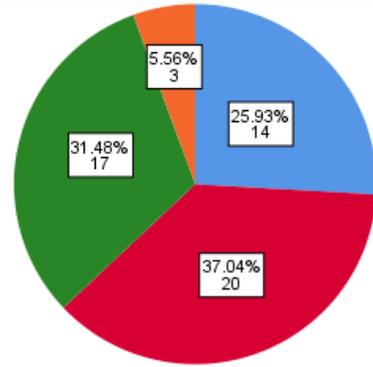
情報電子工学科



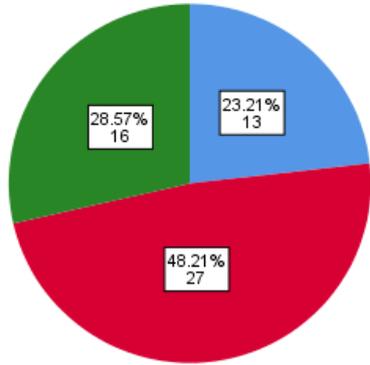
土木建築工学科



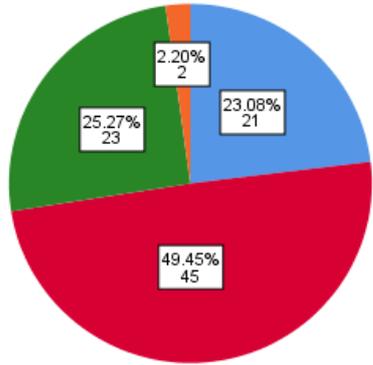
20~29 歳



30~39 歳



40~49 歳

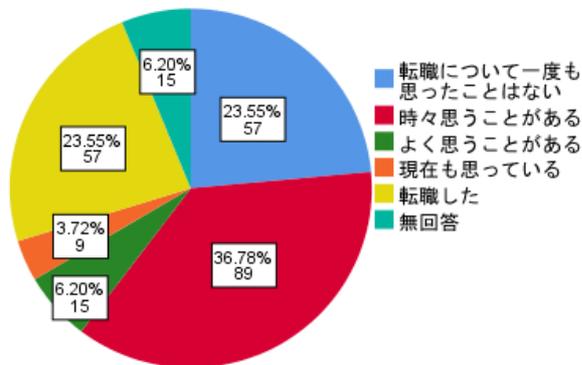


50 歳以上

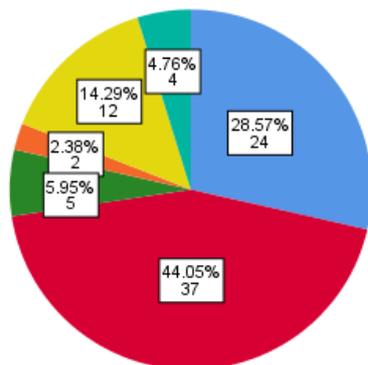
2-17

転職に関する質問です。該当する項目をお選び下さい。

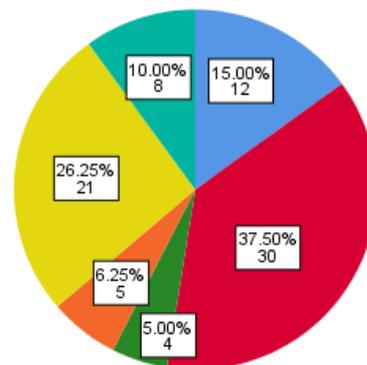
1. 転職について一度も思ったことはない
2. 時々思うことがある
3. よく思うことがある
4. 現在も思っている
5. 転職した



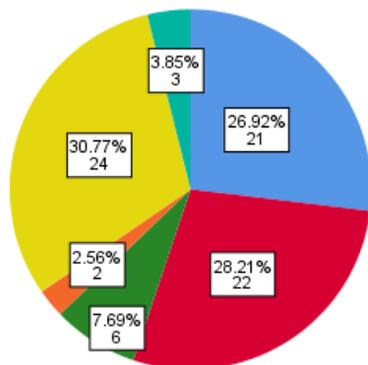
全体



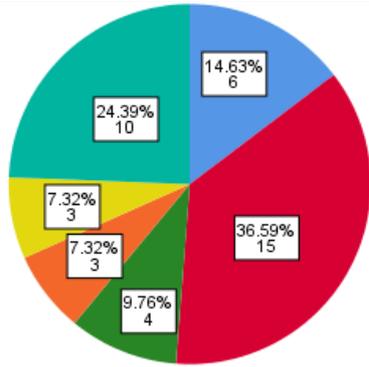
機械電気工学科



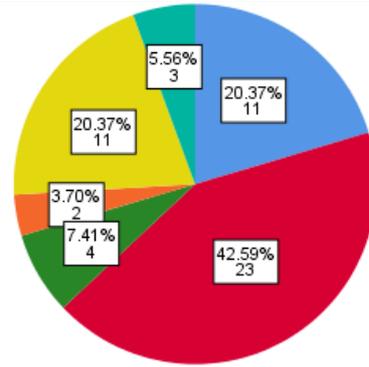
情報電子工学科



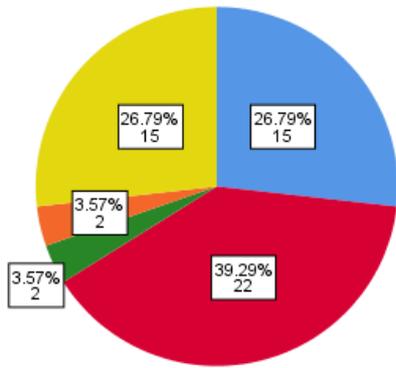
土木建築工学科



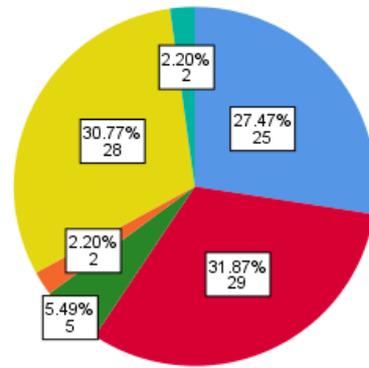
20~29 歳



30~39 歳



40~49 歳

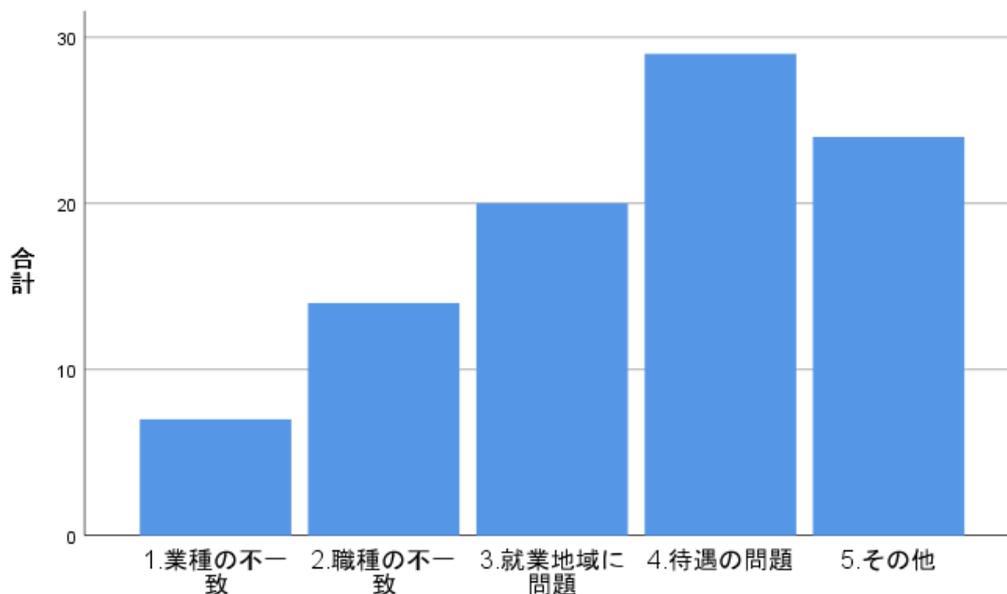


50 歳以上

2-18
-1

※転職の経験のある方にお尋ねします。転職の理由（複数回転職の場合は最初の転職時）は何ですか（複数回答可）。

1. 業種の不一致 2. 職種の不一致 3. 就業地域に問題 4. 待遇の問題 5. その他
()



その他：

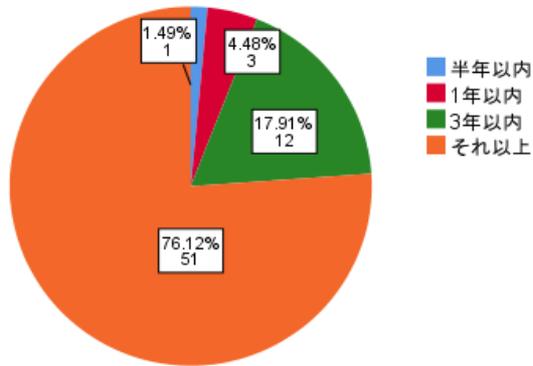
- ・ 地元(山口)への就職 (60代IE男性)
- ・ 国鉄民営化前の転職 (50代CA男性)
- ・ 会社都合、希望退職 (50代ME男性)
- ・ 家庭事情 (50代CA男性)
- ・ 就業地域の問題もあるが、自身の健康・親族の介護の問題があり転職した (50代CA男性)
- ・ 個人的な理由 (50代ME男性)
- ・ 現在の就職先では社外の出向制度があり60歳以上の雇用に備えて出向をしています。就職先の選定には企業の調査が必要と思います。(50代IE男性)
- ・ 会社都合 (50代IE男性, 40代CA男性)
- ・ スピンアウト (50代IE男性)
- ・ 業界再編の流れをみた (50代ME男性)
- ・ その職場で学べるものがなくなったから (50代CA男性)
- ・ 会社経営をしたかった (50代CA男性)
- ・ 上司の無責任さにあきれた (50代CA男性)
- ・ 出産のため (50代IE女性)
- ・ 自我優先 (50代ME男性)
- ・ 事業後継者になるため (40代CA男性)
- ・ 結婚 (40代IE女性)
- ・ やりがいのある仕事が回ってこなかった (40代IE男性)
- ・ フルタイムで働けなくなった (40代IE女性)
- ・ 給与アップ&海外経験のため (40代IE男性)
- ・ 日本支社の閉鎖 (30代ME男性)

	・ 会社の方向性の不一致 (20代CA男性)
--	------------------------

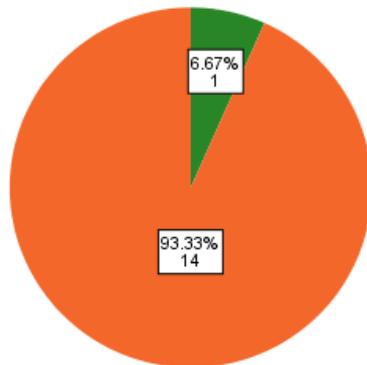
2-18
-2

※転職の経験のある方にお尋ねします。転職したのは入社後どれくらいの時期ですか（複数回転職の場合は最初の転職時）。

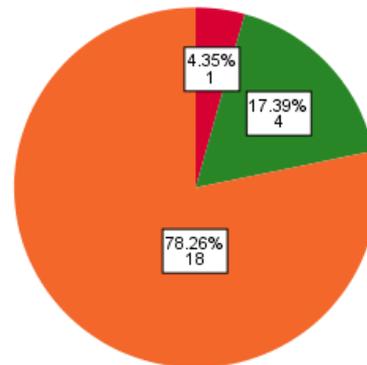
1. 半年以内 2. 1年以内 3. 3年以内 4. それ以上（ ）



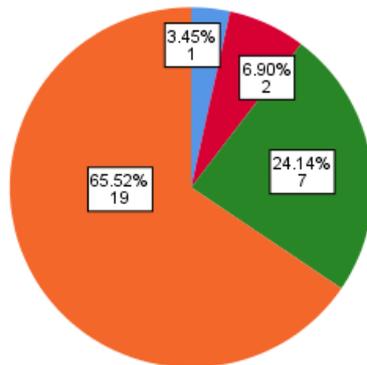
全体



機械電気工学科



情報電子工学科



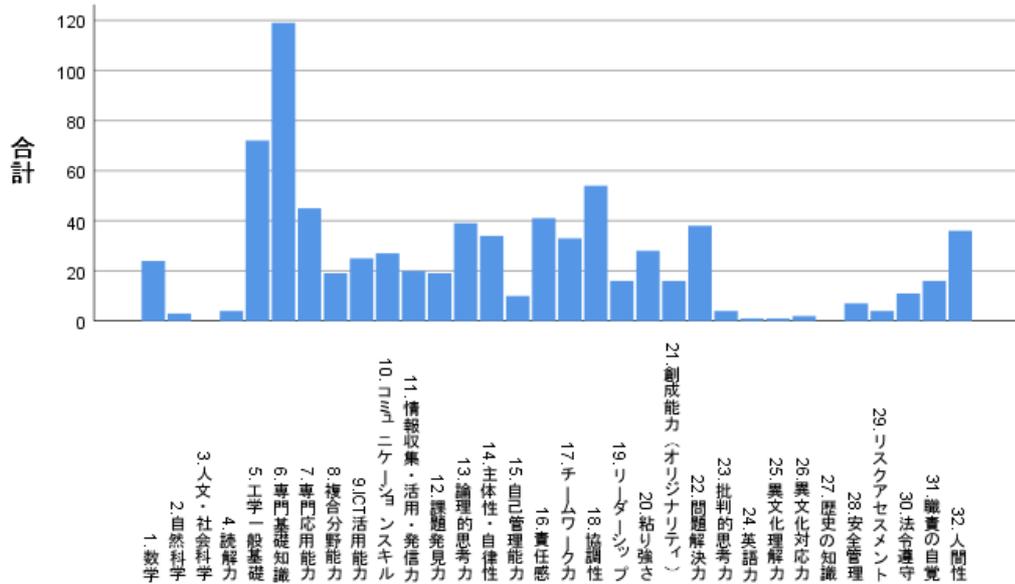
土木建築工学科

それ以上 : 38年(1), 29年半(1), 25年(1), 23年(1), 20年(2), 16年(1), 14年(1), 13年(2), 12年(3), 10年(7), 9年(2), 8年(3), 7年(2), 6年(7), 5年(9), 4年(2), 3年1ヶ月(1)

2-19
-1

会社で徳山高専本科卒業生が優れていると評価されていると感じる点を以下から選んで下さい
(複数回答可)。

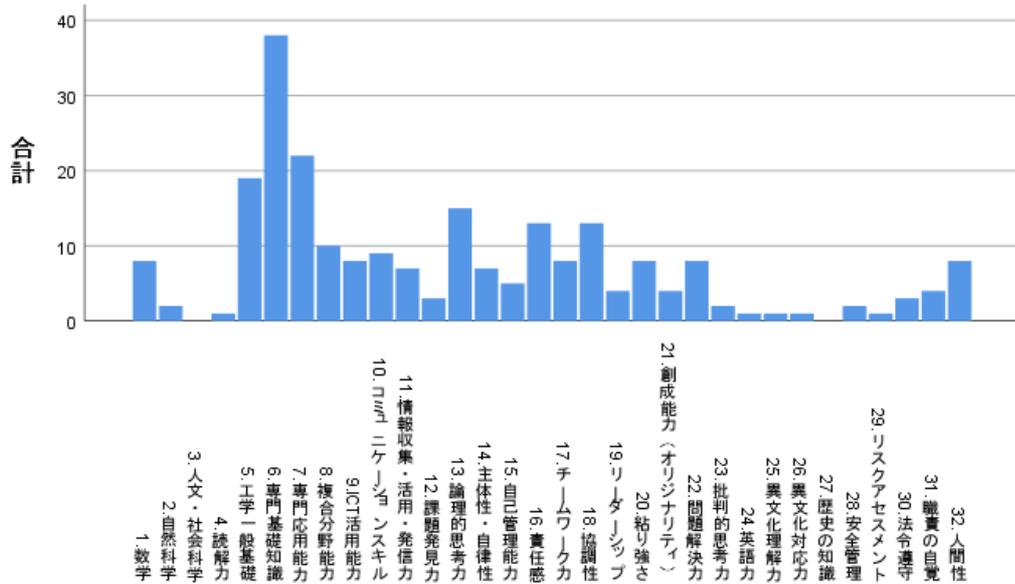
1. 数学 2. 自然科学 3. 人文・社会科学 4. 読解力 5. 工学一般基礎 6. 専門基礎知識 7. 専門
応用能力 8. 複合分野能力 9. ICT 活用能力 10. コミュニケーションスキル 11. 情報収集・活
用・発信力 12. 課題発見力 13. 論理的思考力 14. 主体性・自律性 15. 自己管理能力 16. 責任
感 17. チームワーク力 18. 協調性 19. リーダーシップ 20. 粘り強さ 21. 創成能力 (オリジナ
リティ) 22. 問題解決力 23. 批判的思考力 24. 英語力 25. 異文化理解力 26. 異文化対応力
27. 歴史の知識 28. 安全管理 29. リスクアセスメント 30. 法令遵守 31. 職責の自覚 32. 人間
性



2-19
-2

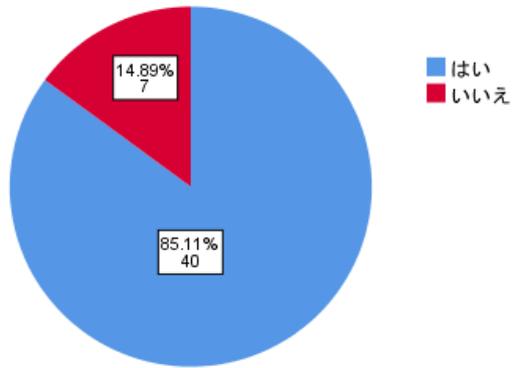
会社で徳山高専専攻科修了生が優れていると評価されていると感じる点を以下から選んで下さい
(複数回答可)。

1. 数学 2. 自然科学 3. 人文・社会科学 4. 読解力 5. 工学一般基礎 6. 専門基礎知識 7. 専門
応用能力 8. 複合分野能力 9. ICT 活用能力 10. コミュニケーションスキル 11. 情報収集・活
用・発信力 12. 課題発見力 13. 論理的思考力 14. 主体性・自律性 15. 自己管理能力 16. 責任
感 17. チームワーク力 18. 協調性 19. リーダーシップ 20. 粘り強さ 21. 創成能力 (オリジナ
リティ) 22. 問題解決力 23. 批判的思考力 24. 英語力 25. 異文化理解力 26. 異文化対応力
27. 歴史の知識 28. 安全管理 29. リスクアセスメント 30. 法令遵守 31. 職責の自覚 32. 人間
性

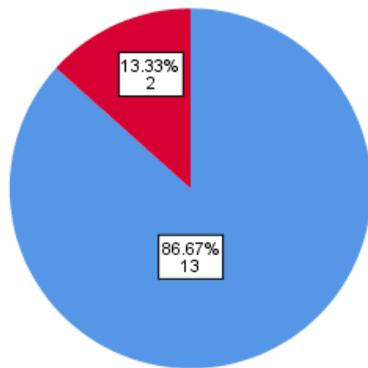


*本科または専攻科から就職された方は、質問2-22.へ進んで下さい。

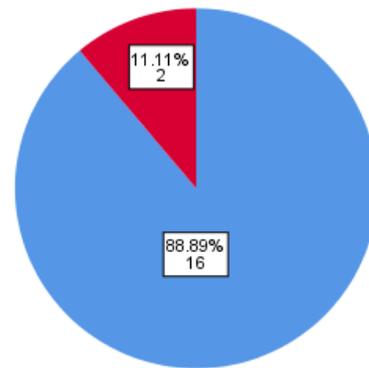
2-20
-1 ※本科から大学や大学院に進学された方にお尋ねします。
大学や大学院において高専卒であることがプラスになりましたか。
1. はい 2. いいえ



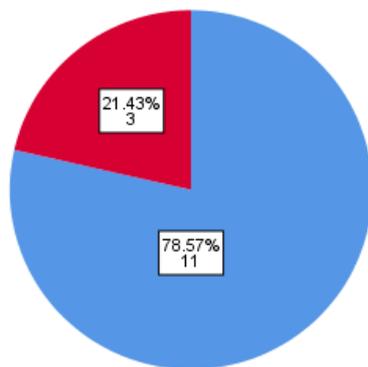
全体



機械電気工学科



情報電子工学科

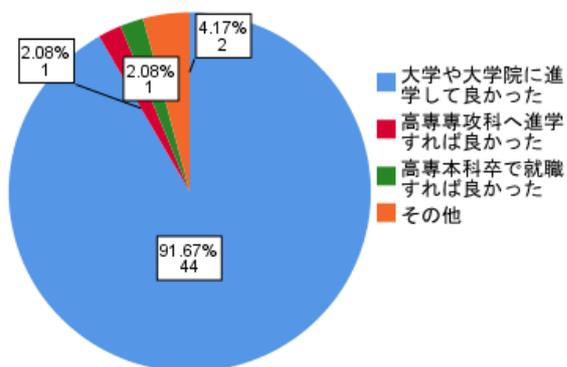


土木建築工学科

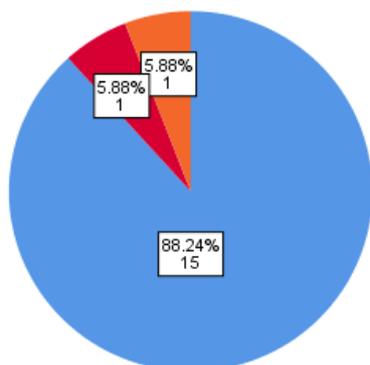
2-20
-2

※本科から大学や大学院に進学された方にお尋ねします。
大学や大学院進学という進路についてどのように思っていますか。

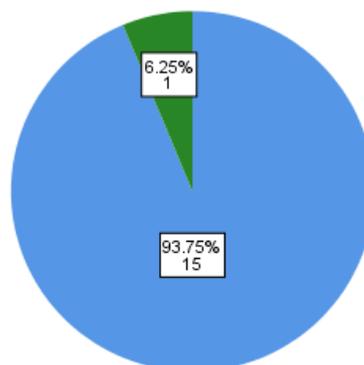
1. 大学や大学院に進学して良かった
 2. 高専専攻科へ進学すれば良かった
 3. 高専本科卒で就職すれば良かった
 4. その他
- 質問2-22. へ進んでください。



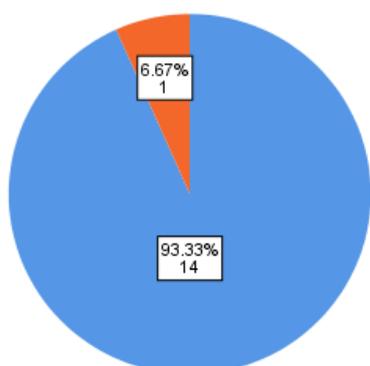
全体



機械電気工学科



情報電子工学科

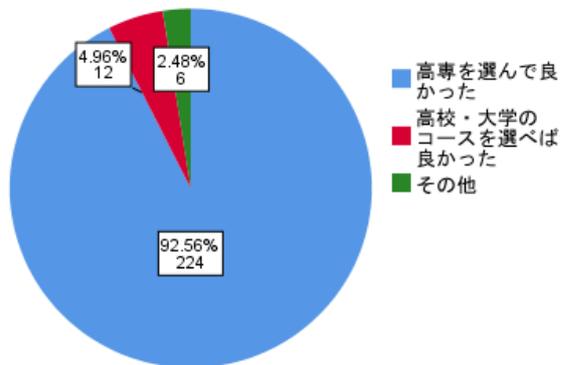


土木建築工学科

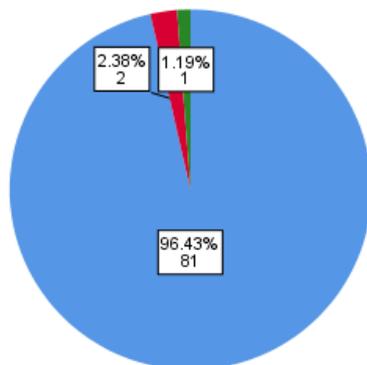
2-22

これまでの自分の進路についてどのように思っていますか。

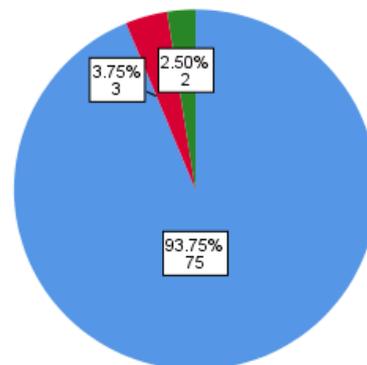
1. 高専を選んで良かった
2. 高校・大学のコースを選べば良かった
3. その他 ()



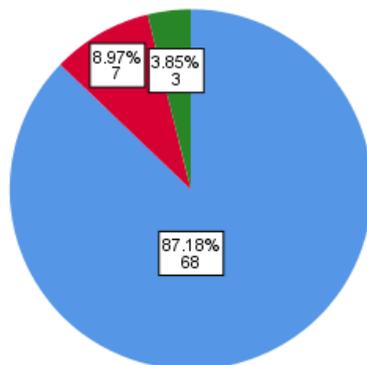
全体



機械電気工学科



情報電子工学科



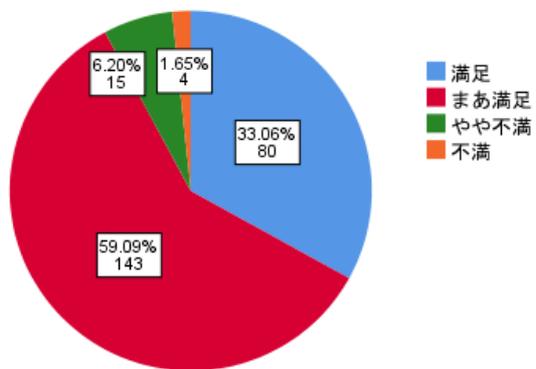
土木建築工学科

その他：いずれにしても 大学に行けばよかった

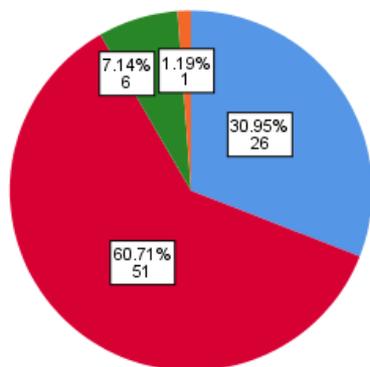
2-23

今の生活に満足していますか。

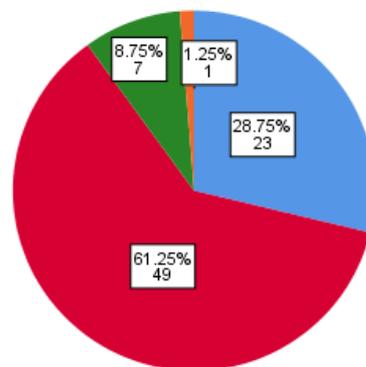
1. 満足 2. まあ満足 3. やや不満 4. 不満



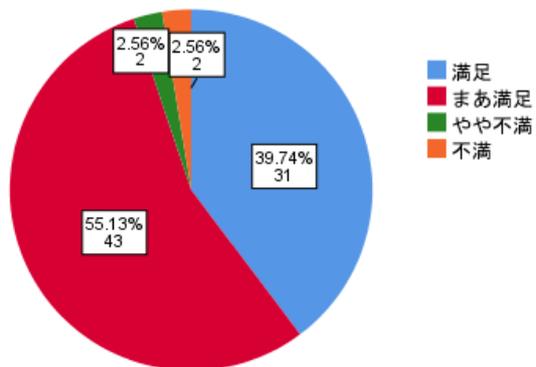
全体



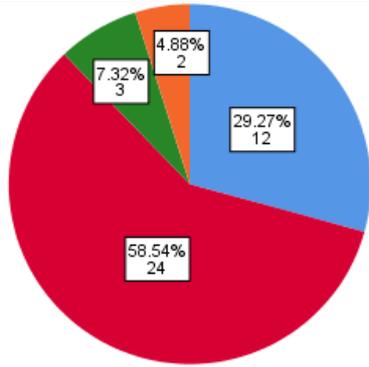
機械電気工学科



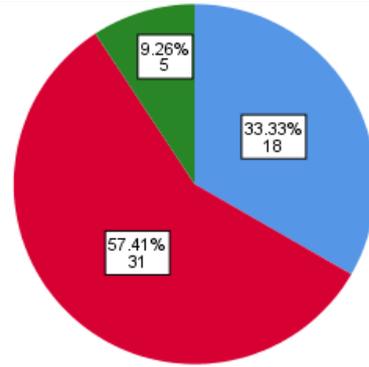
情報電子工学科



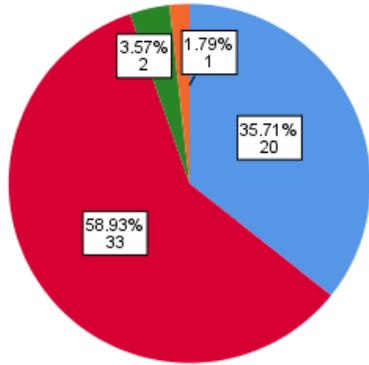
土木建築工学科



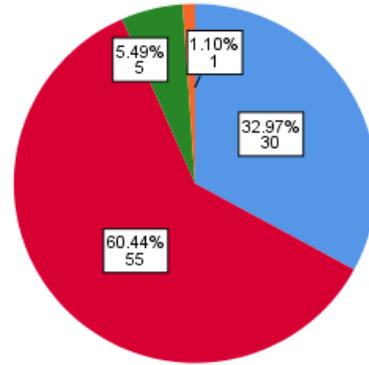
20~29 歳



30~39 歳



40~49 歳

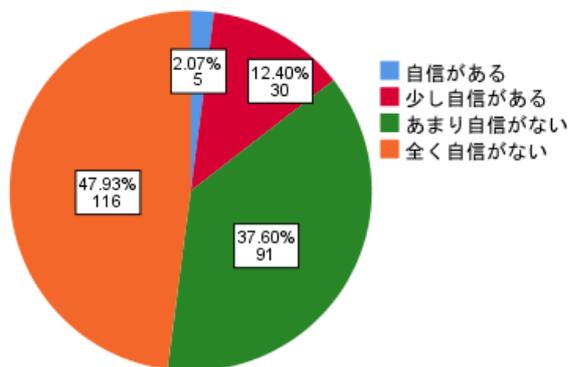


50 歳以上

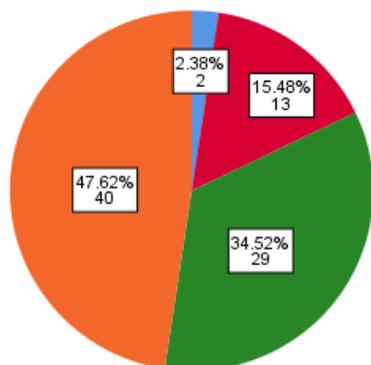
2-24

自分の英語力に自信がありますか。

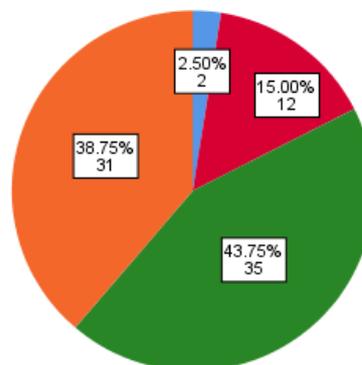
1. 自信がある 2. 少し自信がある 3. あまり自信がない 4. 全く自信がない



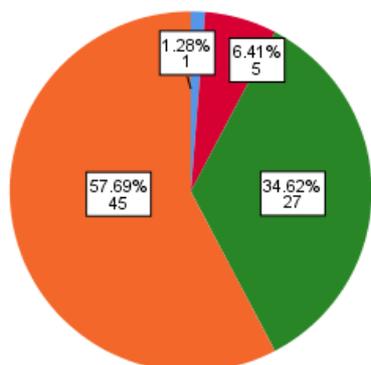
全体



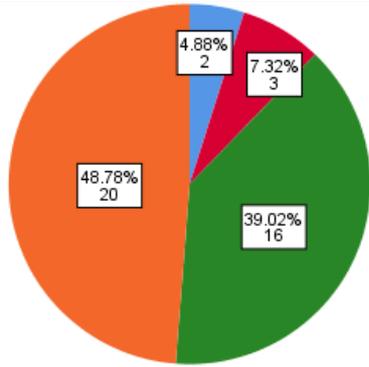
機械電気工学科



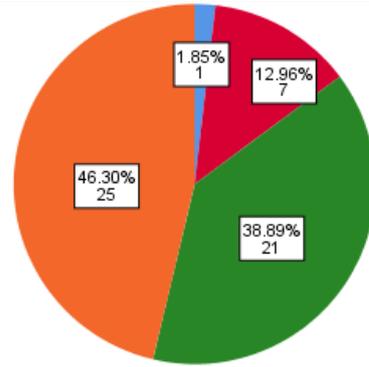
情報電子工学科



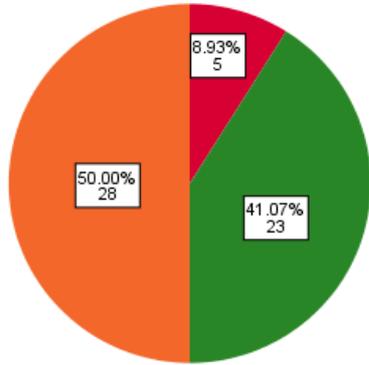
土木建築工学科



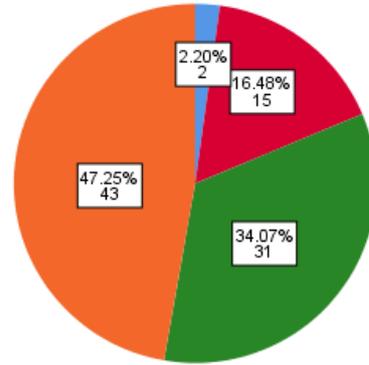
20~29 歳



30~39 歳

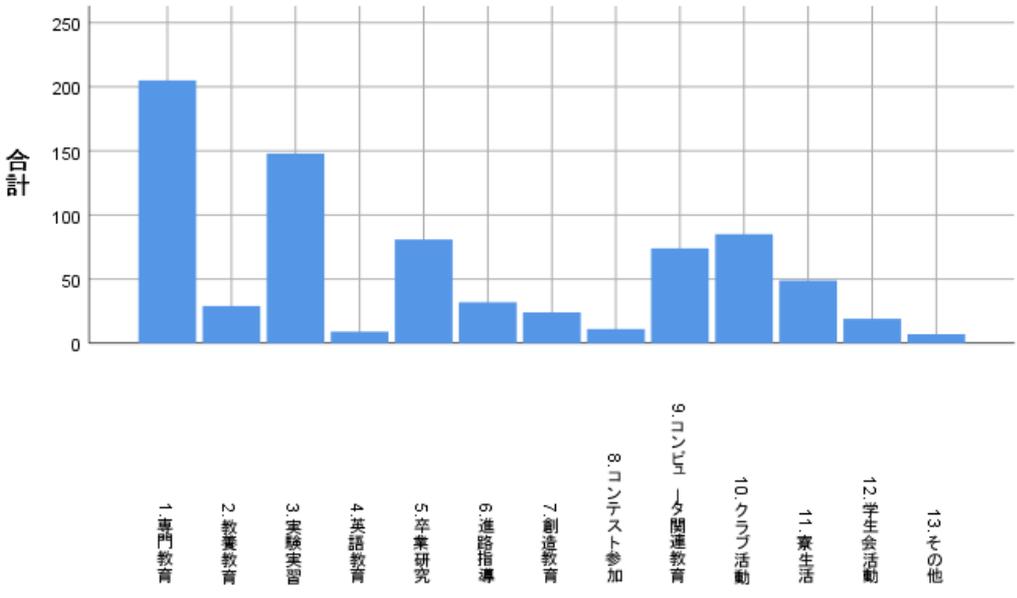


40~49 歳



50 歳以上

【3. 高専の教育に関する項目】徳山高専本科・専攻科の教育についてお尋ねします。

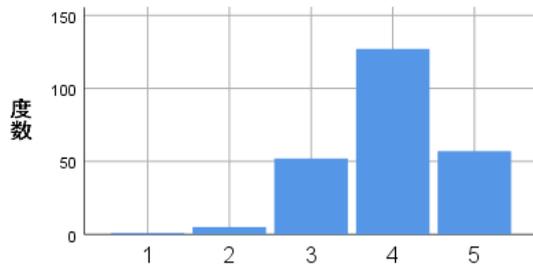
質問番号	質問内容																												
3-1	<p>高専における教育でよかったと思われる点について当てはまるものを全て選んで下さい。</p> <p>1. 専門教育 2. 教養教育 3. 実験実習 4. 英語教育 5. 卒業研究 6. 進路指導 7. 創造教育 8. コンテスト参加 9. コンピュータ関連教育 10. クラブ活動 11. 寮生活 12. 学生会活動 13. その他 ()</p>  <table border="1" data-bbox="331 488 1348 1086"> <caption>Bar Chart Data: Total Responses by Category</caption> <thead> <tr> <th>Category</th> <th>Total Responses (Approximate)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1. 専門教育</td><td>210</td></tr> <tr><td>2. 教養教育</td><td>30</td></tr> <tr><td>3. 実験実習</td><td>150</td></tr> <tr><td>4. 英語教育</td><td>10</td></tr> <tr><td>5. 卒業研究</td><td>80</td></tr> <tr><td>6. 進路指導</td><td>35</td></tr> <tr><td>7. 創造教育</td><td>25</td></tr> <tr><td>8. コンテスト参加</td><td>15</td></tr> <tr><td>9. コンピュータ関連教育</td><td>75</td></tr> <tr><td>10. クラブ活動</td><td>85</td></tr> <tr><td>11. 寮生活</td><td>50</td></tr> <tr><td>12. 学生会活動</td><td>20</td></tr> <tr><td>13. その他</td><td>10</td></tr> </tbody> </table> <p>その他：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 人格形成に重要な年齢です。個々人の特性を把握した上で緻密な指導をしていただいたと思います。(50代IE男性) ・ 資格試験 (50代IE女性) ・ 高専祭などへの取り組み (40代ME男性, 40代IE男性) ・ 総合的に広く浅く知識がついたというのが正直な感想で、高専教育でこれが良かったと思うものが何もない。(40代IE女性) ・ ロジックの組み立ての訓練はどの分野で仕事をしていても役に立つ。(40代ME女性) ・ 教育とは違うが、ある程度他の高校より自由度が高い生活環境や、4, 5年生との活動を通して、創造力、いい意味で縛りが無い校風だったことが、個人の個性を伸ばすことにつながると思う。(20代CA女性) 	Category	Total Responses (Approximate)	1. 専門教育	210	2. 教養教育	30	3. 実験実習	150	4. 英語教育	10	5. 卒業研究	80	6. 進路指導	35	7. 創造教育	25	8. コンテスト参加	15	9. コンピュータ関連教育	75	10. クラブ活動	85	11. 寮生活	50	12. 学生会活動	20	13. その他	10
Category	Total Responses (Approximate)																												
1. 専門教育	210																												
2. 教養教育	30																												
3. 実験実習	150																												
4. 英語教育	10																												
5. 卒業研究	80																												
6. 進路指導	35																												
7. 創造教育	25																												
8. コンテスト参加	15																												
9. コンピュータ関連教育	75																												
10. クラブ活動	85																												
11. 寮生活	50																												
12. 学生会活動	20																												
13. その他	10																												

以下の項目について、あなたの感じる満足度を5段階で評価して下さい。

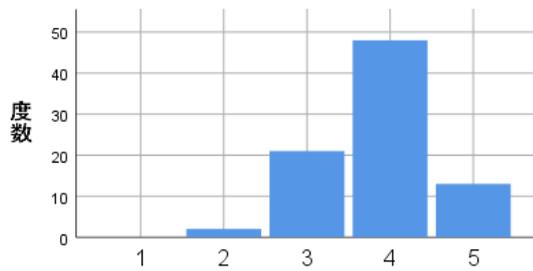
3-2

専門科目教育について

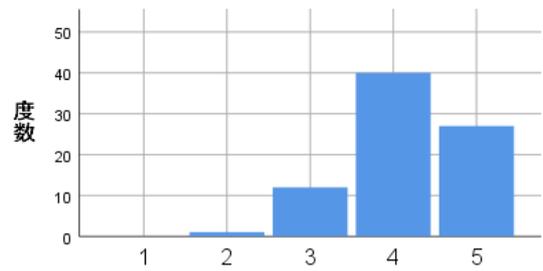
不満 1-2-3-4-5 満足



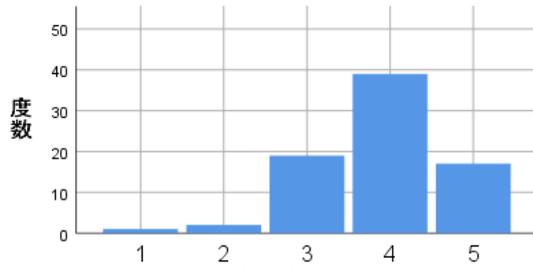
全体



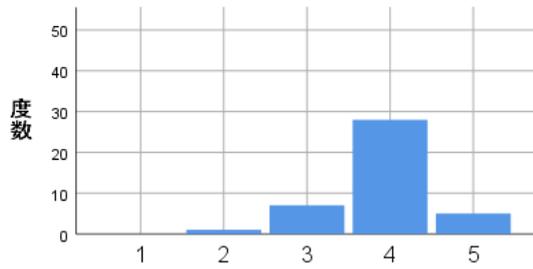
機械電気工学科



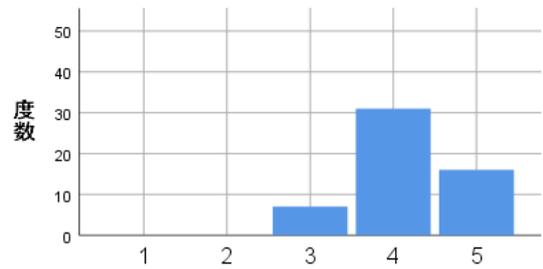
情報電子工学科



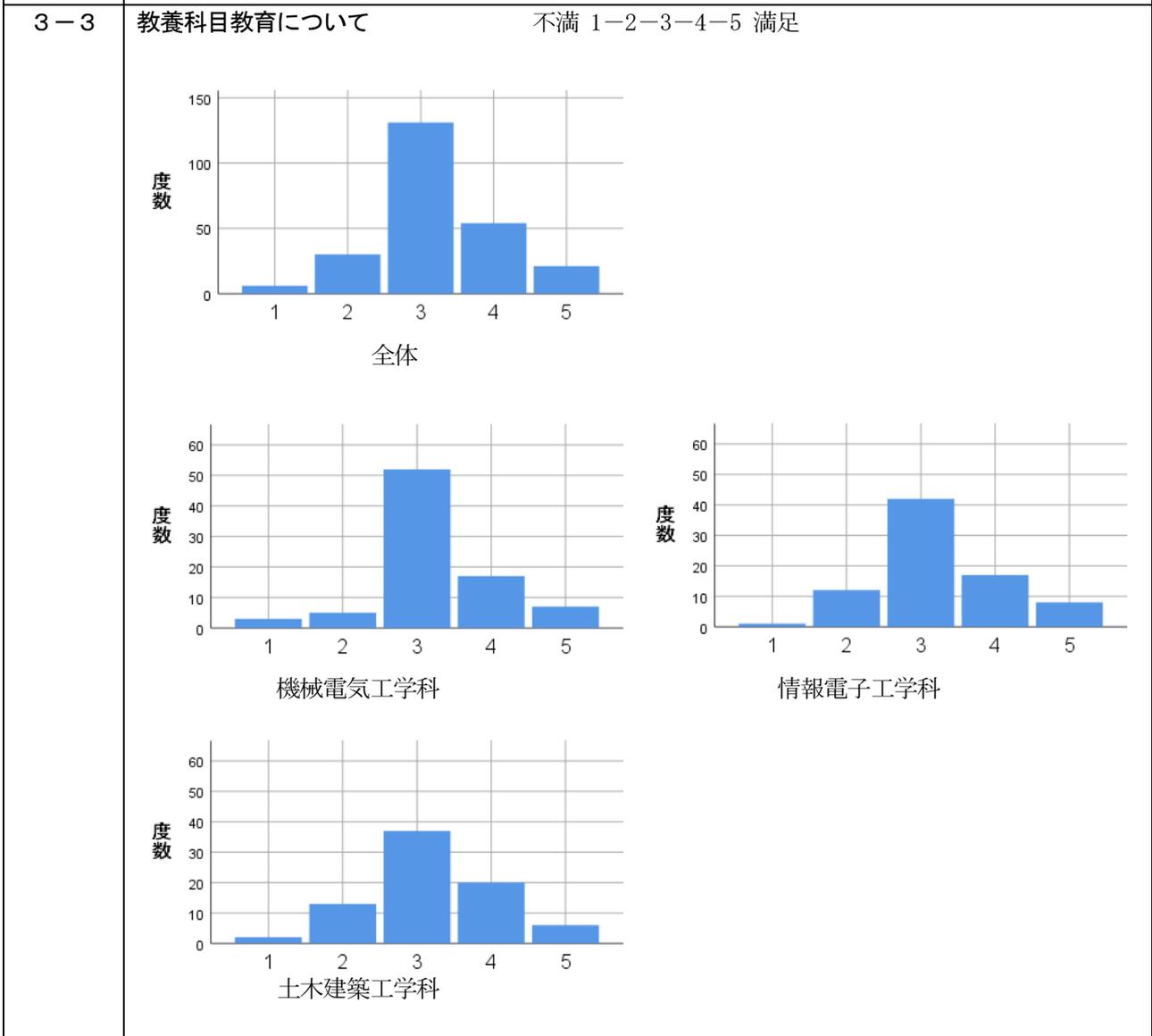
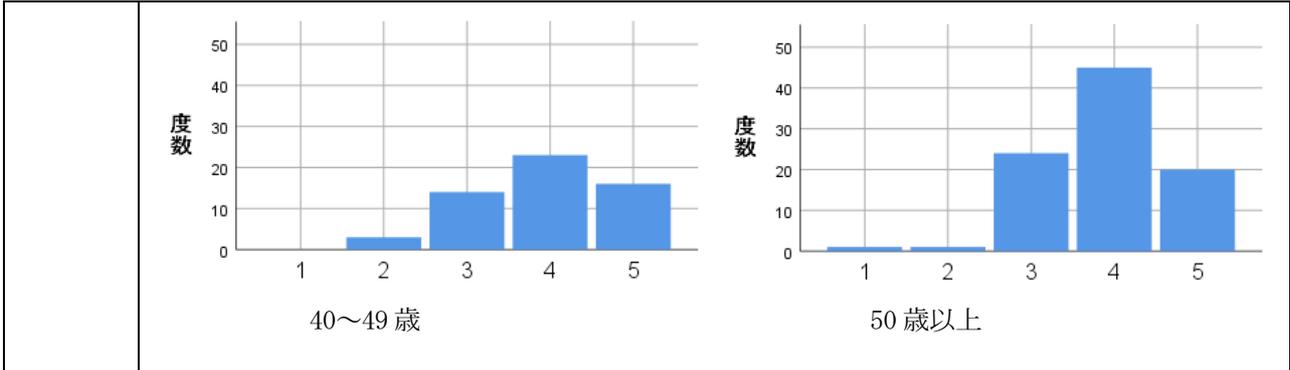
土木建築工学科

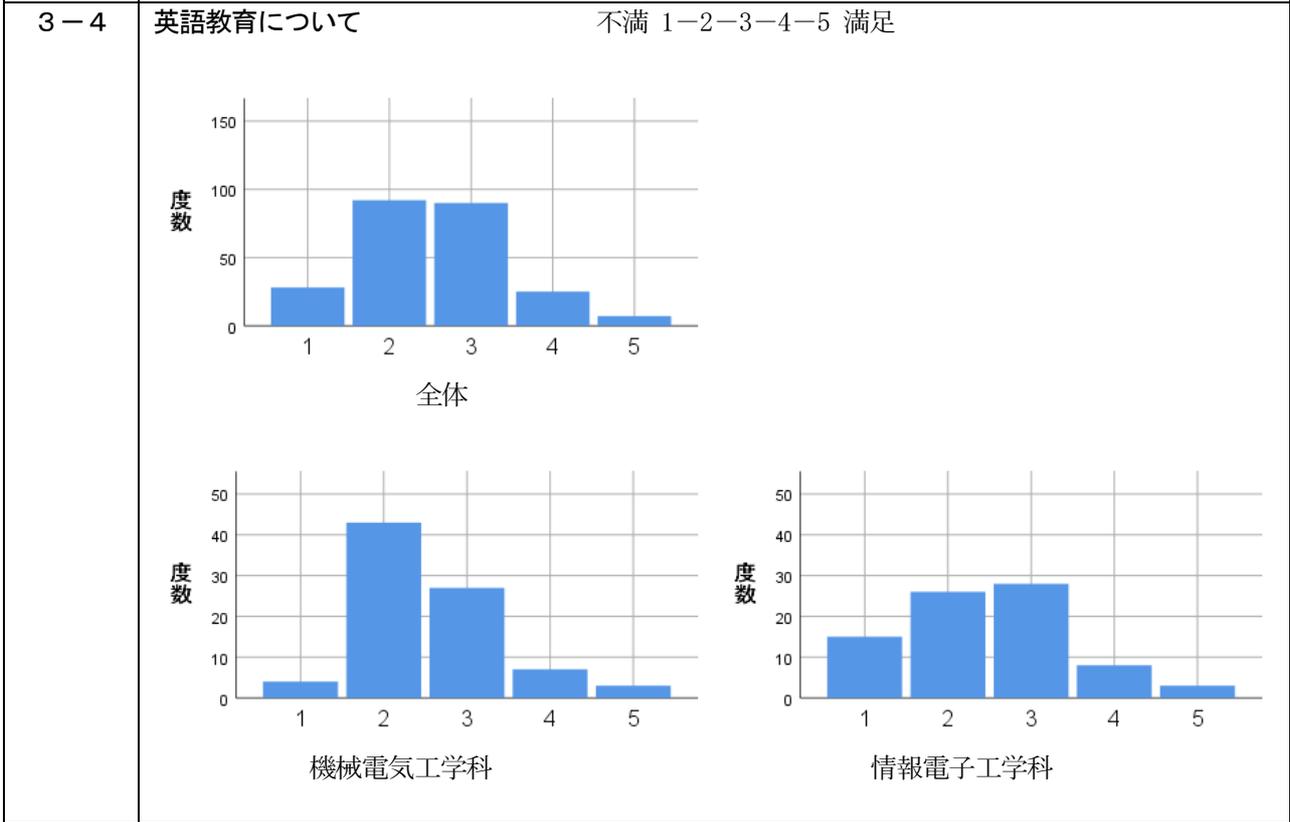
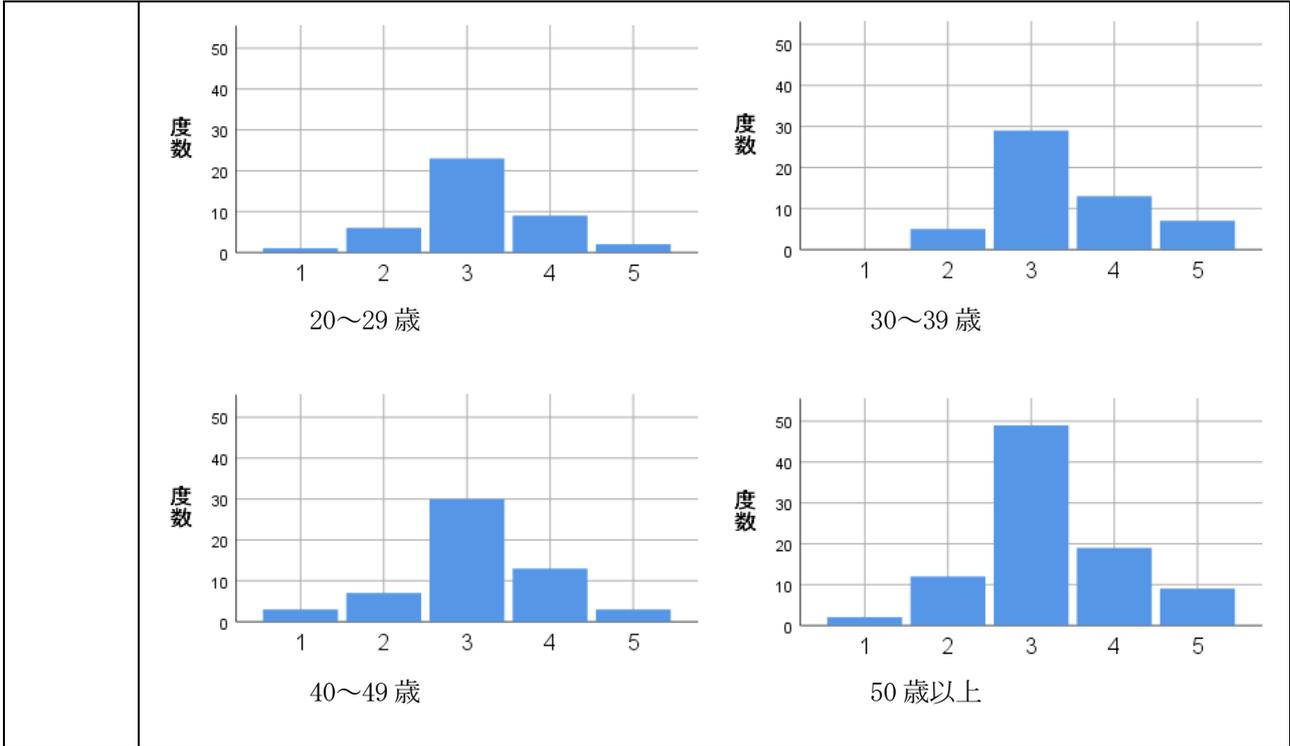


20~29歳

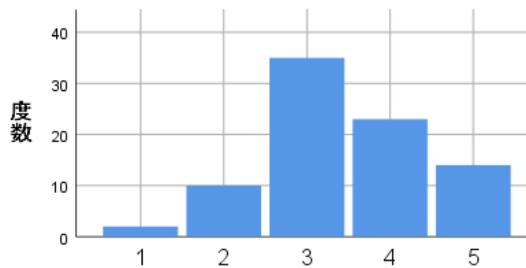
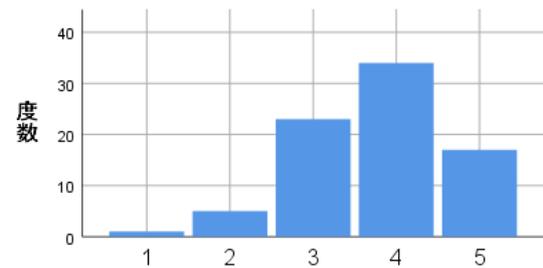
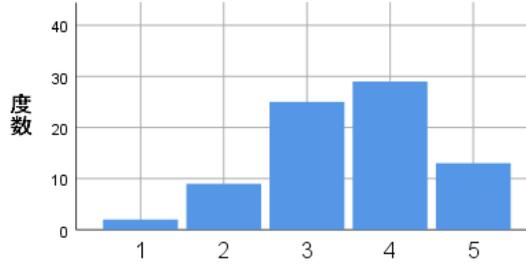
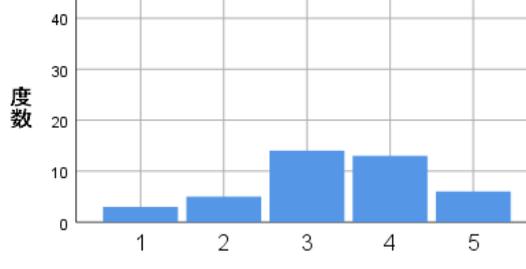
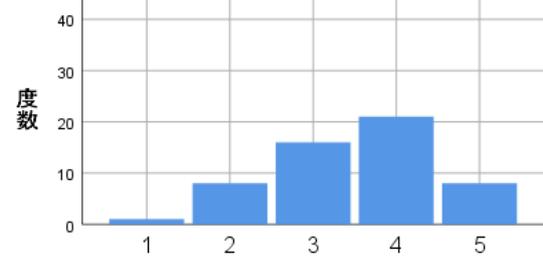
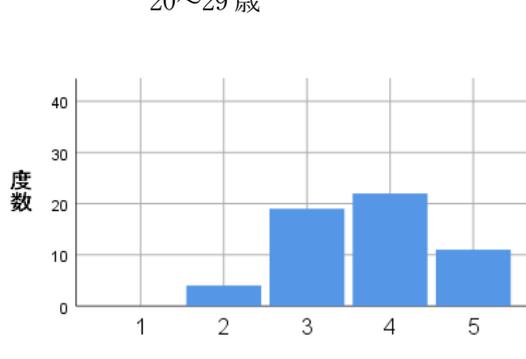
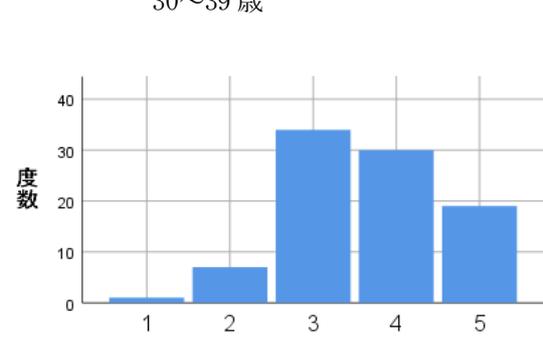


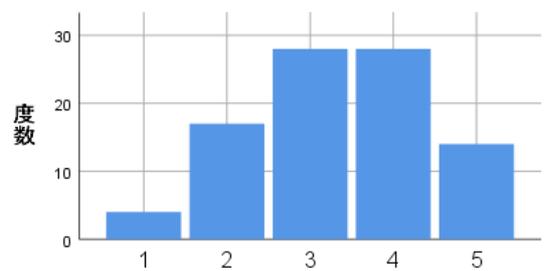
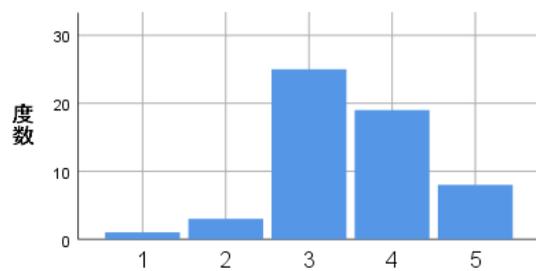
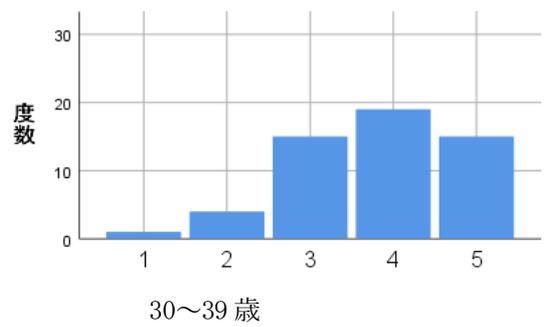
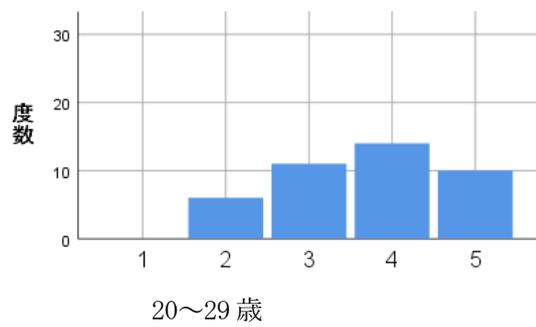
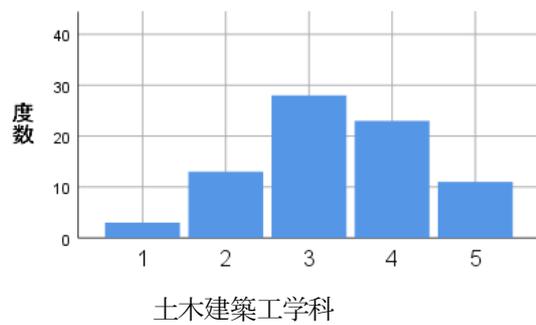
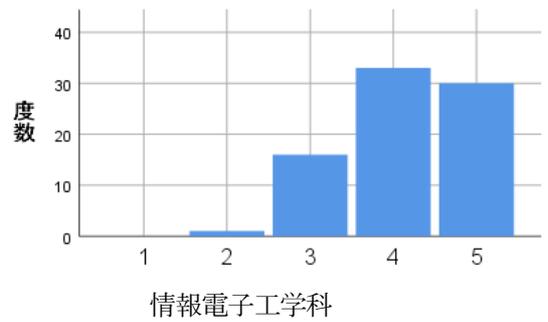
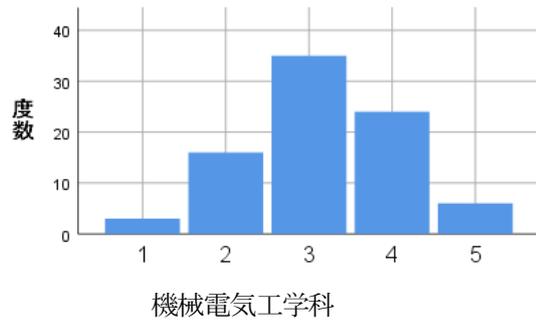
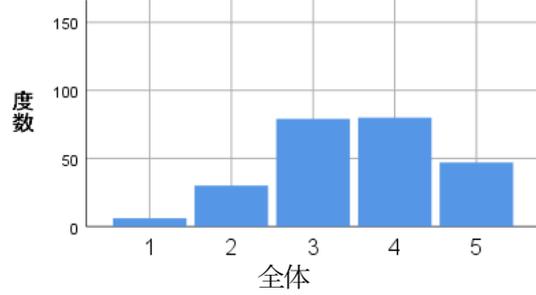
30~39歳



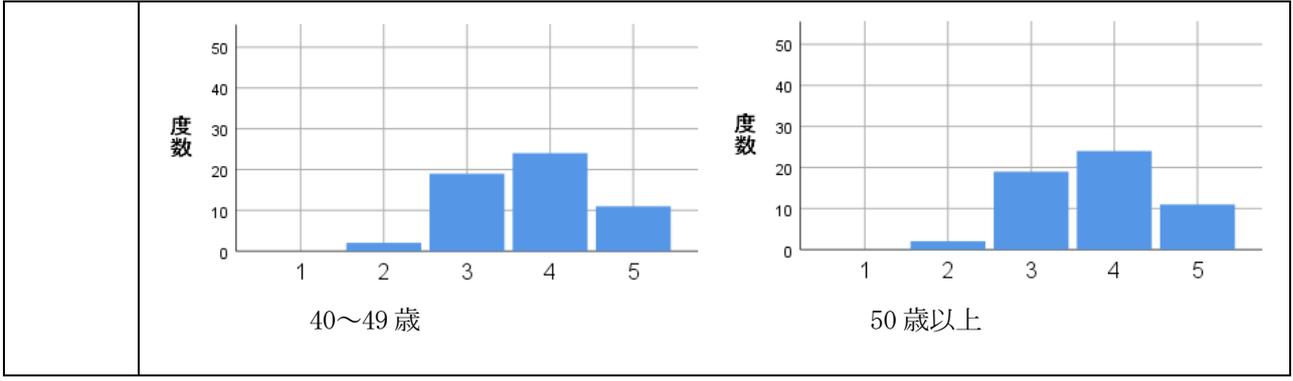


	<p>土木建築工学科</p> <p>20~29歳</p> <p>30~39歳</p> <p>40~49歳</p> <p>50歳以上</p>
3-5	<p>卒業研究について 不満 1-2-3-4-5 満足</p> <p>全体</p>

	 <p>機械電気工学科</p>	 <p>情報電子工学科</p>
	 <p>土木建築工学科</p>	
	 <p>20～29 歳</p>	 <p>30～39 歳</p>
	 <p>40～49 歳</p>	 <p>50 歳以上</p>
3-6	<p>情報処理関連教育について 不満 1-2-3-4-5 満足</p>	



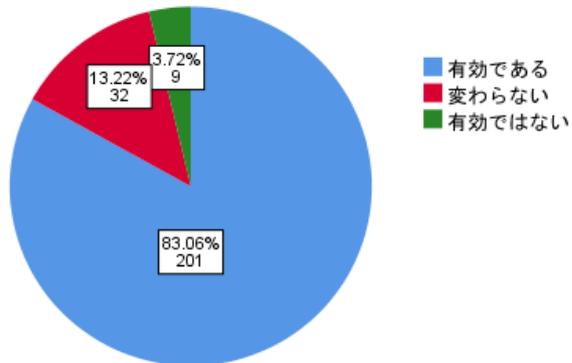
	40～49 歳	50 歳以上
3-7	本校の施設や設備について 不満 1-2-3-4-5 満足	
	<p>全体</p>	
	<p>機械電気工学科</p>	<p>情報電子工学科</p>
	<p>土木建築工学科</p>	
	<p>20～29 歳</p>	<p>30～39 歳</p>



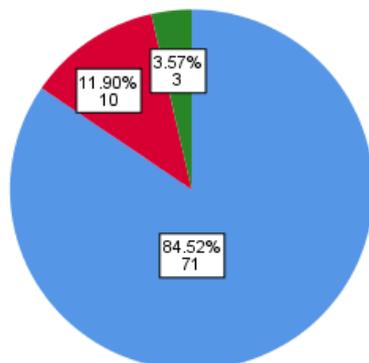
3-8

5年間の一貫した教育は、高校→4年生工学系大学と比較して、技術者を育てる上で有効だと思いますか。

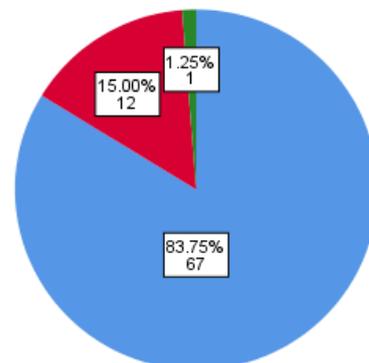
1. 有効である 2. 変わらない 3. 有効ではない



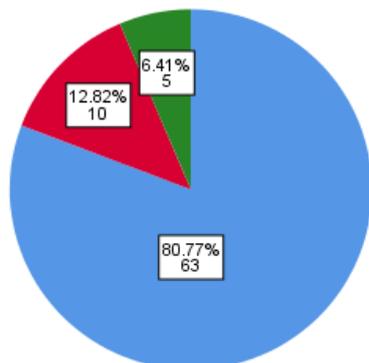
全体



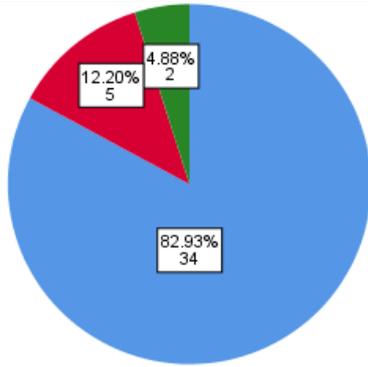
機械電気工学科



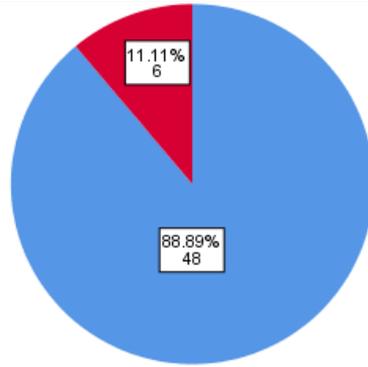
情報電子工学科



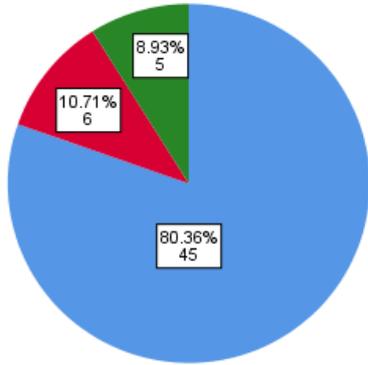
土木建築工学科



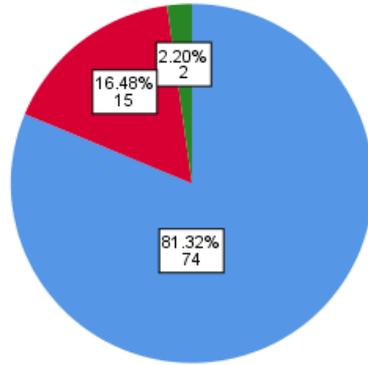
20~29 歳



30~39 歳

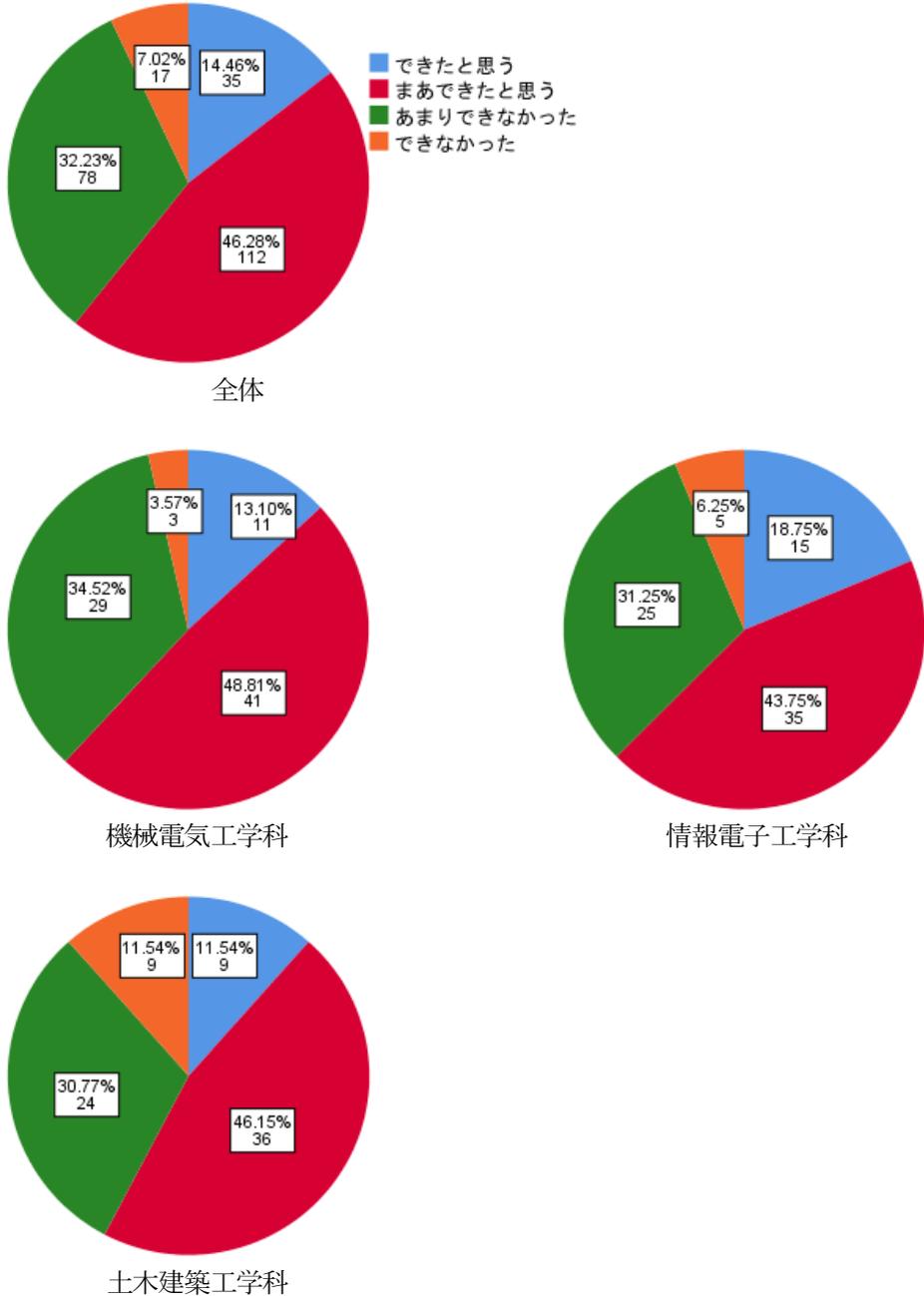


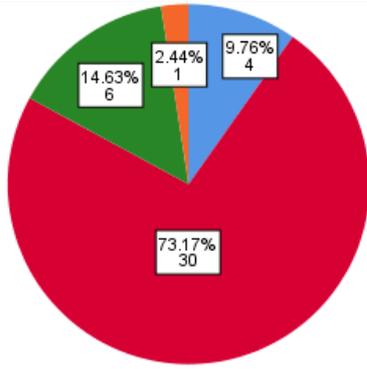
40~49 歳



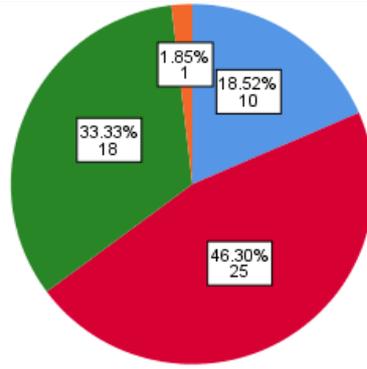
50 歳以上

【5. 学習・教育目標について】

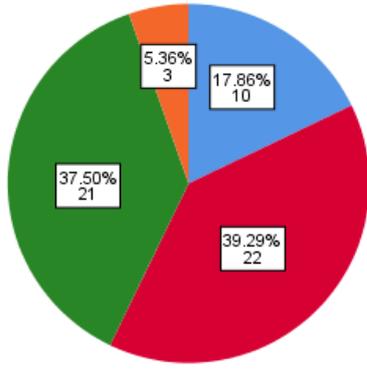
質問番号	質問内容																																																												
	<p>※現在、徳山高専の学習・教育目標は「世界に通用する実践力のある開発型技術者をめざす人材の育成」ですが、この学習・教育目標に関するあなたの到達度を以下の各項目について回答して下さい。</p>																																																												
A.	「世界に通用する」技術者をめざすために																																																												
5-1	<p>あなたは、徳山高専で複合分野の基礎となる基本的素養を身に付けることができましたか。 1. できたと思う 2. まあできたと思う 3. あまりできなかった 4. できなかった</p>  <p>全体</p> <table border="1"> <caption>全体 (Overall)</caption> <thead> <tr> <th>回答</th> <th>割合</th> <th>人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>できたと思う</td> <td>14.46%</td> <td>35</td> </tr> <tr> <td>まあできたと思う</td> <td>46.28%</td> <td>112</td> </tr> <tr> <td>あまりできなかった</td> <td>32.23%</td> <td>78</td> </tr> <tr> <td>できなかった</td> <td>7.02%</td> <td>17</td> </tr> </tbody> </table> <p>機械電気工学科</p> <table border="1"> <caption>機械電気工学科 (Mechanical Electrical Engineering)</caption> <thead> <tr> <th>回答</th> <th>割合</th> <th>人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>できたと思う</td> <td>13.10%</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>まあできたと思う</td> <td>48.81%</td> <td>41</td> </tr> <tr> <td>あまりできなかった</td> <td>34.52%</td> <td>29</td> </tr> <tr> <td>できなかった</td> <td>3.57%</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table> <p>情報電子工学科</p> <table border="1"> <caption>情報電子工学科 (Information Electronics Engineering)</caption> <thead> <tr> <th>回答</th> <th>割合</th> <th>人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>できたと思う</td> <td>18.75%</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>まあできたと思う</td> <td>43.75%</td> <td>35</td> </tr> <tr> <td>あまりできなかった</td> <td>31.25%</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td>できなかった</td> <td>6.25%</td> <td>5</td> </tr> </tbody> </table> <p>土木建築工学科</p> <table border="1"> <caption>土木建築工学科 (Civil and Architectural Engineering)</caption> <thead> <tr> <th>回答</th> <th>割合</th> <th>人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>できたと思う</td> <td>11.54%</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>まあできたと思う</td> <td>46.15%</td> <td>36</td> </tr> <tr> <td>あまりできなかった</td> <td>30.77%</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td>できなかった</td> <td>11.54%</td> <td>9</td> </tr> </tbody> </table>	回答	割合	人数	できたと思う	14.46%	35	まあできたと思う	46.28%	112	あまりできなかった	32.23%	78	できなかった	7.02%	17	回答	割合	人数	できたと思う	13.10%	11	まあできたと思う	48.81%	41	あまりできなかった	34.52%	29	できなかった	3.57%	3	回答	割合	人数	できたと思う	18.75%	15	まあできたと思う	43.75%	35	あまりできなかった	31.25%	25	できなかった	6.25%	5	回答	割合	人数	できたと思う	11.54%	9	まあできたと思う	46.15%	36	あまりできなかった	30.77%	24	できなかった	11.54%	9
回答	割合	人数																																																											
できたと思う	14.46%	35																																																											
まあできたと思う	46.28%	112																																																											
あまりできなかった	32.23%	78																																																											
できなかった	7.02%	17																																																											
回答	割合	人数																																																											
できたと思う	13.10%	11																																																											
まあできたと思う	48.81%	41																																																											
あまりできなかった	34.52%	29																																																											
できなかった	3.57%	3																																																											
回答	割合	人数																																																											
できたと思う	18.75%	15																																																											
まあできたと思う	43.75%	35																																																											
あまりできなかった	31.25%	25																																																											
できなかった	6.25%	5																																																											
回答	割合	人数																																																											
できたと思う	11.54%	9																																																											
まあできたと思う	46.15%	36																																																											
あまりできなかった	30.77%	24																																																											
できなかった	11.54%	9																																																											



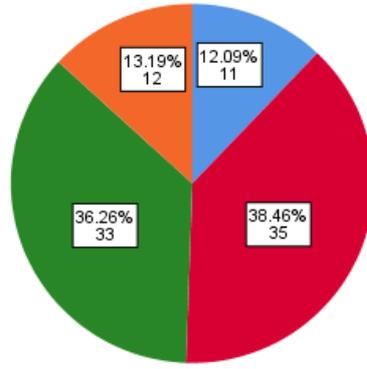
20~29 歳



30~39 歳



40~49 歳

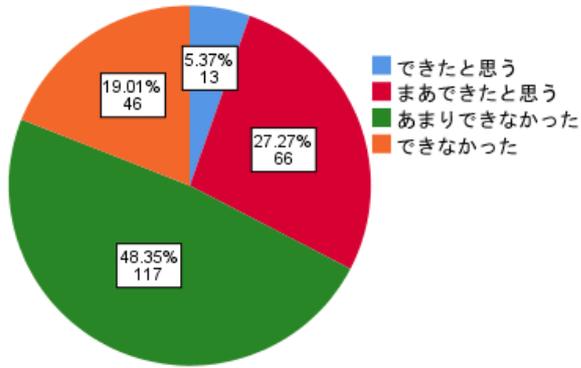


50 歳以上

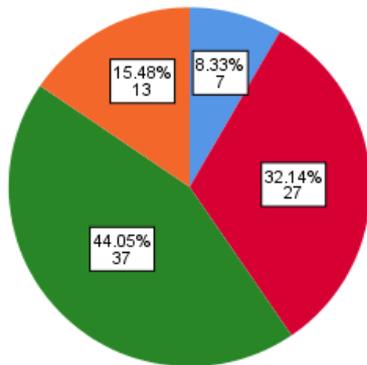
5-2

国際理解を深め、技術者としての倫理観とコミュニケーション能力を養うことができたと思いますか。

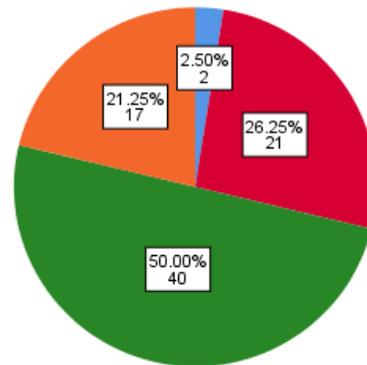
1. できたと思う 2. まあできたと思う
3. あまりできなかった 4. できなかった



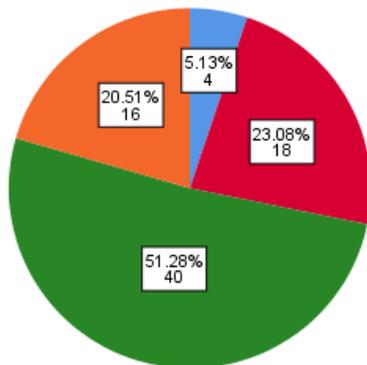
全体



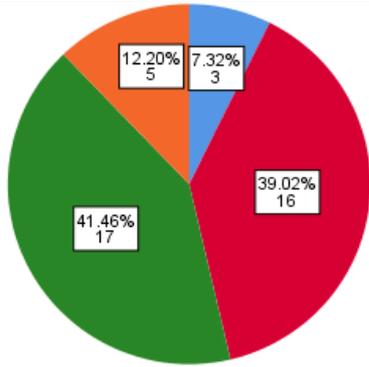
機械電気工学科



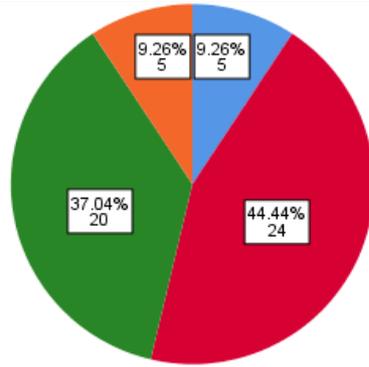
情報電子工学科



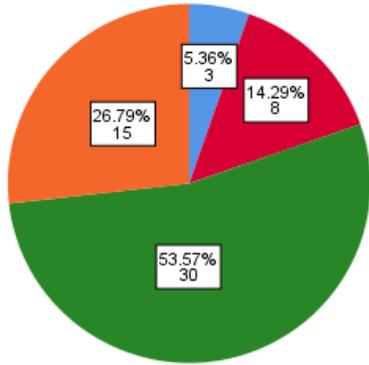
土木建築工学科



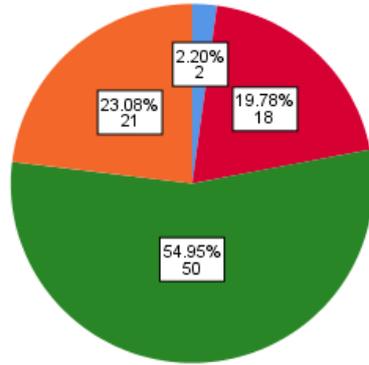
20~29 歳



30~39 歳



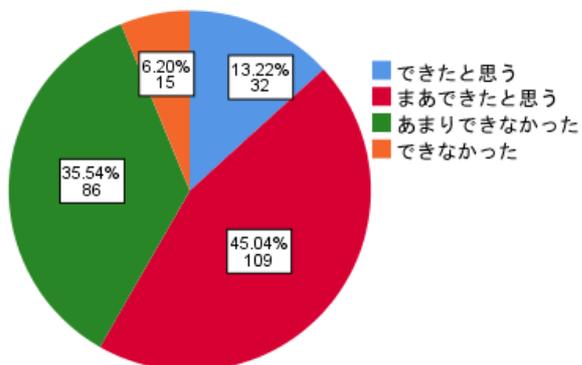
40~49 歳



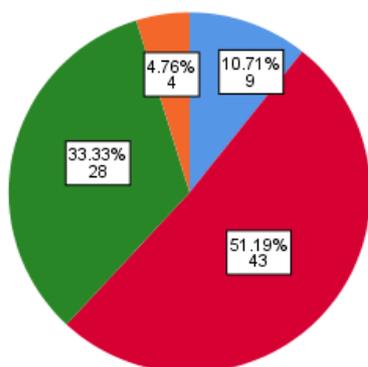
50 歳以上

B. 「実践力のある」技術者をめざすために

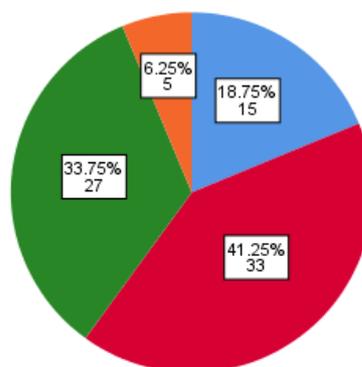
5-3 情報技術をベースに、実体験を通して表現力を身につけることができましたか。
 1. できたと思う 2. まあできたと思う
 3. あまりできなかった 4. できなかった



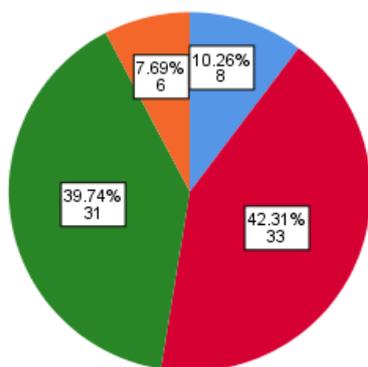
全体



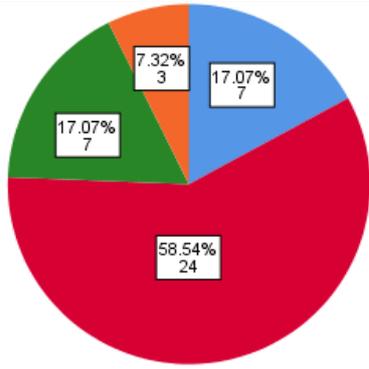
機械電気工学科



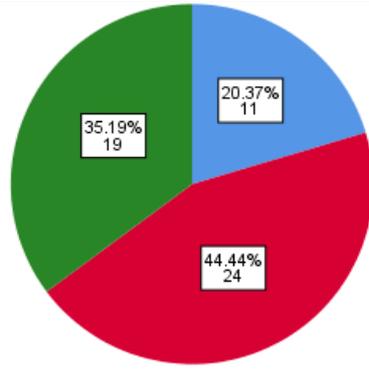
情報電子工学科



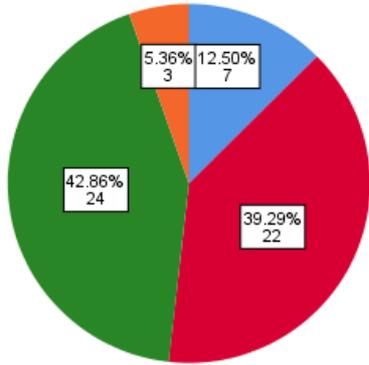
土木建築工学科



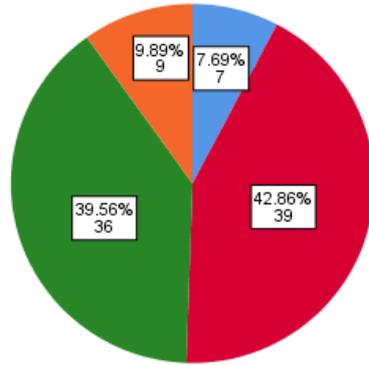
20~29 歳



30~39 歳



40~49 歳

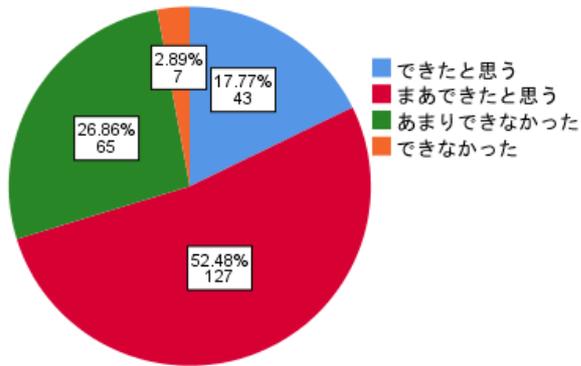


50 歳以上

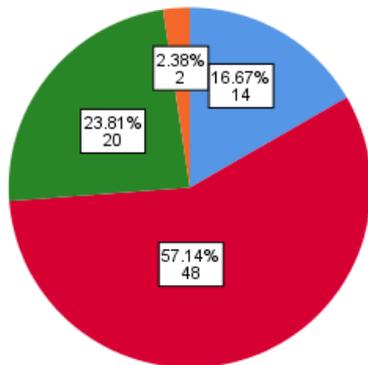
5-4

自主性と自立性を養うことができたと思いますか。

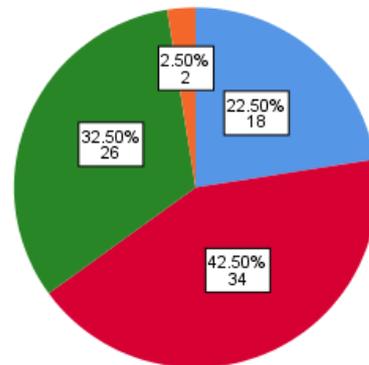
1. できたと思う 2. まあできたと思う
3. あまりできなかった 4. できなかった



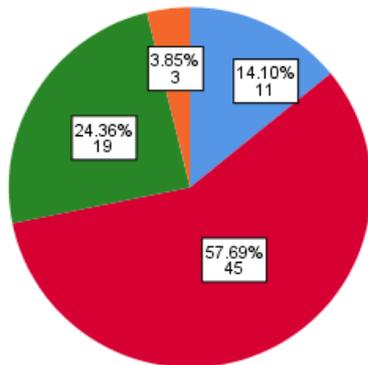
全体



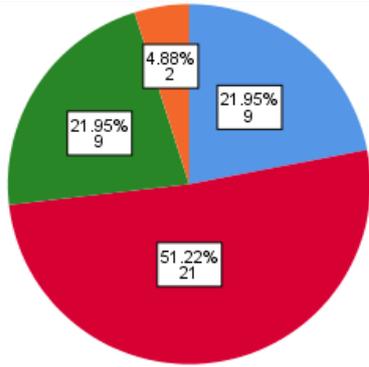
機械電気工学科



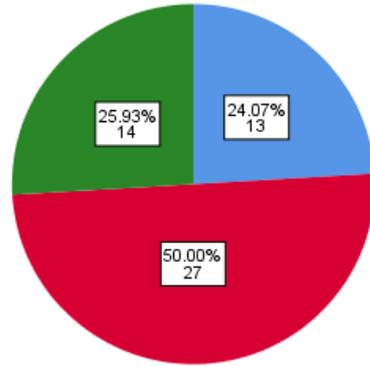
情報電子工学科



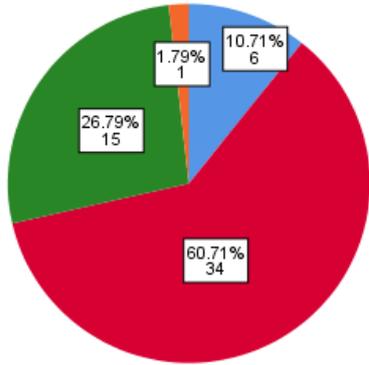
土木建築工学科



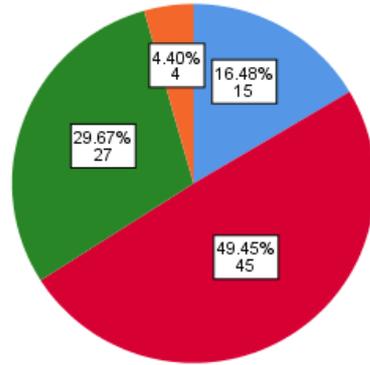
20~29 歳



30~39 歳



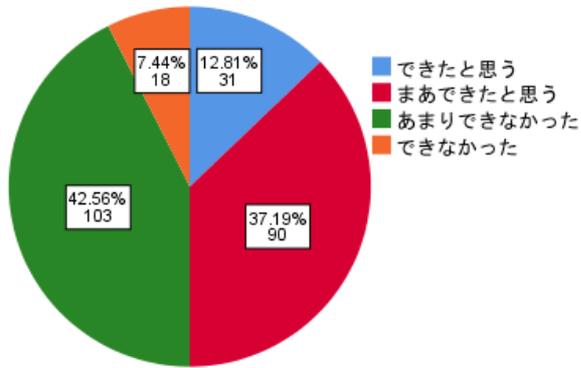
40~49 歳



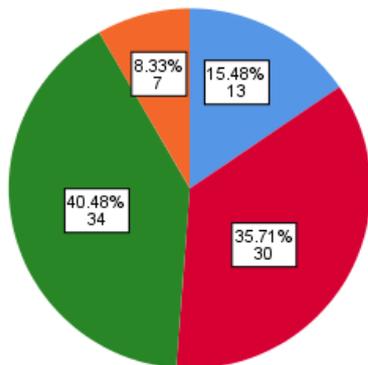
50 歳以上

C. [開発型] 技術者をめざすために

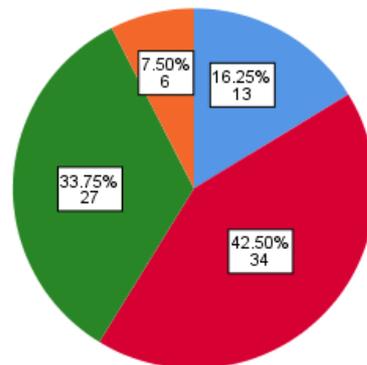
5-5 複合分野にわたる知識を有機的に結びつける設計能力を身に付けることができましたか。
 1. できたと思う 2. まあできたと思う
 3. あまりできなかった 4. できなかった



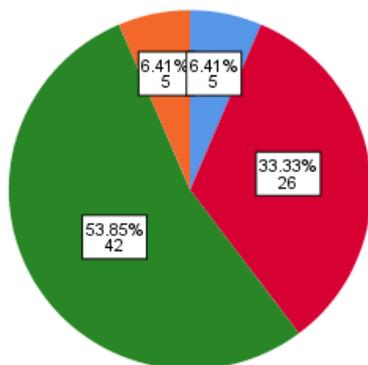
全体



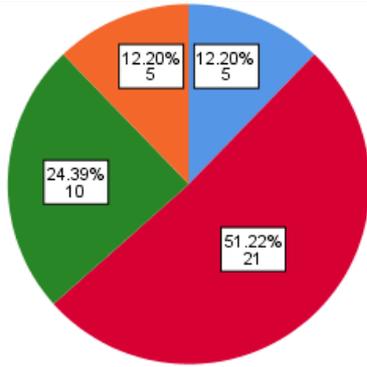
機械電気工学科



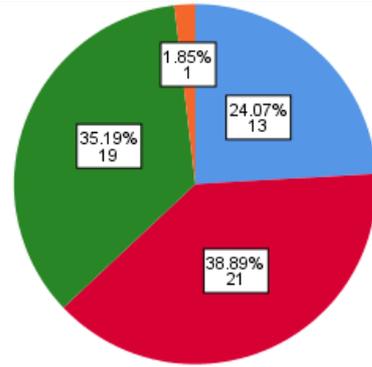
情報電子工学科



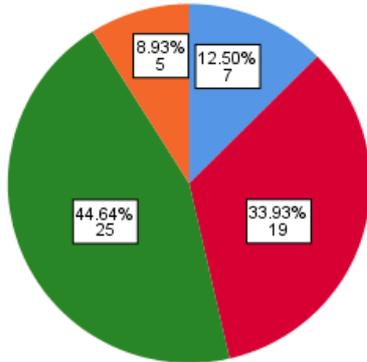
土木建築工学科



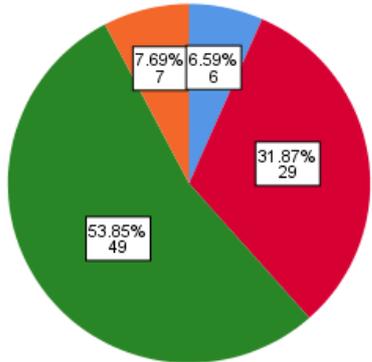
20~29 歳



30~39 歳



40~49 歳

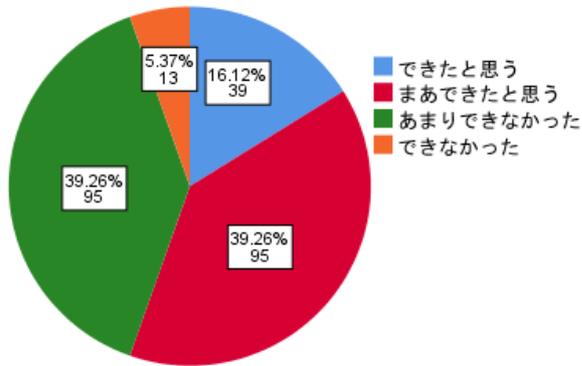


50 歳以上

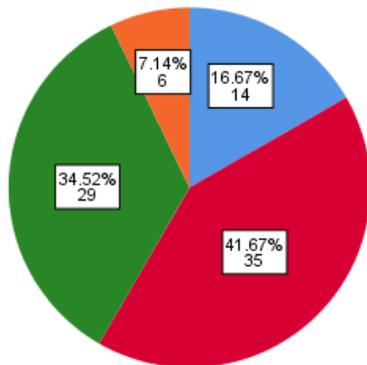
5-6

課題を把握し解決する力を身につけ、感性・創造性を磨き養うことができたと思いますか。

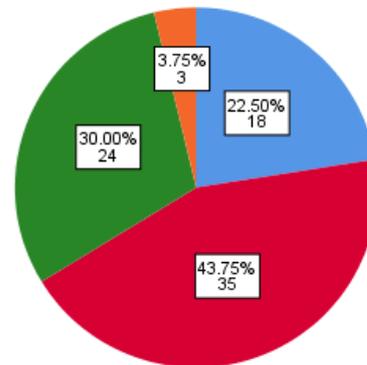
1. できたと思う 2. まあできたと思う
3. あまりできなかった 4. できなかった



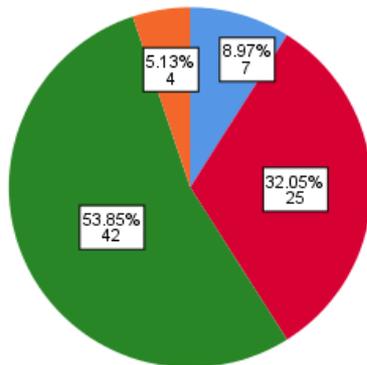
全体



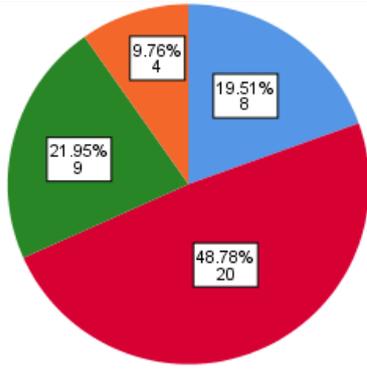
機械電気工学科



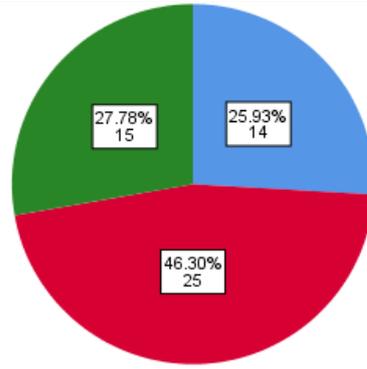
情報電子工学科



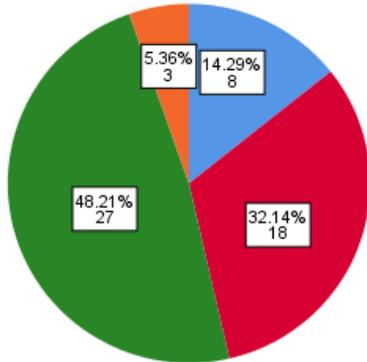
土木建築工学科



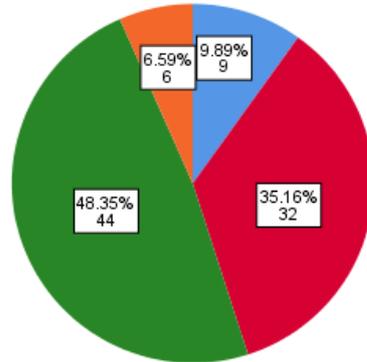
20~29 歳



30~39 歳



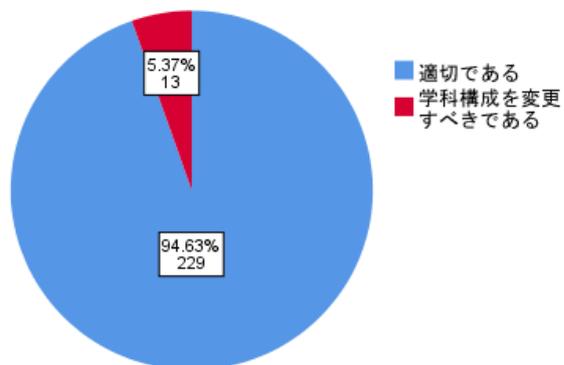
40~49 歳



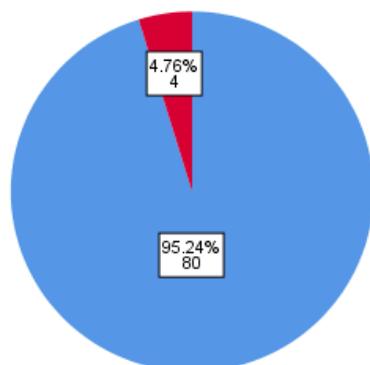
50 歳以上

【6. 徳山高専の将来像について】 徳山高専の将来像についてお伺いします。

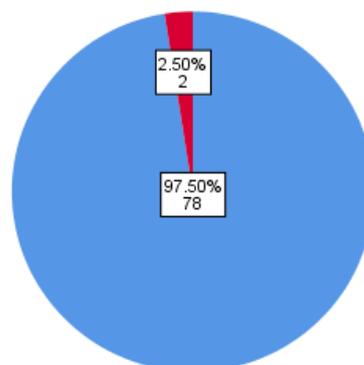
6-1 徳山高専の学科構成についてどのようにお考えですか。
 1. 適切である 2. 学科構成を変更すべきである



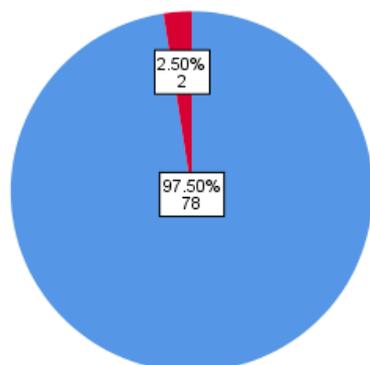
全体



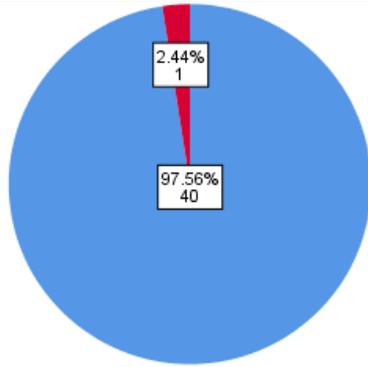
機械電気工学科



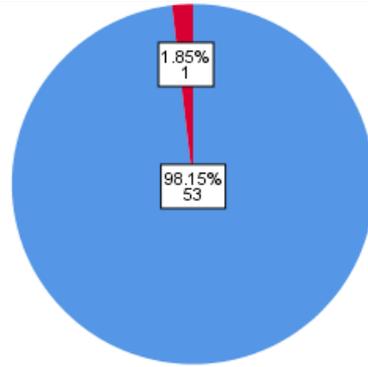
情報電子工学科



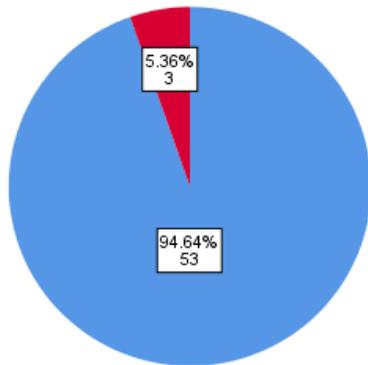
土木建築工学科



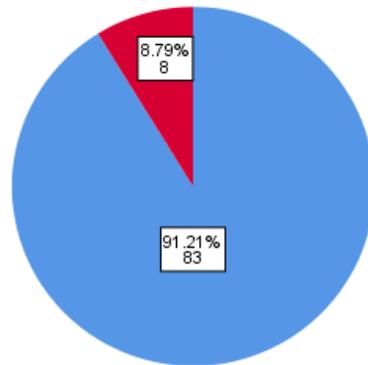
20～29 歳



30～39 歳



40～49 歳



50 歳以上

※1. 6-1. で適切であると答えた方は質問6-3.へ、2. 学科構成を変更すべきであると答えた方は質問6-2.へ進んで下さい。

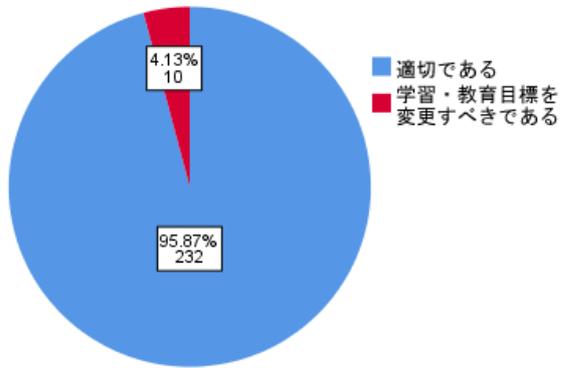
6-2 具体的に学科をどのように変更した方が良いとお考えですか。

- ・ 単一にすべき (60代CA男性)
- ・ どの学科にも情報やITを組合せると最も有名な人材が育っていく。(50代CA男性)
- ・ 土木、建築等個別学科にする (50代CA男性)
- ・ 時代とともに複合学科の意味が無くなってきている気がする (50代CA男性)
- ・ 建築と土木は、全く違う学門なので、早急に分けるべき。(50代CA男性)
- ・ 複合学科は、やめた方がよい (50代CA男性)
- ・ 情報電子は、ソフト系ハード系でもっと差別化した方がいいと思う (情報と電子を分ける) (50代IE女性)
- ・ 複合というものにこだわらない方がいい。世間一般には伝わりにくいし、浸透しないし、してないと思う。(40代ME男性)
- ・ 昔から複合学科と言っているが、あまりにも隣接しすぎた分野であり、あまり変化がない。社会科学などとの大胆な異分野複合的なプロジェクトが可能な学科または他機関との連携教育をすべきではないでしょうか。(40代CA男性)
- ・ 情報関連のリソースを他学科に割り当てる。情報電子はプログラマーではなく、マネジメントのできる人材を育成する学科とする。(40代ME男性)
- ・ “機械+電気+情報”があるとより社会に出て役に立つ。(30代IE男性)
- ・ 学科編成が今日的視点に立ったときに、不適切 (20代ME男性)

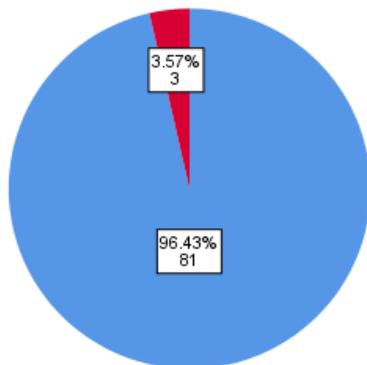
6-3

徳山高専の学習・教育目標についてどのようにお考えですか。

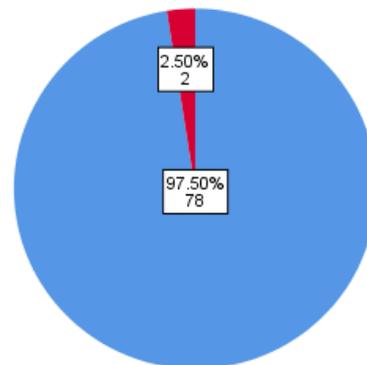
1. 適切である 2. 学習・教育目標を変更すべきである



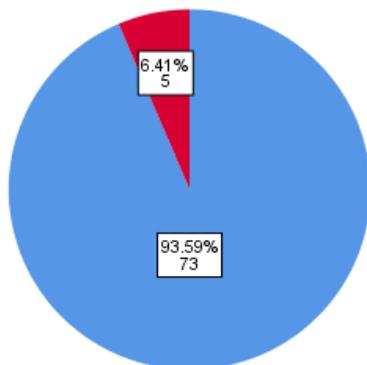
全体



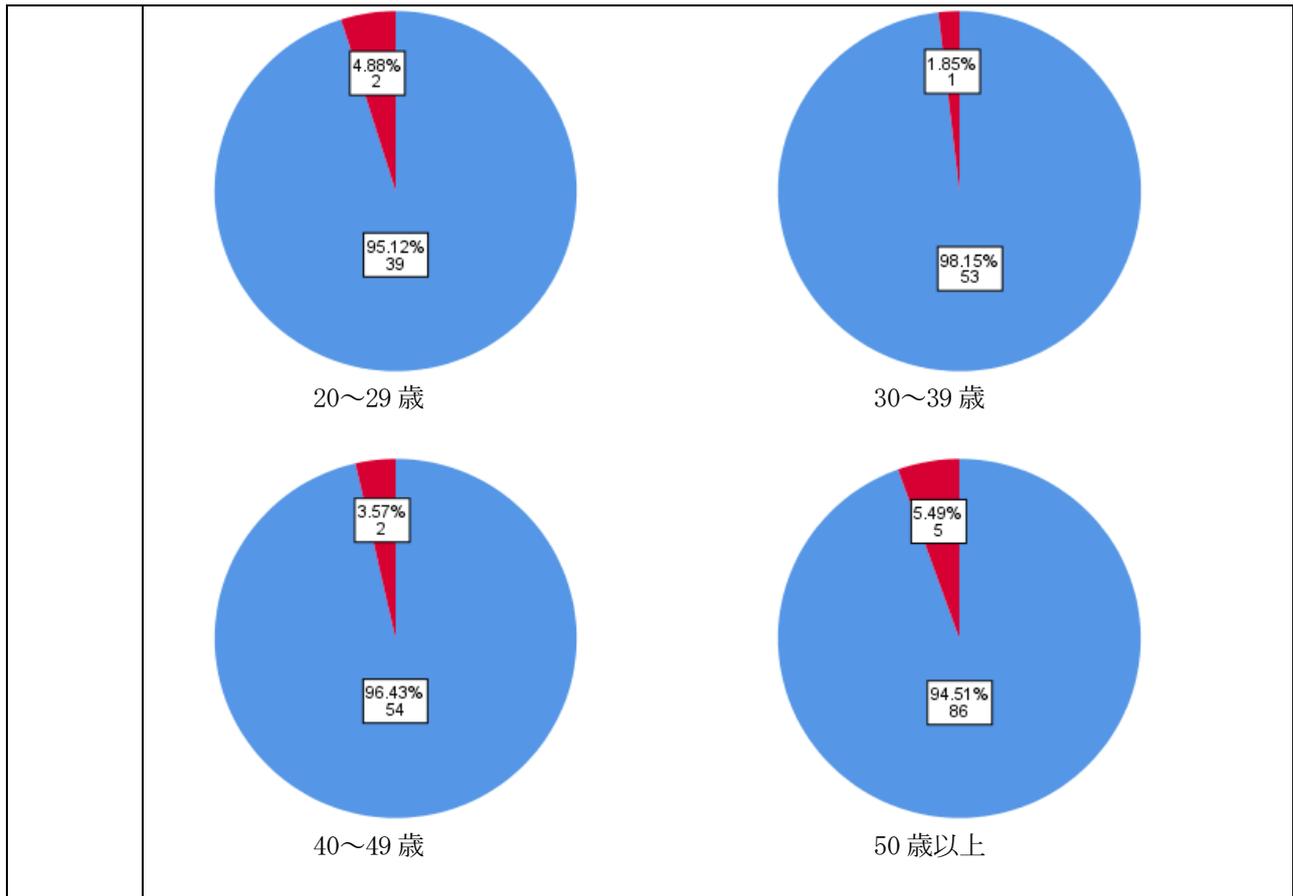
機械電気工学科



情報電子工学科



土木建築工学科



※1. 6-3. で適切であると答えた方は質問6-5.へ、2. 学習・教育目標を変更すべきであると答えた方は質問6-4.へ進んで下さい。

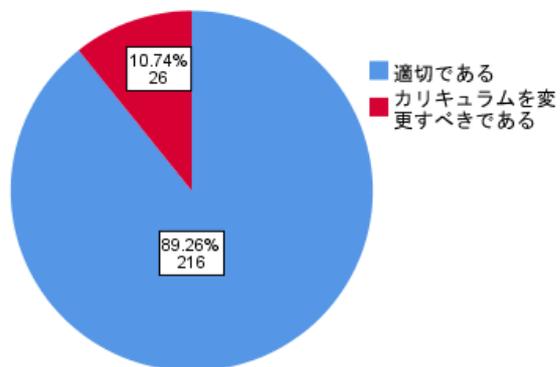
6-4 具体的に学習・教育目標をどのように変更した方が良いとお考えですか。

- ・ 自由な発想が育つ目標が欲しい (60代CA男性)
- ・ 具体的には、よくわからない (50代IE女性)
- ・ 社会に出て、役に立つような、学習、目標に変更したほうが、良いと考えます。(50代CA男性)
- ・ 建築と土木は、全く違う学門なので、早急に分けるべき。(50代CA男性)
- ・ 専門科目を増やす。(50代ME男性)
- ・ 英語学習を増やすべき (40代IE男性)
- ・ 英語力をもっと重要視するべき (40代ME男性)
- ・ 文系の科目に弱すぎる。英語が酷い。(30代CA女性)
- ・ 現状の目標をあまり詳しく知りませんが、設計能力や創造性を養う部分で、私が在学していたころの学習では課題があるように感じておりました。それを考慮した目標が立てられれば良いのではと思います。既に私の卒業後に修正いただけていたら大丈夫です。(20代CA男性)
- ・ 過大に表現してる (20代ME男性)

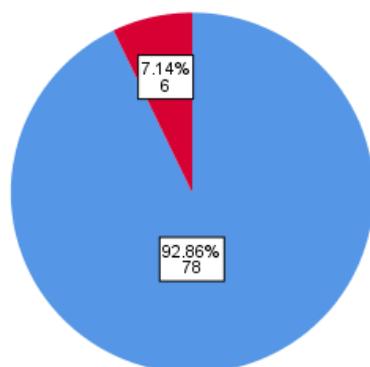
6-5

徳山高専のカリキュラムについてどのようにお考えですか。

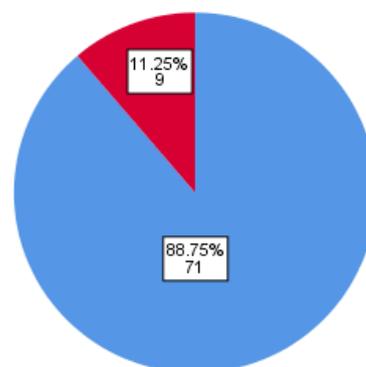
1. 適切である 2. カリキュラムを変更すべきである



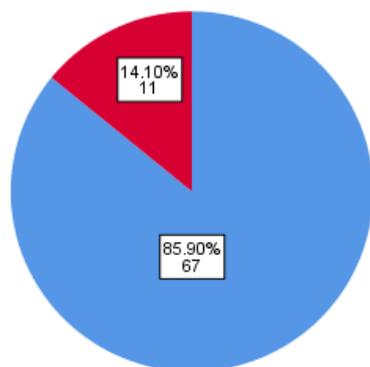
全体



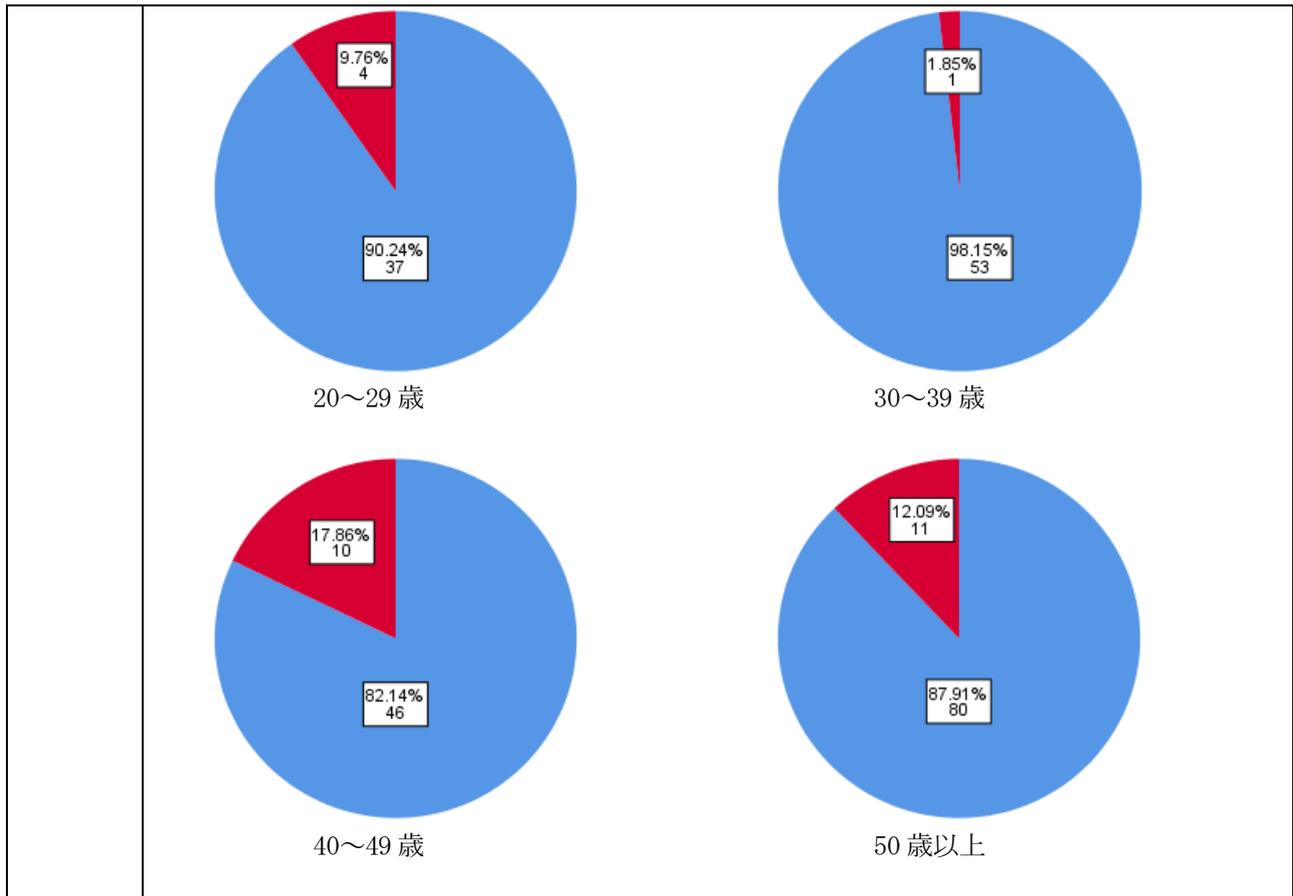
機械電気工学科



情報電子工学科



土木建築工学科



※1. 6-5. で適切であると答えた方は質問6-7. へ、2. カリキュラムを変更すべきであると答えた方は質問6-6. へ進んで下さい。

6-6 具体的にカリキュラムをどのように変更した方が良いとお考えですか。

- 例えば、他学科のカリキュラムを自由に取得できるものがあったら良い。他の学校との交流も視野に入れてはどうか？ (50代CA男性)
- 他校や違う分野の環境を整える経験する (50代ME男性)
- 具体的にした方が良い。見たこともないものを座学で学んでも理解度が浅い。(50代CA男性)
- 時代の変化に対応できるカリキュラムを適宜見直すことが重要である。(50代CA男性)
- 時代に合わせた選択科目、カリキュラムを増やしてもよいと思う。IT分野、第二言語学習の機会を充実させるなど。(50代ME男性)
- 社会に出て、役に立つようなカリキュラムに変更したほうが、良いと考えます。フォートランなどは、全く役に立ちませんでした。(50代CA男性)
- 建築と土木は、全く違う学門なので、早急に分けるべき。(50代CA男性)
- 専門科目を増やす。(50代ME男性)
- 教養課程 (特に国語 : reading & writing) の比重を上げては？ 社会に出て自分の国語力の無さに驚いた。(50代IE女性)
- 英語教育に力を入れるべき。(50代ME男性)
- 理論と実地の整合 (40代IE男性)
- 一般教養、コミュニケーション、メンタルトレーニングといったもの。大卒生と比べて、専門知識を活かす能力はあると思うが、それ以外の一般的な知識、総合的なインプット量が多量にも少ない。外 (社会) ともっと積極的にかかわる機会、コミュニケーション力、メン

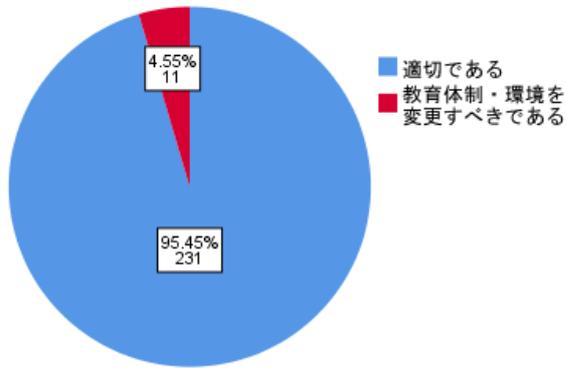
タルを鍛えられるようなものを取り入れてほしい。5年間は、単位をとるためだけの学びだった。英語教育は特に考えていただきたい。中学校、高専の8年間英語を学んでいるのに、何も話せないのはそもそもおかしいと思う。(40代IE女性)

- ・ (6-2と同じ) 昔から複合学科と言っているが、あまりにも隣接しすぎた分野であり、あまり変化がない。社会科学などとの大胆な異分野複合的なプロジェクトが可能な学科または他機関との連携教育をすべきではないでしょうか。(40代CA男性)
- ・ やや時代の変化に対して追随出来ていないようにも思える。(40代IE男性)
- ・ バブリッククラウドを利用したり、機械学習の応用をしたり、時代にあった学習が柔軟にできるといいと思う。(40代IE男性)
- ・ 英語必須 (40代IE男性)
- ・ 英語、プログラミング、論理的文章が書けるようになること、この3つのスキルが非常に重要だと社会に出て実感しております。これらの力がつくようなカリキュラムがあると良いと思いました。(40代CA男性)
- ・ 電気系の専門教科が少ない。電気主任技術者資格に関連する教科をもっと充実させた方が採用側のニーズに合っているのでは? (40代ME男性)
- ・ 文系理系の基礎的教養科目が、普通高校に比べて大きく劣っており、世間からかなり低く見られているのが実情。国際的な素養をみにつけるためにも、高専卒で最低でも普通高校レベルの教養を身につけるカリキュラムに見直すべきである。(40代CA男性)
- ・ 英語を含めた一般教養学習が弱いと感じている (40代IE男性)
- ・ コンテスト等、地域・社会との交流できるイベント等の参加の促進。(30代CA男性)
- ・ 世界に通用するという面で、英語教育を更に充実させなければならないと感じた。(20代ME男性)
- ・ もう少し世の中の技術に詳しくなるための、講義があるとよいと思います。自分自身の興味で調べることは可能だと思いますが、その足がかりとなることを知れたりする場があってもよいと考えます。卒業研究などのテーマを決めや、どんなことを仕事にするか決めるなどに役立つと思います。(20代IE男性)
- ・ 英語の教育法を変えた方が良いと思う。(20代CA男性)
- ・ 実習をもう少し充実させること。特に仕事で即戦力となり得る実践的実習の強化を図るべき。また資格取得を推し進めるのであればそれ相応のカリキュラムの構築をすべき。「取りなさいよ～」と先生が言った所でサポートがなければ誰も実行しない。英語教育に関しては、会話などあるがそもそもの基礎の構築が不十分だと思う。多読等交えるのは構わないが、基礎ができていない人にとっては苦痛でしかない。(20代CA男性)

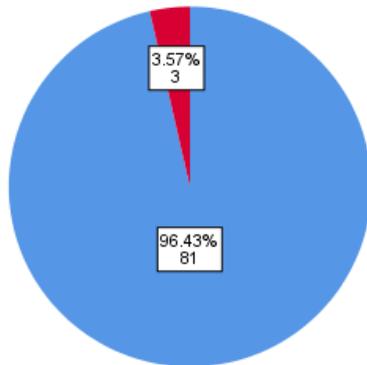
6-7

徳山高専の教育体制・環境についてどのようにお考えですか。

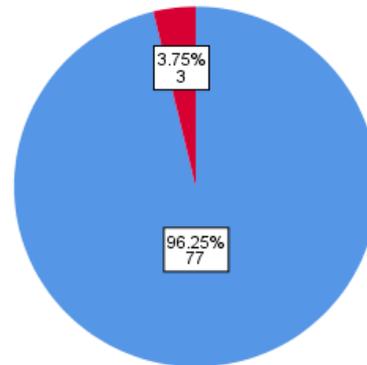
1. 適切である 2. 教育体制・環境を変更すべきである



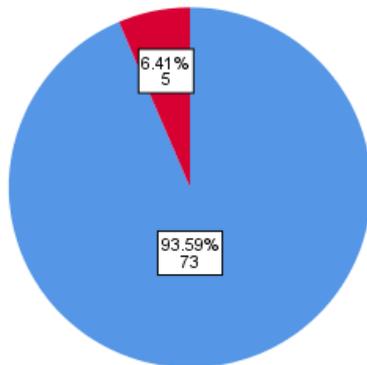
全体



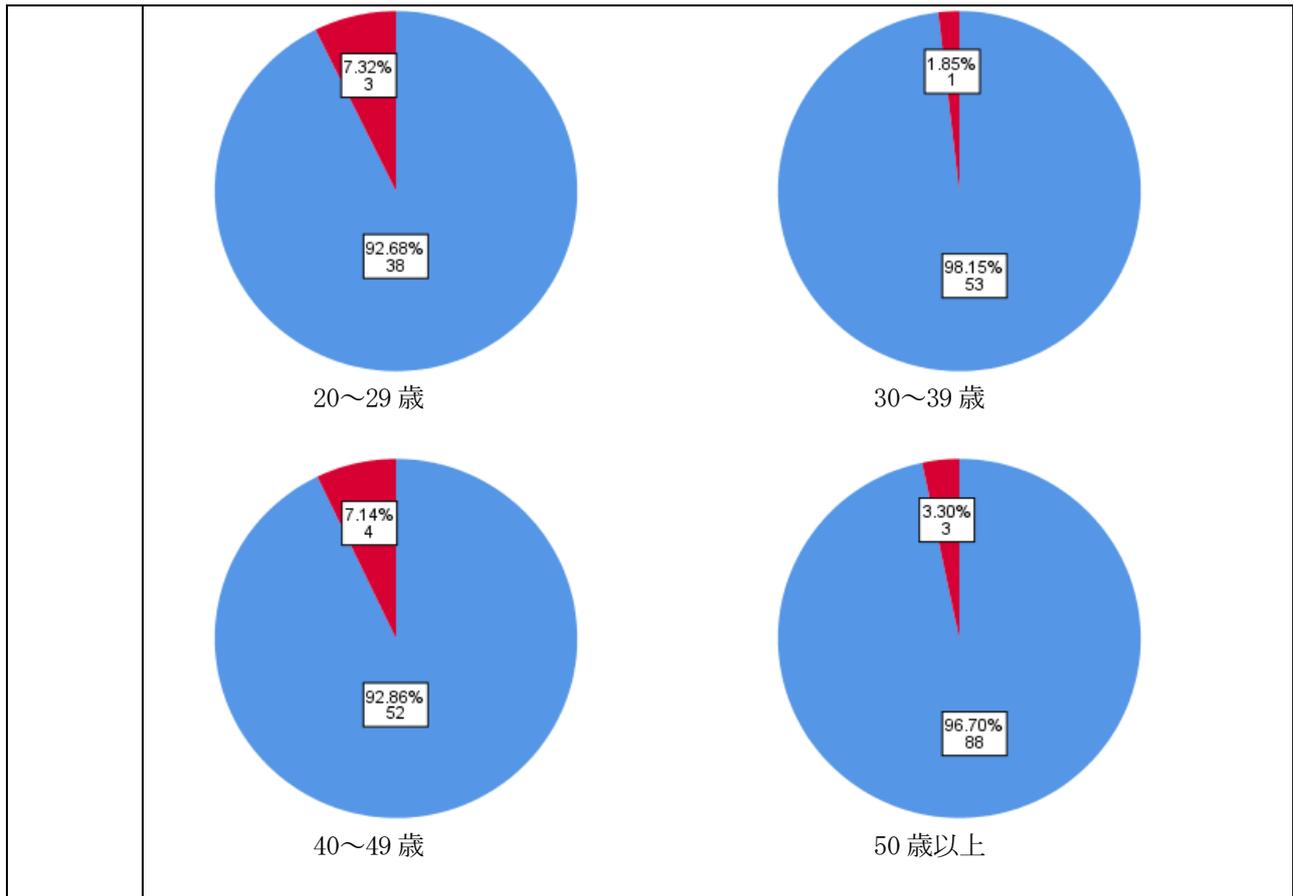
機械電気工学科



情報電子工学科



土木建築工学科



※2. 6-7. で教育体制・環境を変更すべきであると答えた方は質問6-8. へ進んで下さい。

6-8 具体的に教育体制・環境をどのように変更した方が良いとお考えですか。

- ・ 企業では高専卒に期待しているのは「即戦力」。技術基礎はしっかりしている一方で、社会人としてのたしなみ、行動は大学卒に比較して弱い。閉鎖的な環境や外部環境とのつながりが薄いことも影響しているのではないだろうか。(50代ME男性)
- ・ 教員がまとまっていないように感じる。同じ方向を向いて動いてないと感じる。(50代IE女性)
- ・ 建築と土木は、全く違う学門なので、早急に分けるべき。(50代CA男性)
- ・ 現在の学生が未来を生きるために、どんなことを何を提供していくかは、臨機応変に常に変化していかなければならないものなので、学校側が常にその目的のために柔軟に対応していけばよいと思う。(40代IE女性)
- ・ (6-2と同じ) 昔から複合学科と言っているが、あまりにも隣接しすぎた分野であり、あまり変化がない。社会科学などとの大胆な異分野複合的なプロジェクトが可能な学科または他機関との連携教育をすべきではないでしょうか。(40代CA男性)
- ・ 外国人の講師が必要 (40代ME男性)
- ・ かつてのように教員には、官庁や民間企業経験者を登用して、より実践的な教育体制にして大学との差別化を図るべきである。(40代CA男性)
- ・ 英語について、ネイティブスピーカーによる教育機会を増やすことが有益と考える (30代IE男性)
- ・ 英語力の強化。自分で考える力をつけるようなカリキュラムを希望します。(20代CA女性)
- ・ 授業内容が理解しにくいことが多かった!!! 教鞭をとる先生には、もっと授業内容を工夫する努力をしてほしい。授業内容を改善していこうという意識が低い。改善する努力をさ

	せる体制を作りなさい。(20代ME男性) ・ 自分は土木建築でしたが、土木と建築の先生同士が同じ方向を向いていない。同じ学科なのに他学科みたい。そういう体制は変えるべきですよ。(20代CA男性)
--	--

【7. 夢や悩み】

7-1	現在の、あなたの夢や悩みについてお聞かせ下さい。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 人材育成は夢であったが、なかなか実現できない。(60代IE男性) ・ 老後の生活 (60代IE男性) ・ 部下の育成に苦慮している。パワハラが気になり思うように躰ができない。(60代ME男性) ・ 今後の生活がどうなるか (60代CA男性) ・ 1. 地域建設業の経営者として、地域の人々の安全・安心を守り、地域の人々から信頼される会社になりたい。2. 社員の満足度とお客様の満足度をより一層高めていきたい。(60代CA男性) ・ 来年定年になるので、システムエンジニアとしての仕事もあまりない。再雇用も可能だが、仕事内容のわりに給与が低すぎると思う。就職した頃と今はかなり時代は変わっていると思うので、若い人にはどんどん自己啓発するなりして、老後のことも考えて欲しい。若い人たちに少しでも仕事の仕方、社会人としての自覚などを話していきたいと思う。(機会があれば) (50代IE男性) ・ 今年で定年退職します。高専在学、卒業後約40年間の経験(海外長期出張、在住、転職)をもとに第二の人生を楽しみたいと思っています。(北アフリカから欧州漫遊の旅)。在校生、OB、OGとのふれあいの機会をより多く設けて頂ければ幸甚です。(50代CA男性) ・ 定年後、母校で会社で身につけた知識をおしえること。(50代IE男性) ・ 老後生活の活性化 (50代CA男性) ・ 今年で定年を迎えるが、十分だった言えない面もあるが、悔いなく会社人生を歩む事ができ、社会に微力ながら貢献できたと思っている。徳山高専の卒業生であることを誇りに感じている。定年延長でこれから5年程度は新たな気持ちで社業への貢献の継続と地域の社会貢献活動に携わっていきたい。(50代CA男性) ・ 退職後に今までの知識や経験が生かされる場所があるのか不安 (50代CA男性) ・ 自分の経験・知識を故郷の発展にという思いもあって転職したが、発注者の技術レベルが著しく低下していると思う。官民一体となった活動には程遠いのが現状であると感じている。昨今は自然災害が多くその復旧に関しての問題点が、水面下では全く解決されようとしていないことがよく分かった。学校教育の在り方に問題があるように思う。本当の意味で、技術者を育てる学校教育があるべきと思う。徳山高専にはその旗印になってもらいたい。(50代CA男性) ・ 定年を間近に控える中で、今後の15年程度は、どのような形でも良いので、これまでの技術系職員として身につけてきた技術者スキルを活かした生き方ができれば本望である。外国語(英語、中国語)ができないことは、人生の広がり进行妨げる悩みであり、後悔していることでもある。(50代ME男性) ・ 高専入学時では既に手遅れかもしれませんが、できるだけ外国語になじめるようなカリキュラムをしていただけると良いと思います。(外国語が不得意な事が悩み点です。)就職先では、特称昇格(役付け、管理職)のために語学力が必須です。(最低限英語が必須) (50代IE男性) ・ 定年後の就労 (50代ME男性) ・ 小さい会社ですが、それなりに高専時代の知識が役に立っています。感謝しています。(50代IE男性)
-----	--

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 部下の育成。若い人とのギャップ。(50代CA男性) ・ 60過ぎてからのキャリアをどうするかを検討中。(50代IE男性) ・ 化学の専門知識が乏しく苦勞することが多かったが、得意領域(機械工学)を活かして35年 余り研究開発に携わっている。自分の職務や目指すべき姿が「研究者」か「技術者」か迷っ た時期もあったが、得意領域で「技術者」を貫きたいと思う。それこそが高専卒の誇りだど いう意識は失われない。(50代ME男性) ・ 法人化したい(50代IE男性) ・ 高専だけで就職すると、実力があるのに安く使われている。全国の高専を統合し、一つの大 学に格上げしてはどうか。(50代ME男性) ・ 会社経営をしています。職種も構造も現在の時流には乗っていない分野であるため、5 年、10年先の方向性に明確なビジョンが持てないのが悩みです。(50代CA男性) ・ 周南市や山口県の雇用創出をしたい(50代CA男性) ・ 夢は、孫息子を高専に入れ、立派な社会人育生の階段を登らせたいと思っています。悩みは 全くありません。(50代CA男性) ・ 建築デザインを極めたい。(50代CA男性) ・ 子供達に対する教育に不安がある。行き過ぎた平等主義、歴史教育の内容など。(50代CA男 性) ・ 自分が心身ともに健康であることを前提として、社業の発展に貢献できていること、及び、 仕事を通じて部下の成長が、実感できていること。(50代CA男性) ・ 年齢とともに落ちる体力の中で集中力を落とさず仕事を続けるにはどうすればよいか悩んで いる。(50代IE女性) ・ 高専での青春は、独特で有意義でした。ただ、大学生活も経験してみたかったと思う事もあ ります。いろんな道がある事を幅広く学生にアピールして行って欲しいです。先生も色々な 価値観を持ち、影響力を発揮して頂きたいです。(50代CA男性) ・ 発明家として人並みの生活を送れる環境づくり(50代ME男性) ・ 現在東京で在宅で仕事をしいるので、いつか山口で仕事ができるようになりたい。(50代IE 男性) ・ 英語をもっと勉強すべきだったと後悔。大学卒業生との差は、英語の能力。単語の数。(50 代ME男性) ・ 親の介護(50代ME男性) ・ 工学科離れによる人材(人財:スキル低下)不足(50代CA男性) ・ 長期海外出張に対する自身の体調管理と家族のケア。親の介護。(50代ME男性) ・ 別の職種も勉強してみたい(40代CA男性) ・ 28年ぶりに地元に戻ってきたのですが、他の県に比べると発展が遅れているように思いま す。若者も都会へと出て行っており高齢化率も全国上位でもあるため、若者に地元で発展に 努められる環境造りが必要ではないかと思えます。私は土木屋経験20年から建築屋に転職し まして、高専での複合学科での経験をうまく活用できております。自分に合う合わないが何 かとはあるはずですので転職することも大切かと思えます。私はこれらの経験を生かしてこれ からは地元発展の縁の下の力的な役割として頑張っていきたいと思えます。(40代CA男性) ・ 世につくし、人生を存分に楽しみたい(40代IE男性) ・ 近年、国内において自然科学系の研究者を志す者の絶対数の減少が懸念されているが、それ を実感しているところ。所属する国立研究開発法人においても、若手研究者のキャリアパス をしっかりと整備し、若手研究者に提示する必要性を感じている。また、高専は人的交流も含 めて、より一層国研のような組織と連携を含めていくことが重要であり、徳山高専は立地的 においても良いバランスにあると思う。将来的には、所属する国研と徳山高専(には限らな いが)との間で充実した連携を取れるよう橋渡ししていきたいと考えている。(40代ME男 性)
--	---

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 人材育成の難しさに悩み中である (40代ME男性) ・ 精神的な病に悩まされていて、時々仕事が手につかなくなる。(40代IE男性) ・ 年々技術者が減っている・質の低下を感じる (40代ME男性) ・ 効率化、省力化が進められ、利益を追い求める傾向がより強くなってきているので、自分自身の存在価値を高めることが課題。(40代IE男性) ・ 今の職場は高専卒業者が多いのでさほど気にはならなくなったが、それまでの職場では高専卒という学歴が優位にはたらく状況もあれば枷となることもあった。(40代IE男性) ・ 自分の技術、仕事の進め方を次世代の技術者に伝え育てていく事 (40代ME男性) ・ ソフトウェア開発技術を極めたい (40代IE男性) ・ 事務系職種に転職したい (40代CA男性) ・ 新入社員の質の低下 (40代ME男性) ・ 目標は、子育てが終わったら英会話を学ぶことです。(40代IE女性) ・ 徳山高専で学んだ技術者とともに地元周南市のまちづくりを考え、実践していきたい。(40代CA男性) ・ 仕事において、部下を指導する立場にいるが、なかなか十分な教育ができず、部下に仕事を任せることができない、悪循環が続いている。どうにかそれを打開したいと考えている (40代ME男性) ・ プレイヤーとして一流の仕事がしたい。また、強いチームを作り、チームメイトと楽しみながら、仕事をしたい。(40代CA男性) ・ 卒業研究を通しての、問題発見、解決ロジックの構築、プレゼンテーション、PDCAの流れの体得はどこの業種に行っても役に立つ力となったと感じている。また色々な地域からの学生が集まるので、価値観の多様性にも対応する力が養われたと思う。PC操作など現在の仕事にも役に立っている。Macを全般的に導入するとスピードに対応した教育もできるのではないかと感じる。(40代ME女性) ・ 地元で働いてみたいが、有益情報が見つからない (30代ME男性) ・ BIMの部所が立ち上がったので、業務に活用出来るように情報を収集しようと思います。(30代CA男性) ・ 世界をリードする研究者になりたい。(30代IE男性) ・ 現在、妊婦で仕事を辞めたため、落ち着いてから再就職できるか不安。(30代IE女性) ・ 夢：卒業生を一人でも多く同じ会社の仲間として働ける環境を作る。異業種との人脈を広げ、公私共に充実した環境で生活を送る。 悩み：リスク回避に走り、責任の所在追求する社会的風潮から職場内の人間関係が殺伐としている。叩かれ易い職種であるため精神的な余裕が少ない。(30代CA男性) ・ 職場において専門分野については問題ありませんが、英語で会議などをする場面が増えているにも関わらず、思うように話すことができずに困っています。育児中なのであまり勉強する時間もとれず…。学生の時にもっと英語を勉強していればよかったと思います。(30代IE女性) ・ 一度海外PJに携わったが、再度英語力及び技術力を向上させて、再度海外でのPJに携わりたい。悩みは特になし。(30代IE男性) ・ Industry I work is not very much stable and dynamic. I feel no stability in my life, but still I think it is quite important to have enough skills and fundamental technical / engineering understandings to survive in the world. (30代ME男性) ・ 現在の就職先である企業をSIerとして様々なユーザ企業の課題をITで課題解決する企業として大きくしていく。現在はベンダー経由の業務半分、ユーザ企業の業務半分であるため、ユーザ企業の割合を多くし、より直接的に貢献できる企業に変革させていく。また、技術者が働きやすい企業に変えていき、従業員満足度を向上させていくことで、顧客、従業員共に満
--	--

	<p>足できる企業にしていく。(30代IE男性)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 海外で仕事することにやりがいと生活において異文化に触れる楽しみを感じている、これから先も日本だけではなく海外と触れることのできる仕事に就いていたい。(30代ME男性) ・ 夢：技術開発企業として会社を変えること。 悩み：研究に専念できる時間の確保 (30代ME男性) ・ お金がほしい (30代IE男性) ・ 高専本科卒業生の価値が、就職時に適切に判断されることを願っています。高専がどのような学校なのか、まだまだ認知度が低いと思っています。(30代ME男性) ・ 徳山高専で身につけた能力を活かして、社会によりいい影響を与えられる人間になれるよう頑張ります。(30代IE男性) ・ 転職し、在宅で仕事をできるようにしたい。子供が小さいうちはできるだけ家にいたい。(30代IE女性) ・ 子育てをしながら、どこまで自分の能力を発揮できるか、またいつまで続けることができるのか(県外に通勤中)不安である。(20代CA女性) ・ 高専生が適切に評価されてない。高卒との差がほとんどない。(20代ME男性) ・ 思い描いていたような仕事にはつきませんでした。が、高専生活に後悔は全くなく、とても有意義な5年間でした。(20代CA女性) ・ 世の中に対して新規性のあるものを生み出し、人をワクワクさせるプロダクト/サービスを提供する。そこで、ミドル層・下回りの開発に特化し、与えたものに対する対価を貰えるエンジニアになる。(20代IE男性) ・ 頻繁に英語を使う機会があるが、自分の英語力が低いため、コミュニケーションが十分にとれない。(20代CA女性) ・ 楽しく生きれたら良いです (20代ME男性) ・ ものづくりを通じて世の中に少しでも多く貢献できる技術者になることが夢です。将来が明確に見えていないことが悩みです。(20代CA男性) ・ もっと自分の能力を活かせる仕事があれば転職したい (20代CA女性) ・ 地域の実情にあった公共交通網のあり方を考えたい。(20代IE男性) ・ 苦手な人ともうまく付き合うことがまだまだ苦手なこと。もっと、仕事をこなせるようになり、チームの役に立ちたい。(20代IE女性) ・ 大きい海上工事がしたくて現在の会社を選びましたが、最初の配属が陸。入社から同じ現場で異動もなくかれこれ2年。準大手の会社だけあって陸も多く海上に巡り会うのは意外と大変かも？と思うと会社のレベルを下げて自分のやりたい海上しかやってない会社に行こうか悩んでいます。(20代CA男性) ・ 山口県の地元へUターンしたい (20代IE男性) ・ 私の夢はGoogleのような会社を起業し、好きな人と仕事をする日々を過ごすことです。社員の性格が内向的や外向的などに関わらず、一人一人が自分に合った適切な仕事をする事でチームとしての可能性を最大限に活かせる社内を目指します。予め仕事を与えるのではなく、みんなが日々変化する課題に対して毎回仕事を作り解決していく。そんな自由で変化を許容できる会社です。そして何より毎日仕事でワクワクできる感情を大切に、人間関係良好な雰囲気をずっと維持し続けます。(20代IE男性) ・ 周りの大学卒の人たちよりも自分が劣っているのではないかと感じる。そんな同期に負けなような優秀な人材になるのが目標。(20代ME男性)
--	--